

## 平成27年度使用教科用図書審議結果

国語 . . . 1

生活 . . . 2 2

書写 . . . 5

音楽 . . . 2 7

社会 . . . 9

図画工作 . . . 2 9

社会 (地図) . . . 1 2

家庭 . . . 3 1

算数 . . . 1 4

体育 (保健) . . . 3 4

理科 . . . 1 8

# 平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦

## 国語

	第1地区の特性	第2地区の特性	第3地区の特性	第4地区の特性
教科から見た各地区の特性	<p>川崎市の南部、臨海部に位置し、江戸時代から宿場町として開けていたところである。川崎市役所や区役所の他に、教育文化会館や裁判所、税務署など、市や県の公共施設が集まっている。初詣で賑わう川崎大師を中心に、門前町が開けている。</p> <p>児童は、物怖じせずに新しいことにチャレンジするなど、素直で、子供らしい発想をする姿が見られる。</p> <p>児童の素直さを生かし、自分の考えや思いについて、順序を考えて話したり、書いたりすることや、互いの考えのよさに気付いたり、感じたりするような言語活動を充実させるとともに、言葉を獲得するためにも、継続的な読書の習慣を一層根付かせ、日常生活に必要な言葉の力を育みたい。</p>	<p>川崎市中部に位置しており、夢見ヶ崎動物公園、等々力緑地、等々力競技場等があり、古くからの町並みや歴史的な文化財も数多く残っている。また、市民ミュージアム等の文化施設もあり、見学者も多い。近年、武蔵小杉駅周辺の開発により大型マンションが建ち並び、他地域からの転入も増えている。</p> <p>児童は、明るくのびのびと生活している。自分の考えや思いをよく話すなど、素直に伝えようとする姿が見られる。</p> <p>児童の素直さを生かし、自分の考えや思いについて、順序を考えて話したり、書いたりすることや、互いの考えのよさに気付いたり、感じたりするような言語活動を充実させるとともに、言葉を獲得するためにも、継続的な読書の習慣を一層根付かせ、日常生活に必要な、言葉の力を育みたい。</p>	<p>川崎市のほぼ中央に位置し、自然を生かした大きな公園や歴史的に価値ある古墳、貝塚などがあり、緑豊かな地域である。教育に関心が高く、学習塾に通わせる家庭が多い。</p> <p>児童は、比較的落ち着いて学習に取り組み、自分の考えや思いをよく話すことができる。また、知識が豊富であり、基礎的、基本的な内容の定着については、比較的良い状況である。</p> <p>知識が豊富であるため、さらに物の見方や感じ方、考え方を体験から打ち出された言葉で話したり、書いたりするような言語活動を充実させるとともに、言葉を獲得するためにも、継続的な読書の習慣を一層根付かせ日常生活に必要な言葉の力を育みたい。</p>	<p>川崎市の北部に位置し、自然豊かな多摩丘陵に位置する地域である。新百合ヶ丘駅周辺に大型マンションが建ち並ぶなど、近年都市化への様変わり加速し、他地域からの転入も増えてきている。教育に対する関心が高く、学習塾に通わせる家庭が多い。</p> <p>児童は、音読や漢字練習など真面目に取り組む姿が見られる。</p> <p>基礎的・基本的な言葉の力が定着しているため、さらに児童が課題意識をもって主体的に取り組めるような書くことや読むことの言語活動を充実させるとともに、言葉を獲得するためにも、継続的な読書の習慣を一層根付かせ、日常生活に必要な言葉の力を育みたい。</p>
川崎の子どもが学習をすすめていく上での視点	<p>○話すこと・聞くこと、書くこと、読むことの各領域で、学習指導要領に示された言語活動例や、伝統的な言語文化の教材例が適切に取り上げられていること。</p> <p>○読書活動の充実、文字指導の内容の改善を重視した内容、構成等であること。</p>			

平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦  
国語

発行者の 番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領と の関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	<p>新編 あたらしいこくご 一上下 新編 新しい国語 二上下 新編 新しい国語 三上下 新編 新しい国語 四上下 新編 新しい国語 五 新編 新しい国語 六</p>	<p>・基礎的・基本的な言語能力が習得できること、国語の学習や読書に親しむことや大切さが実感できること、多様な言語活動を通して、思考力・判断力・表現力等を身に付けることを基本方針として編集されている。 ・学習のねらいを重点化して示していること、生活や他教科等の学習で活用する視点を示していること、読書活動を促す資料を提示していること、伝統的な言語文化に親しむことができる単元を設定するなど工夫がされている。</p>	<p>・内容の取扱い は、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項「道徳教育の充実」に関連して、互いの考えや意見を理解し合い、共に生きていこうとする心情を育てる教材が取り上げられている。</p>	<p>【学習過程の明確化】 ＜学習の見直し＞ ・単元名を通して、具体的な言語活動が示されるとともに、単元のねらいが明記されている。 ・1単元1領域を原則に単元が設定され、ねらいが明確である。 ＜手引きの内容＞ ・見直しをもって学習がすすめることができるように学習後の成果物の例が掲載されている。 ・「言葉の力」のコラムで、大切にしたいことが示されている。 【言語活動の充実】 ＜取り上げられている教材＞ ・「話すこと・聞くこと」の教材では、ねらいを焦点化した具体的な話材が取り上げられている。 ・「書くこと」の教材では、新聞にまとめる、レポートを書くなど具体的な言語活動が取り上げられている。 ・「読むこと」の教材では、長年読み継がれてきた作品が掲載されている。 ＜取り上げられている題材＞ ・あいさつに関することや見つけたものを友達に紹介する活動、教師の話聞いて大事なことを友達に伝える活動、クイズを出し合う活動など、相手意識を明確にした、実際の学校生活で行える内容となっている。 ・他教科等との関連が図られるように設定されている。 【伝統的な言語文化の扱い】 ＜題材・教材＞ ・伝統的な言語文化として、神話や地域の昔話、十二支や七草、いろはうたなどが「日本の言の葉」として取り上げられている。 ・季節に合う詩や俳句、短歌が季節ごとに「日本語のしらべ」として掲載されている。 【読書活動の充実】 ・「読むこと」の学習のあとに、「こんな本もいっしょに」で同じジャンルの本を紹介している。 【新出漢字の扱い】 ・各単元のページ下段に掲載されている。 ・巻末付録にも掲載されている。 【資料】 ・付録「言葉の世界」で物語や説明文、学習の手引きが掲載されている。</p>	<p>【構成】 ・1年生から4年生までは、上下巻の2分冊で構成されている。5、6年生は合冊で、年間を見通して単元の入れ替えが可能である。 ・年間を通して、読書指導のための教材や資料が設けられている。 【分量】 1年:312ページ 2年:350ページ 3年:366ページ 4年:358ページ 5年:298ページ 6年:290ページ 【装丁】 ・判型はB5で無線綴じ製本されている。 ・裏表紙に「色覚問題の研究者に校閲を依頼し、カラーユニバーサルデザインの観点から全ページにわたり配色およびデザインの検証を行っています。」と記載されている。 ・裏表紙に「再生紙、植物油インキを使用しています。」と記載されている。</p>	<p>【表記・表現】 ＜マークの特徴＞ ・「つながる」が各単元に掲載されている。 ＜単元名＞ ・「～しよう」といった呼びかけ表現である。 ＜キャラクターの役割＞ ・既習事項が確認できるよう設定されている。 ＜特徴的なレイアウト＞ ・「手引き」や学習の番号が記されている。 【写真・図版】 ・「伝統的な言語文化」を扱う単元に写真が多く掲載されている。 ・児童の活動の様子がイメージできるような写真や挿絵が掲載されている。</p>
11 学図	<p>みんなとまなぶ しょうがっこうこくご 一ねん上下 みんなと学ぶ 小学校こくご 二年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 三年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 四年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 五年上下 みんなと学ぶ 小学校国語 六年上下</p>	<p>・児童の学びを学校と家庭の双方から見守ること、確かな読解力が育つこと、思考力・判断力・表現力等を身に付けること、古典に親しむことなどを基本方針として編集されている。 ・家庭との連携を図ること、主体的に学習に取り組めるよう、学び方や学習の目標を丁寧に示していること、伝統的な言語文化を楽しむ教材を提示することなどが工夫されている。</p>	<p>・内容の取扱い は、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項「言語活動の充実」に関連して、単元に設定した目標に沿い、「しっかり読んで、しっかり考える」活用する力の定着を目指す「てびき」が取り上げられている。</p>	<p>【学習過程の明確化】 ＜学習の見直し＞ ・単元名を通して、言語活動が示されている。 ・学年に応じて学習の仕方について紹介されている。 ・自己評価できるよう単元の最後には「まとめ」が掲載されている。 ＜手引きの内容＞ ・手引きは、おおむね見開き2ページ程度で掲載され、書き込み欄が設定されている。 ・吹き出しで学習のポイントや、「国語のカギ」のコラムで学習内容で大切にしたいことを示されている。 【言語活動の充実】 ＜取り上げられている教材＞ ・「話すこと・聞くこと」の教材では、身近な話材が取り上げられている。 ・「書くこと」の教材では、メモの取り方や構成メモの作り方などが学べるようになり、「話すこと・聞くこと」と複合単元も設定されている。 ・「読むこと」の教材では、長い間読み継がれてきた作品が多く掲載されている。 ＜取り上げられている題材＞ ・カレンダーやポスター、絵日記など、様々な言語活動が設定されている。 ・伝言ゲームやクイズなどの活動が設定されている。 【伝統的な言語文化の扱い】 ＜題材・教材＞ ・昔話、俳句、百人一首、故事成語、四字熟語など学年に応じて取り上げている。 【読書活動の充実】 ・「読むこと」の学習のあとに、「本と友達」で同じジャンルの本を紹介している。 ・ページ見開きが写真に、本の題名とリード文を添えた「みんなて本を楽しもう」が掲載されている。 ・巻末の資料には、物語や説明文が掲載されている。 【新出漢字】 ・各単元のページ下段および、単元末、巻末付録にも掲載されている。 【資料】 ・「資料」「活動」「国語のカギ」を項目として分け、目次に掲載しているため、指導者からすると使いやすく、様々な場面で活用できる。 ・「保護者の方へ この教科書でめざすこと」というページが巻末に掲載されている。</p>	<p>【構成】 ・1年生から6年生までは、上下巻の2分冊で構成されている。 ・1年生の上巻にインデックス方式のページを構成している。 【分量】 1年:262ページ 2年:292ページ 3年:298ページ 4年:310ページ 5年:336ページ 6年:338ページ 【装丁】 ・判型はB5で無線綴じ製本されている。 ・裏表紙に「色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの人に見やすいように配慮して作成しました。」と記載されている。 ・裏表紙に「環境に配慮した紙、植物油インキを使用しています。」と記載されている。</p>	<p>【表記・表現】 ＜マークの特徴＞ ・各単元に「話す」「聞く」「書く」「読む」のマークがある。 ＜見出しの色＞ ・学年ごとに統一した色使いである。 ・学習内容が色つきで掲載されている。 ＜キャラクターの役割＞ ・学習のポイントを解説している。 ＜特徴的なレイアウト＞ ・各単元終わりに漢字がまとめてあり、例文が掲載されている。 【写真・図版】 ・扉の詩や説明文に掲載されている。 ・児童が内容をイメージしやすいよう、写真や挿絵が掲載されている。</p>

発行者の 番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領と の関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
15 三省堂	しょうがくせいのこくご 一年 上下 小学生のこくご 二年 小学生のこくご二年 学びを広げる小学生の国語 三年 小学生の国語 三年 学びを広げる小学生の国語 四年 小学生の国語 四年 学びを広げる小学生の国語 五年 小学生の国語 五年 学びを広げる小学生の国語 六年 小学生の国語 六年 学びを広げる	・基礎的・基本的な知識や技能の確実な習得と、活用する力を身に付けるための「小学生の国語」と個に応じた学習を前提に、必要に応じて参照できる別冊の「学びを広げる」の2冊構成により、思考力・表現力・判断力等を身に付けることを基本方針として編集されている。 ・ねらいを1単元1領域に焦点化し、領域ごとの系統を重視して教材を構成していること、学びの進め方を示すリード文を通して主体的に学習を進められること、年間を通して読書を意識づけていること、伝統的な言語文化に親しむための教材を提示するなどの工夫がされている。	・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項「体験活動の充実」に関連して、身の回りの体験や発見を詳しく書き、まとめて発表する教材が取り上げられている。	【学習過程の明確化】 ＜学習の見直し＞ ・単元名を通して具体的な言語活動が示されている。 ・1単元1領域にねらいを焦点化し、系統を重視して教材を構成している。 ・単元ごとに題材名とともに、学びの進め方を示すリード文が掲載されている。 ＜手引きの内容＞ ・学習の手順を短い言葉で端的に示し、具体例が掲載されている。 ・コラムで学習内容のポイントや大切にしたいことを示している。 【言語活動の充実】 ＜取り上げられている教材＞ ・「話すこと・聞くこと」の教材は、各学年に5つの系統を設け、学習が計画的・系統的に行えるよう工夫されている。 ・「書くこと」の教材は、相手意識をもって学習が進められるよう、書き方や段落ごとの内容など手順が示されている。 ・「読むこと」の教材では、別冊を含め、様々な分野の作品が数多く掲載されている。 ＜取り上げられている題材＞ ・新聞の割りつけの案やレポートの組み立てが具体的に掲載されている。 ・学習のモデルが明記されている。 ・あいさつや友達と話す場面など、相手意識、目的意識のある題材が取り上げられている。 ・他教科等との関連を意識した題材が設定されている。 【伝統的な言語文化の扱い】 ＜題材・教材＞ ・昔話を楽しんだり、友達に紹介したりする教材が掲載されている。 ・俳句、カルタ、百人一首、落語などの教材が掲載されている。 【読書活動の充実】 ・「読むこと」の学習のあとに、「わたしの本だな」で学習に関連した本を紹介されている。 ・巻末の読書の部屋、別冊の「学びを広げる」の「読書の森」で物語や説明文が紹介されている。 【新出漢字の扱い】 ・各単元、単元末・巻末にまとめて掲載されている。 【資料】 ・別冊「学びを広げる」で、学習資料が掲載されている。	【構成】 ・1年生が上下巻の2分冊で、2年生から6年生までが合冊である。 ・各領域の配列が偏りなく、順序良く学習できる構成になっている。 【分量】 1年：256ページ 2年：215ページ、別冊39ページ 3年：278ページ、別冊47ページ 4年：278ページ、別冊47ページ 5年：247ページ、別冊47ページ 6年：255ページ、別冊55ページ 【装丁】 ・判型はB5で無線綴じ製本されている。 ・裏表紙に「カラーユニバーサルデザインに配慮して編集されています。」と記載されている。 ・裏表紙に「環境にやさしい用紙と植物油インキを使用しています。」と記載されている。	【表記・表現】 ＜マークの特徴＞ ・「話す・聞く」「書く」「読む」の領域ごとに決まったマークが掲載されている。  ＜見出しの色＞ ・領域ごとに色分けしており、各単元名にもその色の囲みがある。 ・大単元では、めあてが教材の前に色分けして明記されている。  ＜キャラクターの役割＞ ・学習のポイントを解説している。  ＜特徴的なレイアウト＞ ・新出漢字が単元学習の前に必ず掲載されている。  【写真・図版】 ・説明文・具体物に関して写真が掲載されている。 ・児童が文を読みやすいように、写真や挿絵などの大きさや配置を工夫して掲載されている。
17 教出	ひろがることば しょうがくこくご 1 上下 ひろがることば 小学国語 2 上下 ひろがる言葉 小学国語 3 上下 ひろがる言葉 小学国語 4 上下 ひろがる言葉 小学国語 5 上下 ひろがる言葉 小学国語 6 上下	・児童が主体的に学習に取り組み、学んだことを活用したり、学んだことを伝え合ったりすることを基本方針として編集されている。 ・児童が課題意識、目的意識をもって学習に取り組めるよう、学習内容や学習過程を示していること、日常生活における活用を図っていること、伝統的な言語文化に親しむための教材を提示していること、読書教材の充実を図っているなどの工夫がされている。	・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項「伝え合う力を高める」ことに関連して、「くらべて発見しよう」といった「学び合い」教材が「考える力」「伝え合う力」を高めるものとして設けられている。	【学習過程の明確化】 ＜学習の見直し＞ ・単元名を通して、具体的な言語活動が示されるとともに、単元のねらいが明記されている。 ・単元の最後には、「ふりかえり」が明記されている。 ＜手引きの内容＞ ・ワークシートの記入例や成果物の見本がていねいに掲載され、吹き出しでポイントを示している 【言語活動の充実】 ＜取り上げられている教材＞ ・「話すこと・聞くこと」の教材では、身近な話材内容を設定したり、クイズやゲームを取り入れた活動が設定されている。 ・「書くこと」の教材では、身近で書きやすい題材やメモの作り方、並べ替えなどが取り上げられている。 ・「読むこと」の教材では、昔から言い伝えや、動物などを扱ったものなど、学年に応じて親しみやすい内容の作品が掲載されている。 ・「読むこと」「書くこと」など複合単元が設定されている。 ＜取り上げられている題材＞ ・手紙、見学の報告、学級新聞、町じまんの推薦、紹介のポスターなど、他教科等との関連を意識した題材が取り上げられている。 【伝統的な言語文化の扱い】 ＜題材・教材＞ ・昔から受け継がれてきている「文化」について、いろは歌や七草、俳句や短歌、古典について取り上げている。 【読書活動の充実】 ・「読むこと」の学習の後に、「本をよもう」のコーナーがあり、本が紹介されている。 ・付録の「本を読もう」で、その学年で読ませたい本が紹介されている。 【新出漢字の扱い】 ・各単元のページ下段に掲載されている。 ・巻末付録に掲載されている。 【資料】 ・「この本で学ぶこと」という見開きのページがあり、学習内容が紹介されている。	【構成】 ・全学年上下巻2分冊である。 ・単元が系統性や繰り返しを意識した配列になっている。 【分量】 1年：280ページ 2年：295ページ 3年：300ページ 4年：310ページ 5年：300ページ 6年：320ページ 【装丁】 ・判型はB5で無線綴じ製本されている。 ・裏表紙に「色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮して作られています。」と記載されている。 ・裏表紙に「環境にやさしい再生紙と植物油インキが使用しています。」と記載されている。	【表記・表現】 ＜マークの特徴＞ ・全領域統一しており、シンプルである。  ＜見出しの色＞ ・各学年で統一した色使いになっている。  ＜キャラクターの役割＞ ・ポイントを解説している。  ＜特徴的なレイアウト＞ ・学習の手助けとなるようなイラストと吹き出しがある。  【写真・図版】 ・説明文・具体物に関して写真がある。 ・マンガの表現方法では、文章の中に実際にマンガが資料として掲載されている。

発行者の 番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領と の関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
38 光村	こくご一上 かざぐるま こくご一下 ともだち こくご二上 たんぼぼ こくご二下 赤とんぼ 国語三上 わかば 国語三下 あおぞら 国語四上 かがやき 国語四下 はばたき 国語五 銀河 国語六 創造	<p>・確かな言葉の力が身に付くこと、学ぶ楽しさを知り、言葉で人とつながる喜びを体感することを基本方針として編集されている。</p> <p>・身に付けたい力を明確にして、見通しをもって学ぶことができること、各領域の言語活動を関連づけたり積み重ねたりする単元構成が示されていること、読書や伝統的な言語文化に親しむ教材が取り上げられていることなどの工夫がされている。</p>	<p>・内容の取扱い、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項「国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成」することに関連して、学年の違いを考慮しつつ、繰り返し学習することで定着を図る単元が設けられている。</p>	<p>【学習過程の明確化】          &lt;学習の見通し&gt;          ・単元名を通して、具体的な言語活動が示されるとともに、単元のねらいが明記されている。          &lt;手引きの内容&gt;          ・目的意識をもって言葉の力が身につけられるように、上段に学習課題、下段に言語活動の手順が示されている。          ・児童が自己評価しやすいよう、「めあて」→「活動」→「たいせつ」→「ふりかえろう」と学習の流れに合わせて示されている。</p> <p>【言語活動の充実】          &lt;取り上げられている教材&gt;          ・「話すこと・聞くこと」の教材では、年度初めに「言葉の準備運動」という、アイスプレイング教材が設定されている。          ・「書くこと」の教材では、短作文から文の組み立ての方法やメモの取り方などが段階を追って紹介されている。「話すこと・聞くこと」の複合単元も設定されている。          ・「読むこと」に関する教材では、命を尊ぶ作品や時代を超えて読み継がれている作品が掲載されている。</p> <p>&lt;取り上げられている題材&gt;          ・観察カードの書き方や絵日記など、日常生活や他教科等との関連を意識した題材が設定されている。          ・新聞記事の編集の仕方や書き方の工夫、読み方など実生活に生きてはたらく題材が設定されている。</p> <p>【伝統的な言語文化の扱い】          &lt;題材・教材&gt;          ・季節にまつわる言葉や詩などが、絵や写真をそえて「季節の言葉」として掲載されている。          ・長く語り継がれてきた民話や昔話を聞いて楽しむものや、短歌、俳句、漢文、狂言、古典などが設定されている。</p> <p>【読書活動の充実】          ・物語の学習の後や巻末に「この本、よもう」というコーナーがあり、本が紹介されている。          ・年間指導計画例における夏季休業前の時期に、「本は友達」という単元が設定されている。</p> <p>【新出漢字の扱い】          ・各単元のページ下段および、単元末に掲載されている。          ・巻末付録にも掲載されている。</p> <p>【資料】          ・「ことばのたからばこ」には、日本語に関する事柄が掲載されている。</p>	<p>【構成】          ・1年生から4年生までは、上下巻の2分冊で構成されている。5、6年生は合冊で、年間を見通して単元の入れ替えが可能である。          ・各領域の配列が偏りなく、順序良く学習できる構成になっている。</p> <p>【分量】          1年:272ページ          2年:276ページ          3年:292ページ          4年:298ページ          5年:284ページ          6年:284ページ</p> <p>【装丁】          ・判型はB5で無線綴じ製本されている。          ・単元のねらいが色付きで大きく書かれている。          ・多くの人に見やすく学びやすいレイアウトや表現方法を工夫し、ユニバーサルデザインに配慮された配色や構成となっている。          ・裏表紙に「環境に配慮した紙、植物油インキを使用しています。」と記載されている。</p>	<p>【表記・表現】          &lt;マークの特徴&gt;          ・領域ごとにマークがある。          ・マークはシンプルである。          ・文字が大きく読みやすい。</p> <p>&lt;見出しの色&gt;          ・各学年で統一した色使いになっている。          ・やさしい配色である。</p> <p>&lt;キャラクターの役割&gt;          ・児童が学習を行う上でのポイントなどを提示している。</p> <p>&lt;特徴的なレイアウト&gt;          ・小単元・大単元ともに、単元名が囲んである。</p> <p>【写真・図版】          ・見開きを意識して、写真、挿絵が掲載されている。          ・説明文・具体物に関して写真が掲載されている。          ・児童が文を読を読みやすいように、写真や挿絵などの大きさや配置を工夫して掲載されている。</p>

# 平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦

## 書写

	第1地区の特性	第2地区の特性	第3地区の特性	第4地区の特性
教科から見た各地区の特性	<p>川崎市の南部、臨海部に位置し、江戸時代から宿場町として開けていたところである。川崎市役所や区役所の他に、教育文化会館や裁判所、税務署など、市や県の公共施設が集まっている。初詣で賑わう川崎大師を中心に、門前町が開けている。</p> <p>児童は、物怖じせずに新しいことにチャレンジするなど、素直で、子供らしい発想をする姿が見られる。</p> <p>児童の素直さを生かし、自分の考えや思いについて、順序を考えて話したり、書いたりすることや、互いの考えのよさに気付いたり、感じたりするような言語活動を充実させるとともに、言葉を獲得するためにも、継続的な読書の習慣を一層根付かせ、日常生活に必要な言葉の力を育みたい。</p>	<p>川崎市中部に位置しており、夢見ヶ崎動物公園、等々力緑地、等々力競技場等があり、古くからの町並みや歴史的な文化財も数多く残っている。また、市民ミュージアム等の文化施設もあり、見学者も多い。近年、武蔵小杉駅周辺の開発により大型マンションが建ち並び、他地域からの転入も増えている。</p> <p>児童は、明るくのびのびと生活している。自分の考えや思いをよく話すなど、素直に伝えようとする姿が見られる。</p> <p>児童の素直さを生かし、自分の考えや思いについて、順序を考えて話したり、書いたりすることや、互いの考えのよさに気付いたり、感じたりするような言語活動を充実させるとともに、言葉を獲得するためにも、継続的な読書の習慣を一層根付かせ、日常生活に必要な、言葉の力を育みたい。</p>	<p>川崎市のほぼ中央に位置し、自然を生かした大きな公園や歴史的に価値ある古墳、貝塚などがあり、緑豊かな地域である。教育に関心が高く、学習塾に通わせる家庭が多い。</p> <p>児童は、比較的落ち着いて学習に取り組み、自分の考えや思いをよく話すことができる。また、知識が豊富であり、基礎的、基本的な内容の定着については、比較的良い状況である。</p> <p>知識が豊富であるため、さらに物の見方や感じ方、考え方を体験から打ち出された言葉で話したり、書いたりするような言語活動を充実させるとともに、言葉を獲得するためにも、継続的な読書の習慣を一層根付かせ日常生活に必要な言葉の力を育みたい。</p>	<p>川崎市の北部に位置し、自然豊かな多摩丘陵に位置する地域である。新百合ヶ丘駅周辺に大型マンションが建ち並ぶなど、近年都市化への様変わりは加速し、他地域からの転入も増えてきている。教育に対する関心が高く、学習塾に通わせる家庭が多い。</p> <p>児童は、音読や漢字練習など真面目に取り組む姿が見られる。</p> <p>基礎的・基本的な言葉の力が定着しているため、さらに児童が課題意識をもって主体的に取り組めるような書くことや読むことの言語活動を充実させるとともに、言葉を獲得するためにも、継続的な読書の習慣を一層根付かせ、日常生活に必要な言葉の力を育みたい。</p>
川崎の子どもが学習をすすめていく上での視点	<p>○毛筆と硬筆の教材例の提示及び関連が適切であり、日常生活や学習活動との関連を図った教材例が適切に取り上げられた内容、構成等であること。</p>			

# 平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦

## 書写

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨の工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 あたらしい しょしゃ 一 新編 新しい しょしゃ 二 新編 新しい書写 三 新編 新しい書写 四 新編 新しい書写 五 新編 新しい書写 六	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書写の基礎的・基本的な知識や技能を効率よく習得できること、手引きによって、児童が主体的に学習活動が取り組めること、他教科等、生活の中で活用できることを基本方針として編集されている。</li> <li>・学習のねらいを重点化して示していること、毛筆教材は硬筆から導入し、毛筆で練習し、さらに硬筆へ広げるなど編集の工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項「国語に対する関心を深め、国語を尊重する態度を育てる」ことに関連して、各学年の表紙裏面の「身の回りの文字をさがそう」で様々な文字の写真が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【学習過程の明確化】</li> <li>・「調べよう」「たしかめよう」「広げよう」「学習をふり返ろう」という学習の流れが示されている。</li> <li>・硬筆でねらいを確かめてから、毛筆で練習し、硬筆に生かすという学習展開が設定されている。</li> <li>【入門期の指導】</li> <li>・姿勢、手の置き方、足の置き方、鉛筆の持ち方が写真で掲載されている。</li> <li>・漢字の導入は、「とめ」「はね」「はらい」をねらいとしている。</li> <li>【毛筆の導入】</li> <li>・毛筆の姿勢が「せなかにはピン」「手でトンとおさえる」など擬音語を使って示されている。</li> <li>・筆使いが「トン」「スー」「ピタ」などの擬音語を使って、感覚的に捉えられるように示されている。</li> <li>・用具の置き方と扱い方については児童机の上に用具を置いた状態の写真を示し、準備、後片付けの仕方が一目でわかるように工夫されている。</li> <li>【他教科等・日常生活との関連】</li> <li>・「生活に広げよう」で、理科の観察カードの書き方や社会の調べ学習の記録、手紙やパンフレットなど日常生活に生かす取組が示されている。</li> <li>【資料】</li> <li>・巻末に漢字、平仮名、片仮名、ローマ字の掲載があり、自分で文字を選んで書く時の手本として活用できるよう設定されている。</li> <li>・漢字表には筆文字もついているため、毛筆の手本として活用できるよう設定されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成】</li> <li>・見開きの左ページの左端に、横画、点、折れなど学習する字について注意するポイントが明記されている。</li> <li>【分量】</li> <li>・総ページ数</li> <li>1年…41ページ</li> <li>2年…41ページ</li> <li>3年…49ページ</li> <li>4年…49ページ</li> <li>5年…40ページ</li> <li>6年…40ページ</li> <li>【装丁】</li> <li>・半紙の大きさに合わせ、判型はB5よりも5mm横長の変形判で中綴じ製本されている。</li> <li>・裏表紙に「カラーユニバーサルデザインの観点から全ページにわたり配色およびデザイン検証を行っています。」と記載されている。</li> <li>・裏表紙に「再生紙・植物油インキを使用しています。」と記載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【手本の提示】</li> <li>・ページ見開きで、毛筆の手本と朱墨とグレーで示した字の軌跡によって、運筆を示した手本となっている。</li> <li>【表記・表現】</li> <li>・学習過程がマークによって示されている。</li> <li>・学習のポイントがキャラクターで示されている。</li> <li>・単元で示されているめあて以外にどのようなめあてをもつことが可能かが、ページの左側にインデックスとして明記されている。</li> <li>【写真・図】</li> <li>・用具の説明などに写真が掲載されている。</li> </ul>
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこう しょしゃ 一ねん みんなと学ぶ 小学校しょしゃ 二年 みんなと学ぶ 小学校書写 三年 みんなと学ぶ 小学校書写 四年 みんなと学ぶ 小学校書写 五年 みんなと学ぶ 小学校書写 六年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書写の基礎的・基本的な知識や技能の習熟を図ること、学習の進め方を身に付けること、学んだことを日常の学習や生活に生かすことができることを基本方針として編集されている。</li> <li>・基礎的・基本的な知識や技能の定着を図るため、筆使いのポイントなど明確に示していることや学習過程を提示するとともに自己評価を位置づけていることが工夫されている。</li> <li>・硬筆と毛筆の関連を重視し、日常生活で活用するための具体例を提示していることなど工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項「国語に対する関心を深め、国語を尊重する態度を育てる」ことに関連して、4年生では、封筒の宛名書きでは、文字の大きさに違いがあることが示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【学習過程の明確化】</li> <li>・2ページ見開きで、右に手本、左に筆づかいのポイントが示されている。「学習をふり返ろう」で、児童が自己評価できるように示されている。</li> <li>・毛筆で習ったことを生かして、硬筆で書く欄が設定されている。</li> <li>【入門期の指導】</li> <li>・姿勢、手の置き方、足の置き方や鉛筆の持ち方を写真で掲載されている。</li> <li>・姿勢については、うたを唱えて覚えられるよう工夫されている。</li> <li>・鉛筆の持ち方は手元を大きく写した写真が掲載されている。</li> <li>・漢字の導入は筆順をねらいとしている。</li> <li>【毛筆の導入】</li> <li>・硬筆、毛筆における姿勢とそれらで使用する筆記具の持ち方、また筆圧の違いによる線の太さの違いを示している。</li> <li>・筆圧を強くする番号ほど大きく、筆圧を弱くする番号は小さくしているなど、視覚的に筆圧の強弱がわかるように工夫されている。</li> <li>【他教科等・日常生活との関連】</li> <li>・横書きのノートの書き方を示し、書写学習を他教科等に生かすための手立てが示されている</li> <li>・手書きとコンピュータの違いや活字についてなどのコラムがある。</li> <li>・学級新聞や葉書、手紙を書くときなど、日常生活に生かす取組が示されている。</li> <li>【資料】</li> <li>・巻末に前学年と現学年で学ぶ漢字が一覧となっている。</li> <li>・様々な種類の筆記具が紹介されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成】</li> <li>・練習方法を知る手がかりとして、ほね書きやかご書きなど、練習例が示されている。</li> <li>【分量】</li> <li>・総ページ数</li> <li>1年…41ページ</li> <li>2年…41ページ</li> <li>3年…49ページ</li> <li>4年…45ページ</li> <li>5年…40ページ</li> <li>6年…35ページ</li> <li>【装丁】</li> <li>・判型はB5で中綴じ製本されている。</li> <li>・裏表紙に「カラーユニバーサルデザイン思想に基づき、色覚の多様性への配慮をしています。」と記載されている。</li> <li>・裏表紙に「環境に配慮して製造した紙と植物油インキを使用しています。」と記載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【手本の提示】</li> <li>・半紙原寸大の手本となっている。練習用の用紙を自分でつくることも可能である。</li> <li>・手本を見開きにのせ、次のページにおいて、考える場面、硬筆に生かす場面という構成を基本としてレイアウトがなされている。</li> <li>【表記・表現】</li> <li>・穂先の向きや硬筆で書く場面などを共通のマークによって端的に表現している。</li> <li>【写真・図】</li> <li>・用具の説明などに写真が掲載されている。</li> </ul>

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨の工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
15 三省堂	しょうがくせい の しょしゃ 一年 小学生のしょしゃ 二年 小学生の書写 三年 小学生の書写 四年 小学生の書写 五年 小学生の書写 六年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書写の基礎的・基本的な知識や技能を習得させること、児童が考え、判断しながら書く習慣を身に付けさせること、身に付けた書写技能を活用する力を育てることを基本方針として編集されている。</li> <li>・書写の基礎的・基本的な知識や技能を確実に身に付けさせるために、学びの手順と学習のポイントを示していること、硬筆と毛筆の特性を生かしたさまざまな書字場面を設定し、他教科等や日常生活との関連を図っていることなどの工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項「国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高める」ことに関連して「ひろげよう」では、相手意識を持った書き方の表現が示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【学習過程の明確化】</li> <li>・「字形について考えよう」「鉛筆で書いて確かめよう」「毛筆で確かめよう」「確かめ合おう」と学習の流れが示されている。</li> <li>・始筆を穂先の方向に気を付けながら書くことを意識させるよう、基本点画の「始筆」「送筆」「終筆」が示されている。</li> <li>【入門期の指導】</li> <li>・姿勢、足の置き方、手の置き方、鉛筆の持ち方をイラストで示している。</li> <li>・漢字の導入は、「とめ」「はらい」「はね」の順番に1ページずつ設定されている。</li> <li>【毛筆の導入】</li> <li>・筆をほぐすところを写真で掲載している。</li> <li>・用具の置き方・姿勢・片付けなど、イラストで掲載している。</li> <li>・筆使いの基本を、うで全体で筆を動かすことを正面と真上からの写真で示されている。</li> <li>【他教科等・日常生活との関連】</li> <li>・絵手紙や新聞、ノートの整理の仕方など、他教科等や日常生活に生かす取り組みが示されている。</li> <li>【資料】</li> <li>・巻末に前学年と現学年で学ぶ漢字が一覧となっている。</li> <li>・落款づくりが示されており、毛筆の作品の飾り方などが紹介されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成】</li> <li>・見開きで1時間の学習が終わるように構成されている。</li> <li>【分量】</li> <li>・総ページ数</li> <li>1年…40ページ</li> <li>2年…40ページ</li> <li>3年…44ページ</li> <li>4年…44ページ</li> <li>5年…36ページ</li> <li>6年…36ページ</li> <li>【装丁】</li> <li>・判型はB5で中綴じ製本されている。</li> <li>・裏表紙に「ユニバーサルデザインに配慮して編集しています。」と記載されている。</li> <li>・裏表紙に「環境にやさしい用紙と植物油インキを使用しています。」と記載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【手本の提示】</li> <li>・毛筆の手本の線が太めで字幅が広い。</li> <li>【表記・表現】</li> <li>・見出しは、色が少ない。</li> <li>・マークやキャラクターが少なくシンプルである。</li> <li>・見開きの左側に手本を掲載している。</li> <li>【写真・図】</li> <li>・用具の説明などに写真が掲載されている。</li> </ul>
17 教出	しょうがく の しょしゃ 1 小学しょしゃ 2 小学 書写 3 小学 書写 4 小学 書写 5 小学 書写 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書写の基礎的・基本的な知識や技能の定着を図ること、自ら考え、主体的に学習できる力を養うこと、日常生活に活用できる力を養うことを基本方針として編集されている。</li> <li>・写真図版や解説文で文字を正しく整えて書くポイントを示していること、さまざまな学習場面や日常生活で生かせる教材を提示していることなどの工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項「国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てる」ことに関連して、巻頭では「文字の旅」(6年)、「世界のこんにちは」(5年)などで国語に対する関心を高めようとする教材が取り上げられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【学習過程の明確化】</li> <li>・「考えよう」「生かさう」「ふり返ろう」という学習の流れで学習過程が示されている。</li> <li>・毛筆で習ったことを生かして、硬筆で書く欄が設定されている。</li> <li>【入門期の指導】</li> <li>・姿勢、手の置き方、足の置き方、鉛筆の持ち方を写真やイラストで示している。</li> <li>・大きな文字を指でなぞり書きしてから、鉛筆で書くよう工夫されている。</li> <li>・漢字の導入は「とめ」「はね」「はらい」をめあてとし、指でなぞれるよう筆文字も示されている。</li> <li>【毛筆の導入】</li> <li>・用具の置き方、姿勢、筆の持ち方、片付けまでの流れを6ページ使って示している。</li> <li>・よい姿勢の合言葉として、「足はぺたぺた」「せなかにはぴん」「おなかとせなかにぐう一つ」「筆を持ってそっと手をおく」と示している。</li> <li>【他教科等・日常生活との関連】</li> <li>・「トライあんどチャレンジ」で、原稿用紙の書き方や自由研究のまとめ方などを書写で習ったことを生かして書けるように、見本を示している。</li> <li>・学級新聞や葉書、お礼や招待の手紙の例がたくさん紹介されている。また、連絡帳の書き方、時間割りの書き方など生活に生かす取組が示されている。</li> <li>【資料】</li> <li>・巻末に前学年と現学年で学ぶ漢字が一覧が掲載されている。</li> <li>・筆記具による字体の違いや、文字の大きさによる印象の違いを示すなど、様々な資料を提示している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成】</li> <li>・見開きで1時間の学習が終わるように構成されている。</li> <li>【分量】</li> <li>・総ページ数</li> <li>1年…45ページ</li> <li>2年…41ページ</li> <li>3年…59ページ</li> <li>4年…57ページ</li> <li>5年…40ページ</li> <li>6年…40ページ</li> <li>【装丁】</li> <li>・判型はB5で中綴じ製本されている。</li> <li>・裏表紙に「色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮して作られています。」と記載されている。</li> <li>・裏表紙に「環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用しています。」と記載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【手本の提示】</li> <li>・手本となる文字については、必ず書き順が書かれている。</li> <li>・ページ見開きの右側に手本を掲載している。</li> <li>【表記・表現】</li> <li>・共通のマークによって学習内容が明確になるように配慮されている。</li> <li>・キャラクターが学習のポイントなどを吹き出しを使って示している。</li> <li>【写真・図】</li> <li>・用具の説明などに写真が掲載されている。</li> </ul>

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨の工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
38 光村	しよしゃ 一ねん しよしゃ 二年 書写 三年 書写 四年 書写 五年 書写 六年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書写の基礎的・基本的な知識や技能を身に付けさせること、主体的に学習する態度を養うこと、日常生活で活用できる書写の力を育てることを基本方針として編集されている。</li> <li>・書写の基礎的・基本的な知識や技能が確実に身に付くような教材配列や学習の流れに留意していること、運筆など身体的・感覚的な学習内容は、児童が理解しやすいようイラストや図、擬音語で示されるなどの工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、4年の「もっと知りたい」のコーナーでは、紙・すみ・すずりができるまでの写真を掲載し工程が紹介されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【学習過程の明確化】</li> <li>・教科書の最初のページには年間の学習の見通しがもてるように示されている。</li> <li>・各学年に国語との関連教材が設定されている。</li> <li>【入門期の指導】</li> <li>・うでを大きく動かして、空書きが設定されている。</li> <li>・姿勢、手の置き方、足の置き方や鉛筆の持ち方についてについて児童が理解しやすいよう写真やイラストと擬音で示している。</li> <li>・漢字の導入は「とめ」「はね」「はらい」をめあてとし、書き順を確かめながら指でなぞれるよう、筆順ごとに色を変えて大きな筆文字で示されている。</li> <li>【毛筆の導入】</li> <li>・用具の置き方と扱い方については児童机の上に用具を置いた状態の写真を示し、準備、後片付けの仕方が一目でわかるように工夫されている。</li> <li>・姿勢について、正面と真横から写した写真を掲載している。</li> <li>・「ななめほさきちゃん」というキャラクターで、始筆の穂先の向きを常に意識できるよう示している。</li> <li>【他教科等・日常生活との関連】</li> <li>「学習したことを生かして書こう」で、学級新聞や葉書、手紙を書くなど、日常生活に生かす取組が示されている。</li> <li>【資料】</li> <li>・4年生の漢字の組み立ての学習では、「かまえ」や「たれ」の中に入る部分がパズルのように組み合わせられるようにシールになっている。</li> <li>・巻末に漢字、平仮名、片仮名の掲載があり、自分で文字を選んで書く時の手本として活用できるよう設定されている。</li> <li>・漢字表には筆文字もついているため、毛筆の手本として活用できるよう設定されている。</li> <li>・4年生以上はローマ字表が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成】</li> <li>・問題解決型の学習として学習の展開ができるように紙面構成がされている。</li> <li>【分量】</li> <li>・総ページ数</li> <li>1年…39ページ</li> <li>2年…37ページ</li> <li>3年…53ページ</li> <li>4年…53ページ</li> <li>5年…38ページ</li> <li>6年…40ページ</li> <li>【装丁】</li> <li>・判型はB5で中綴じ製本されている。</li> <li>・カラーユニバーサルデザインの校閲を受け、全ての児童にとって読みやすく、わかりやすい紙面構成・配色を実現するよう十分な配慮がされている。</li> <li>・裏表紙に「環境に配慮した紙、植物油インキを使用しています。」と記載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【手本の提示】</li> <li>・朱墨とグレーで示した字の軌跡によって、運筆がわかりやすく示されている。</li> <li>・朱墨も濃淡があり、より筆の運びが明確である。</li> <li>【表記・表現】</li> <li>・「考える」「確かめる」「生かす」「できたかな」「広がる学び」「もっと書こう」「チャレンジ」のマークで学習のポイントが示されている。</li> <li>・キャラクターによって、書き方のポイントを示している。</li> <li>【写真・図】</li> <li>・用具の説明などに写真が掲載されている。</li> </ul>
116 日文	しょうがくしよしゃ 一ねん 小学 しよしゃ 二年 小学書写 三年 小学書写 四年 小学書写 五年 小学書写 六年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書写の基礎的・基本的な知識や技能を身に付け、文字を正しく整えて書く力、主体的に学習に取り組む力、学習したことを活用する力を身に付けさせることを基本方針に編集されている。</li> <li>・書写の基礎的・基本的な知識や技能を身に付けさせるために、各学年の発達段階に即した単元構成に配慮していること、学び方を身に付けさせるために見通しをもたせることや振り返ること、実生活に役立つ教材や資料の充実を図っているなどの編集の工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、3年以上の巻末のまとめでは、古典を題材にした硬筆教材が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【学習過程の明確化】</li> <li>・「考える」「確かめる」「生かす」「できたかな」という学習の流れが示されている。</li> <li>・「かんがえる」で硬筆で文字をなぞり、学習のめあてを確認してから、毛筆で練習するよう示されている。</li> <li>【入門期の指導】</li> <li>・姿勢、手の置き方、足の置き方や鉛筆の持ち方を意識できるようになっている。なぞって学習するページがあるので取り組みやすくなっている。</li> <li>・漢字の導入は、漢字の「画」について設定されている。</li> <li>【毛筆の導入】</li> <li>・毛筆の姿勢を写真で示している。</li> <li>・用具の置き方と扱い方については児童机の上に用具を置いた状態の写真を示し、準備、後片付けの仕方が一目でわかるように工夫されている。</li> <li>・筆の持ち方は、実際に筆を持っているところを写真で表し、ポイントが言葉で示されている。</li> <li>・毛筆をつかって色々な線を書くことが導入で示されている。</li> <li>【他教科等・日常生活との関連】</li> <li>・「広がる学び」で横書きのポイントや手紙の書き方、新聞の書き方、原稿用紙の使い方、ノートの書き方の工夫などが示されている。</li> <li>【資料】</li> <li>・巻末に平仮名・片仮名・前学年と現学年で学ぶ漢字一覧が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成】</li> <li>・見開きで1時間の学習が終わるように構成されている。</li> <li>【分量】</li> <li>・総ページ数</li> <li>1年…40ページ</li> <li>2年…40ページ</li> <li>3年…52ページ</li> <li>4年…52ページ</li> <li>5年…44ページ</li> <li>6年…44ページ</li> <li>【装丁】</li> <li>・判型はB5で中綴じ製本されている。</li> <li>・裏表紙に「カラーユニバーサルデザインに配慮している。」と記載されている。</li> <li>・裏表紙に「植物油インキと再生紙を使用しています。」と記載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【手本の提示】</li> <li>・手本となる文字については、必ず書き順が書かれており、筆の運びを意識するとき役に立つよう工夫されている。</li> <li>【表記・表現】</li> <li>・学習のめあてが明記されている。</li> <li>・キャラクターによって親しみやすい紙面となっている。</li> <li>・見開きの左側に手本が掲載されている。</li> <li>【写真・図】</li> <li>・用具の説明などに写真が掲載されている。</li> </ul>

平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦

社会

	第1地区の特性	第2地区の特性	第3地区の特性	第4地区の特性
教科から見た各地区の特性	<p>多摩川や海に面した地域である。ターミナル駅の川崎駅周辺には市役所などの公共施設や繁華街をもつ。近年、大型ショッピングセンターも整備された。沿岸部には、工場地帯が広がる。</p> <p>川崎大師や稲毛神社など歴史を伝える建造物や、ライフサイエンスなどの新産業を創出すべく殿町地区に展開する「キングスカイフロント」等がある。歴史と最新技術を地域で感じることができる。</p> <p>ターミナル駅と沿岸部にはさまれた地域は、住宅地が広がっている。近年、工場跡地がマンションや大型店舗に変わり、人の流れに変化が見られる。また、在日外国人も多く、国際色も豊かである。下町的な雰囲気の中、児童は明るくのびのびしている。学習に際して、新しい事実に関心をもつ児童が多い。</p> <p>身近な事例を通して問題解決的な学習を展開することで、基礎的・基本的な知識や技能を身に付け、社会的な見方や考え方を高め合い、思考力・判断力・表現力等を養いたい。</p>	<p>川崎市の中央部に位置し、JR南武線・横須賀線、東急東横線・目黒線が交差する。商業地と住宅地が混在し、近年は武蔵小杉駅を中心にした新しいまちづくりが進んでいる。タワーマンションの建設等もあり、人口が増えている地域である。</p> <p>また、南武線沿いには、企業の研究開発施設、等々力緑地には競技場や市民ミュージアムなどがある。</p> <p>さらに、二ヶ領用水を開削した小泉次大夫にゆかりのある妙泉寺や、二ヶ領用水の分量樋を作った田中休愚の墓がある妙光寺がある。古くからの街並みも残るところで、地域の学習や歴史の学習での活用が期待される。新しく知識を得ることに意欲的な児童が多い。</p> <p>身近な事例を通して問題解決的な学習を展開することで、基礎的・基本的な知識や技能を身に付け、社会的な見方や考え方を高め合い、思考力・判断力・表現力等を養いたい。</p>	<p>多摩川沿いは平地が多いが、その他の地域は丘陵地になっている。古くから人々が住んでいた遺跡等も残されている地域である。田園都市線の沿線には住宅地が広がっているが、畑や森林等も残っており、自然豊かな地域である。</p> <p>1300年以上の歴史を誇る影向寺や台地に広がる農地、貝塚や古墳など、社会科の学習で取り上げる素材が豊富で、地域を通して学習を展開することができ、地域素材としても多く活用されている。</p> <p>また、東名高速道路の川崎インターチェンジや尻手黒川道路などもあり、交通の要所でもある。他地域とのかかわりの学習での活用も行われている。素直で活発に活動する児童が多い。</p> <p>身近な事例を通して問題解決的な学習を展開することで、基礎的・基本的な知識や技能を身に付け、社会的な見方や考え方を高め合い、思考力・判断力・表現力等を養いたい。</p>	<p>多摩川に沿った平地と多摩丘陵にまたがる地域である。緑が豊かであり、田園地帯も残っているが、近年住宅地としての開発が進み、他都市からの転入も多い。芸術、科学、文化にかかわる施設も多くあり、ターミナル駅周辺は商業開発も進んでいる。</p> <p>多摩川沿いでは梨の栽培が行われている。また、二ヶ領用水が流れ、用水の取り入れ口や親水化された場所もあり、地域住民になじみが深い。</p> <p>丘陵地帯では果実や野菜の生産なども行われている。学習の素材として生かしている学校も多く、地域素材が豊富な場所である。習い事や塾に通う児童も多く、知識、理解、情報収集力に優れている児童が多い。</p> <p>身近な事例を通して問題解決的な学習を展開することで、基礎的・基本的な知識や技能を身に付け、社会的な見方や考え方を高め合い、思考力・判断力・表現力等を養いたい。</p>
川崎の子どもが学習をすすめていく上での視点	<p>○社会的事象についての基礎的・基本的な知識や技能等を習得するよう工夫されている内容、構成等であること。</p> <p>○児童が社会を身近に感じ、問題解決的な学習を展開できる内容、構成等であること。</p> <p>○社会参画の基礎を培う内容、構成等であること。</p>			

# 平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦

## 社会

発行者の 番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領と の関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会 3・4上 新編 新しい社会 3・4下 新編 新しい社会 5上 新編 新しい社会 5下 新編 新しい社会 6上 新編 新しい社会 6下	・問題解決的な学習を展開するために、学び方を示したり、学習過程を示したりしている。また、学んだことを生かして社会に参画するための基礎を養うために、単元の構成を工夫して「まとめる」「いかす」のページを設けている。 ・写真や資料を多く掲載し、疑問点を見つけたり、根拠に基づいて考えたりすることができるように工夫している。また、各所で学び方について説明することで、学習を行いやすくする工夫をしている。	・学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものにしている。 ・「言語活動の充実」に関連して、「まなび方コーナー」では自分の考えを説明・論述したり、友達同士で話し合ったりする学習方法を示している。	<b>【学び方】</b> ・「まなび方コーナー」では、学年ごとに「観察・調査」「資料活用」「表現」などの技能についての学び方を示している。 ・各学年に見開きで「学習の進め方」を示していて、学習の流れや項目の説明をしている。 <b>【事例地】</b> ・3・4年では、宮城県、愛媛県、山口県、静岡県、岡山県、栃木県、熊本県、兵庫県を取り上げている。 <b>【資料】</b> ・写真やイラスト、図など、様々な資料を多く掲載している。 ・指示する時に伝えやすいように、資料には見開きごとに番号を記している。 ・発展的内容として「ひろげる」のページがあり、学習内容に関連した事例等を掲載している。 ・3・4年の「さくいん」には、「この教科書に出てきた都道府県」を掲載している。 <b>【用語の扱い】</b> ・「ことば」では、学習のキーワードとなる用語を説明している。 ・巻末の「さくいん」では、学年に応じて「人物」「ことば」「地名」「国名」と分けて掲載している。 <b>【社会参画に向けた記述】</b> ・学習をまとめた後で、「わたしたちになにができるかを考えよう」など、自分の考えを発信したり提案したりする「いかす」場面を設定している。	<b>【問題解決的な構成】</b> ・大単元の導入で「めあて」を示し、単元ごとに「つかむ」「調べる」「まとめる」と学習の流れを示し、「いかす」で大単元を振り返る構成にしている。 ・「つかむ」では、資料やキャラクターのつぶやきを基にして学習問題を立てて、予想をしたり、学習計画を立てたりする場面を示している。 ・「まとめる」のページには必ず学習問題を再掲し、単元の学習内容の振り返りをしたり、活動を促したりしている。 <b>【資料の配置】</b> ・「つかむ」「調べる」といった学習活動に応じて資料の配置や大きさなどを工夫している。 ・写真、地図、イラストともに豊富に掲載し、内容に応じて大きさや配置を工夫している。 <b>【折込ページ】</b> ・どの学年にも折込ページがある。6年上の「縄文のむらから古墳のくにへ」では、比較しやすいように縄文時代と弥生時代の様子のイラストを見開きにして掲載している。 ・5年下では日本の自然災害の紹介で折込ページを使っている。	<b>【興味付の工夫】</b> ・キャラクターが登場し、学習に関するアドバイスをするなど、学習の案内役となっている。 ・歴史学習では、人物や事象にまつわるエピソードを掲載している。 ・「ひろげる」では、単元で学習したことの発展的な内容を掲載している。 <b>【読みやすさ】</b> ・キーワードに着目するよう、フォントを変え、太字で表わしている。 <b>【言語活動の充実】</b> ・単元末に学習を振り返る「まとめる」場面があり、「話し合う」「マップを作る」「新聞を書く」など、具体的な言語活動例を示している。
17 教出	小学社会 3・4上 小学社会 3・4下 小学社会 5上 小学社会 5下 小学社会 6上 小学社会 6下	・単元ごとにキーワードに基づきながら学習の振り返りのための設問やまとめを示したり、大単元での振り返りのためのページを設けたりなどしている。 ・学び方や言語活動例の提示により、問題解決的な学習を行いやすくする工夫をしている。また、社会参画の基礎を育てるために「深める」のページで話し合いや発表などの活動を促す工夫をしている。	・学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものにしている。 ・「言語活動の充実」に関連して「○○さんのノート」など、学んだことのまとめ方の例や話し合いの活動を示している。	<b>【学び方】</b> ・「学びのてびき」では調べ方、資料の活用の仕方、単元末のまとめ方など、問題の解決に必要な技能について解説している。 ・各学年の巻頭に見開きで「教科書の使い方」を掲載していて、項目や表記を説明している。 ・3・4年は、学び方の基礎・基本について説明する特設ページ「わくわく！社会科ガイド」を設けている。 <b>【事例地】</b> ・3・4年では、神奈川県、横浜市、箱根町を取り上げている。他には京都府、静岡県、東京都、福岡県を取り上げている。 ・6年の世界の国の学習で川崎市ふれあい館を取り上げている。 <b>【資料】</b> ・写真を精選して掲載している。 ・指示する時に伝えやすいように、資料には見開きごとにカタカナを記している。 ・発展的内容として「もっと知りたい」のページがあり事例等を掲載している。 ・3・4年の「さくいん」には、「この教科書に出てくる主な都道府県」を掲載している。 <b>【用語の扱い】</b> ・学習を進めていく上で大切な用語を「キーワード」として示している。 ・難しい用語・語句には「解説」として補足説明している。 ・巻末の「さくいん」では、キーワードを太字で示し、人物にはマークをつけている。 <b>【社会参画に向けた記述】</b> ・「深める」では学習を生かして今後について考えたことや取り組みたいことなどを表現し合う場面等を設定している。	<b>【問題解決的な構成】</b> ・大単元の導入の「学んでいこう」で学習内容について問いかけ、単元ごとに「つかむ」「調べる」「まとめる」と学習の流れを示し、「深める」では大単元を振り返る構成にしている。 ・各学年初めの単元の「つかむ」では、資料やキャラクターのつぶやきを基にして「つかむ」「調べる」「まとめる」「深める」などの活動について紹介している。 ・単元の最後には「まとめる」場面があり、学習したキーワードを提示して、単元の学習内容について問いかけたり、説明を促したりする設問を掲載している。 <b>【資料の配置】</b> ・学習の流れに応じて、単元の初めの方では大きな写真やイラストを配置している。 ・3・4年では見開きページの学習の流れを示す学習活動例を、左ページに掲載している。 <b>【折込ページ】</b> ・どの学年にも折込ページがあり、6年上では縄文時代から現代までの歴史年表を両面見開きで掲載している。 ・5年下では日本の自然災害の紹介について折込ページを使っている。	<b>【興味付の工夫】</b> ・キャラクターの吹き出しが、学習を広げたり深めたりするヒントとなっている。 ・6年上の歴史単元の初めでは、史跡や歴史的建造物等を年表に合わせて紹介している。 ・「もっと知りたい」などでは、学習したことの発展的な内容を掲載している。 <b>【読みやすさ】</b> ・3・4年では、学習活動例を示して、毎時間の学習の流れを示している。 <b>【言語活動の充実】</b> ・「まとめる」場面では、単元を通してわかったことや考えたことを表現する設問を掲載し、話し合い活動など、表現し合う場面を具体的に紹介している。

発行者の 番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領と の関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
38 光村	社会 3・4上 社会 3・4下 社会 5 社会 6	・単元の導入では写真を大きく掲載し興味・関心を高めてから学習に入る工夫をしている。学習活動を示したり、言葉の説明を掲載したりして、問題解決的な学習が進められるようにしている。 ・社会と自分のつながりを感じられるようにするために、単元末には、話し合い活動や地域の方の話を聞く活動など、様々な活動を掲載している。	・学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したのものになっている。 ・「言語活動の充実」に関連して、単元の中に「調べる・話し合う」の具体的な場面を設け、「まとめ・広げる」ではノートまとめ方や発表の仕方などを示している。	【学び方】 ・「たいせつ」では、資料の読み取り方や表現方法など、学び方について説明している。 ・各学年の巻頭の「教科書をヒントに、学習を進めよう」では、予想の立て方や調べ方、まとめ方などを説明している。 【事例地】 ・3・4年では横浜市、神奈川県、箱根町、三浦市、相模原市を取り上げている。他には広島県、大分県、長野県を取り上げている。 ・5年では川崎市の鉄鋼業を取り上げている。 ・5年では横須賀市の自動車工業、三浦市の栽培漁業、葉山町のアマモ復活の取組などを取り上げている。 【資料】 ・大単元の初めには大きな写真を掲載している。 ・6年巻頭には歴史研究家のメッセージがあり、歴史を学ぶ意味を伝えている。 ・単元の終わりには発展的内容として事例を掲載している。 【用語の扱い】 ・「ことば」のコーナーでは、学習で必要となる用語について解説をしている。 ・5年の巻末の「さくいん」では「ことがら」と「国名」を、6年の巻末では「ことがら」と「人名」を分けて掲載している。 ・巻末にこれまでに学習した「たいせつ」を掲載している。 【社会参画に向けた記述】 ・単元のまとめでは、「自分たちにできること」や「自分と社会事象とのつながり」について考える場면을掲載している。	【問題解決的な構成】 ・単元ごとに「ホップ(見つける)」「ステップ(調べる・話し合う)」「ジャンプ(まとめる・広げる)」と学習の流れを示している。 ・単元の最後の「ジャンプ」では、多様な活動を掲載している。 ・各単元の初めには、学習問題ができるまでの流れの例を、資料を見て話し合う様子を中心に詳しく紹介している。 【資料の配置】 ・「ホップ(見つける)」場面では、大きな写真やイラストを掲載している。 ・文章、写真やグラフなどの資料を、余白を生かして配置している。 【折込ページ】 ・どの学年にも折込ページがある。5年巻頭に日本全図、6年巻末に歴史年表がある。 ・5年工業の単元では自動車の組立ラインの様子を折込で掲載している。	【興味付の工夫】 ・鳥と博士のキャラクターで、学習のヒントを示している。 ・大単元の扉では、見開きで大きな写真を掲載している。 ・「クラスの学習問題」を作るページは見開きで写真やイラストを掲載している。 ・単元末には学習内容に合わせて他の事例を掲載している。 【読みやすさ】 ・5年、6年は1巻構成となっている。学年内の学習内容をいつでも振り返ることができるようになっている。 【言語活動の充実】 ・単元のまとめでは、「パンフレットを作る」「新聞を書く」「スピーチをする」など、具体的な言語活動の例を紹介している。
116 日文	小学社会 3・4年上 小学社会 3・4年下 小学社会 5年上 小学社会 5年下 小学社会 6年上 小学社会 6年下	・学び方やキーワード、活動を促すアドバイス、考えるヒントなどを詳しく掲載し、問題解決的な学習を行いやすくする工夫をしている。また、「わたしの問題」「わたしの見方・考え方」を掲載することで、多様な考えに触れられるように工夫している。 ・言語活動の充実を目指して単元末には「ふりかえってみよう」で様々な活動を例示している。学習内容を確認したりこれからの取組について考えたりする活動を掲載している。	・学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したのものになっている。 ・「言語活動の充実」に関連して学び方・調べ方コーナーの「表現する」では、発表の仕方が示されている。また単元全体を通して話し合いや発表の場面が設けられている。	【学び方】 ・「学び方・調べ方コーナー」では、「見る・調べる」「読み取る」「表現する」といった学習方法について説明している。 ・各学年の巻頭に「この教科書のしくみ」があり、項目の説明や学習の流れなどを説明している。 【事例地】 ・3・4年では、兵庫県、栃木県、佐賀県、奈良県、滋賀県、広島県、東京都、和歌山県、岡山県を取り上げている。 【資料】 ・3・4年では写真を多く掲載している。 ・「学習資料」のコーナーで補足説明をしている。 ・3・4年下では地図の使い方を説明する「地図となかよしになろう」を掲載している。 ・3・4・5年の「さくいん」には、「教科書に出てきたおもな地名」を掲載している。 【用語の扱い】 ・単元で必要となる用語について「キーワード」として掲載している。 ・「むずかしい言葉」では、用語について詳しく解説している。 ・学年に応じて「さくいん」では「ことがら」や「人名」「国名」などを分けて掲載している。 6年ではキーワードにマークをつけている。 【社会参画に向けた記述】 ・「ふりかえってみよう」では、キャラクターのセリフなどで、学習内容に応じて、これからの生活での取組を促す工夫をしている。	【問題解決的な構成】 ・単元ごとに「わたしの問題」「わたしの見方・考え方」「みんなで話し合いたいこと」「ふりかえってみよう」という学習の流れを示している。 ・各単元でキャラクターの会話から「みんなで話し合いたいこと」を設定する構成になっている。 ・「ふりかえってみよう」では、これまでの学習を生かして作品を作ったり、活動を促したりする内容を掲載している。 【資料の配置】 ・見開き2ページの中に学習内容と関連して学び方や活動を促す問いかけ、資料を配置している。 ・「ふりかえってみよう」などでキャラクターのセリフや資料を多く配置している。 【折込ページ】 ・どの学年にも折込ページがある。5年上では、山形県庄内平野の写真、6年上では歴史地図や時代区分、年表がある。 ・5年下で近年の日本の自然災害が紹介されている。	【興味付の工夫】 ・小学生のキャラクターがナビゲーター役として問題意識を高めるセリフを言っている。 ・「学習のまど」では、単元のめあてが示されている。 ・「大きくジャンプ」では、児童がより興味をもって学習を広げられるように、発展的な内容を掲載している。 【読みやすさ】 ・資料などを読み取りやすくするための「考えるヒント」を掲載している。 ・キーワードを太字で掲載している。キーワードの欄で、解説を行っている。 【言語活動の充実】 ・「ふりかえってみよう」では、これまでの学習について新聞にまとめたり、話し合ったりする言語活動例を具体的に示している。

平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦

地図

	第1地区の特性	第2地区の特性	第3地区の特性	第4地区の特性
教科から見た各地区的特性	<p>多摩川や海に面した地域である。ターミナル駅の川崎駅周辺には市役所などの公共施設や繁華街をもつ。近年、大型ショッピングセンターも整備された。沿岸部には、工場地帯が広がる。</p> <p>川崎大師や稲毛神社など歴史を伝える建造物や、ライフサイエンスなどの新産業を創出すべく殿町地区に展開する「キングスカイフロント」等がある。歴史と最新技術を地域で感じることができる。</p> <p>ターミナル駅と沿岸部にはさまれた地域は、住宅地が広がっている。近年、工場跡地がマンションや大型店舗に変わり、人の流れに変化が見られる。また、在日外国人も多く、国際色も豊かである。下町的な雰囲気の中、児童は明るくのびのびしている。学習に際して、新しい事実に関心をもつ児童が多い。</p> <p>身近な事例を通して問題解決的な学習を展開することで、基礎的・基本的な知識や技能を身に付け、社会的な見方や考え方を高め合い、思考力・判断力・表現力等を養いたい。</p>	<p>川崎市の中央部に位置し、JR南武線・横須賀線、東急東横線・目黒線が交差する。商業地と住宅地が混在し、近年は武蔵小杉駅を中心にした新しいまちづくりが進んでいる。タワーマンションの建設等もあり、人口が増えている地域である。</p> <p>また、南武線沿いには、企業の研究開発施設、等々力緑地には競技場や市民ミュージアムなどがある。</p> <p>さらに、二ヶ領用水を開削した小泉次大夫にゆかりのある妙泉寺や、二ヶ領用水の分量樋を作った田中休愚の墓がある妙光寺がある。古くからの街並みも残るところで、地域の学習や歴史の学習での活用が期待される。新しく知識を得ることに意欲的な児童が多い。</p> <p>身近な事例を通して問題解決的な学習を展開することで、基礎的・基本的な知識や技能を身に付け、社会的な見方や考え方を高め合い、思考力・判断力・表現力等を養いたい。</p>	<p>多摩川沿いは平地が多いが、その他の地域は丘陵地になっている。古くから人々が住んでいた遺跡等も残されている地域である。田園都市線の沿線には住宅地が広がっているが、畑や森林等も残っており、自然豊かな地域である。</p> <p>1300年以上の歴史を誇る影向寺や台地に広がる農地、貝塚や古墳など、社会科の学習で取り上げる素材が豊富で、地域を通して学習を展開することができ、地域素材としても多く活用されている。</p> <p>また、東名高速道路の川崎インターチェンジや尻手黒川道路などもあり、交通の要所でもある。他地域とのかかわりの学習での活用も行われている。素直で活発に活動する児童が多い。</p> <p>身近な事例を通して問題解決的な学習を展開することで、基礎的・基本的な知識や技能を身に付け、社会的な見方や考え方を高め合い、思考力・判断力・表現力等を養いたい。</p>	<p>多摩川に沿った平地と多摩丘陵にまたがる地域である。緑が豊かであり、田園地帯も残っているが、近年住宅地としての開発が進み、他都市からの転入も多い。芸術、科学、文化にかかわる施設も多くあり、ターミナル駅周辺は商業開発も進んでいる。</p> <p>多摩川沿いでは梨の栽培が行われている。また、二ヶ領用水が流れ、用水の取り入れ口や親水化された場所もあり、地域住民になじみが深い。</p> <p>丘陵地帯では果実や野菜の生産なども行われている。学習の素材として生かしている学校も多く、地域素材が豊富な場所である。習い事や塾に通う児童も多く、知識、理解、情報収集力に優れている児童が多い。</p> <p>身近な事例を通して問題解決的な学習を展開することで、基礎的・基本的な知識や技能を身に付け、社会的な見方や考え方を高め合い、思考力・判断力・表現力等を養いたい。</p>

川崎の子どもが学習をすすめていく上での視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地図、統計、各種の資料について、現在の情報や諸課題を伝える内容、構成等であること。</li> <li>○社会的事象についての基礎的・基本的な知識や技能等を習得するよう工夫されている内容、構成等であること。</li> <li>○社会科の学習と関連した内容、構成等であること。</li> </ul>
-----------------------	---

# 平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦

## 地図

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい地図帳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A4判の大きさで、広い範囲の地図を掲載しているとともに、地図の情報を見やすくするための工夫を行っている。必要な資料を精選し、イラストや文字を大きく掲載する工夫をしている。</li> <li>・地図の見方や統計の見方などの学び方について説明している。自然、歴史、産業、文化など各地の様々な情報を掲載する工夫をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視している。</li> <li>・「言語活動の充実」に関連して、地図の中に吹き出しが設けられ、「さがしてみよう」「どこかな」という問いかけを掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【学び方】</li> <li>・索引の使い方をキャラクターのやりとりで説明している。</li> <li>・地図帳の使い方を4ページにわたって掲載し、地図の見方の基本的な事柄について説明している。キャラクターのセリフで地図の見方を支援している。写真を掲載し地図からその場所を探す活動も掲載している。</li> <li>・「世界全図と地球儀」のページでは、緯度や経度、地球儀の使い方を見開き2ページで説明している。地球儀については、昼から夜になる様子、距離や方位、陸地の大きさや形などの調べ方について写真を入れて説明している。</li> <li>【資料】</li> <li>・都道府県別の主な統計として、17項目を掲載している。</li> <li>・世界文化遺産や世界自然遺産について紹介している。</li> <li>・おもな伝統工芸品を都道府県別に掲載している。</li> <li>・日本地図と併せて、気候、農水産業、工業、歴史との関連を掲載し、その様子を写真を使って掲載している。</li> <li>・世界の国別統計を掲載している。</li> <li>【用語の扱い】</li> <li>・日本の排他的経済水域についてイラストや記述で説明している。</li> <li>・北方領土について写真付きで解説している。</li> <li>・六大陸三海洋について地図とキャラクターの解説で説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【縮尺】</li> <li>・400万分の1で、日本列島を5ページで掲載している。</li> <li>・地方図は100万分の1、東京、大阪、福岡、愛知などの大都市は100万分の1と50万分の1の地図を掲載している。ほかの地方と比較しやすいように縮尺を統一している。</li> <li>・奈良、京都、東京は5万分の1の縮尺のページもあり土地利用や施設の場所を示している。</li> <li>・千島列島、北方領土を750万分の1で掲載している。</li> <li>【資料の配置】</li> <li>・A4判という大きさを生かし、広い範囲を1ページに掲載している。</li> <li>・全国7か所における気温と降水量のグラフを日本地図と併せて掲載している。</li> <li>・巻末の世界地図に各国の国旗を掲載している。</li> <li>【折込ページ】</li> <li>・400万分の1で日本列島を示している。</li> <li>・8000万分の1で世界の国々と国旗を掲載している。</li> <li>・巻頭に「ながめてみよう日本のすがた」があり日本列島の地形や様子を示している。</li> <li>・日本で起きた地震や噴火等の自然災害、防災について写真入りで説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【興味付の工夫】</li> <li>・各ページに地図帳の見方についてのキャラクターの吹き出しがあり、児童に注目させたいところを明確にしている。</li> <li>・「行ったことのある場所」などを記入することで自分だけの索引を作ることができる「マイインデックス」を掲載している。</li> <li>・日本と世界の山岳や河川などの自然について、ランキング形式で掲載している。</li> <li>【読みやすさ】</li> <li>・地方図には土地の高さと水深の凡例、拡大図には商業地や畑などの凡例を掲載している。</li> <li>・地図上に特産物や施設などをイラストで大きく表記している。</li> <li>・実際の距離をイメージしやすくするため、地図のタイトルの下にもものさしを載せている。</li> <li>【事象の関連】</li> <li>・日本の歴史と文化遺産についてイラストや写真を用いて詳しく説明している。</li> <li>・事象について関連する事柄については、「〇ページを見てみよう」などの吹き出しを掲載している。</li> </ul>
46 帝国	楽しく学ぶ 小学生の 地図帳 4・5・6年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AB判の大きさで、地図の成り立ちや使い方など学び方について説明している。土地利用の広がりや地域間のつながりをとらえやすくする工夫をしている。</li> <li>・統計情報や、自然、産業、歴史等の情報も掲載するとともに、主題図なども地図に合わせて掲載することで理解しやすくする工夫をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視している。</li> <li>・「言語活動の充実」に関連して、「トライ」というコーナーを設け、「違いを考えてみよう」「調べてみよう」という問いかけを掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【学び方】</li> <li>・索引の使い方をキャラクターのやりとりで説明している。</li> <li>・「地図のなりたちとやくそくごと」を2ページで掲載し、実際の土地の様子を地図に置き換える過程等を説明している。</li> <li>・地図帳の使い方を4ページにわたって掲載し、地図の見方や地図記号などについて説明している。「チャレンジ」や「トライ」で読み取りの例題を示している。</li> <li>・「私たちの地球」のページでは、地球の衛星写真を掲載するとともに、緯線と経線、地球儀の使い方などについて2ページで説明している。地球儀については、地球儀の特徴、距離や方位の調べ方について写真を入れて説明している。</li> <li>【資料】</li> <li>・都道府県別の主な統計として、23項目を掲載している。</li> <li>・ふるさと自慢、主な伝統工芸品と生産都市を都道府県別に掲載している。</li> <li>・農産物を12項目、工業製品を11項目、生産のグラフを掲載している。</li> <li>・日本地図と併せて、地形、気温、農水産業、工業、歴史との関連を掲載し、その様子を写真を使って掲載している。</li> <li>・世界の国別統計を掲載している。</li> <li>【用語の扱い】</li> <li>・田や果樹園の記号は地方図、拡大図で使われている。</li> <li>・日本の排他的経済水域についてイラストや記述で説明している。同ページに領土・領空・領海の説明の模式図を掲載している。</li> <li>・北方領土、竹島、尖閣諸島について写真付きで解説している。</li> <li>・六大陸三海洋について地図と衛星画像を用いて説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【縮尺】</li> <li>・400万分の1で、日本列島を6ページで掲載している。</li> <li>・400万分の1の地図には、地図帳2冊をつなげる目印があり、つなげると日本列島の様子が見えるようになっている。</li> <li>・地方図は100万分の1、東京、大阪、福岡、愛知などの大都市は100万分の1と50万分の1の地図を掲載している。ほかの地方と比較しやすいように縮尺を統一している。</li> <li>・北海道の200万分の1の地図に北方領土を掲載している。</li> <li>【資料の配置】</li> <li>・巻頭に「都道府県の区分」を掲載している。</li> <li>・全国5か所における気温と降水量のグラフを日本地図と併せて掲載している。</li> <li>・見開きで地図を掲載している2ページでは、ページごとに地図が途切れないように掲載している。</li> <li>・世界の州別地図のページにその州の国々の国旗を掲載している。</li> <li>【折込ページ】</li> <li>・400万分の1で日本列島を示している。</li> <li>・8500万分の1で世界の国々を示している。</li> <li>・東京の鳥瞰図を掲載している。</li> <li>・日本で起きた地震や噴火等の自然災害、防災について写真入りで説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【興味付の工夫】</li> <li>・各単元で地図帳を活用するために、自然や産業など焦点化して調べることの大切さについて、アドバイスを掲載している。</li> <li>・全都道府県の「有名なもの」をジャンル別に色分けしながら、イラスト入りで紹介している。</li> <li>・宇宙から眺めた日本の写真や、宇宙飛行士若田光一さんのメッセージを掲載している。</li> <li>【読みやすさ】</li> <li>・畑や果樹園などの土地利用の様子、土地の高低、水深などの凡例を地方図・拡大図に掲載している。</li> <li>・左ページの左端にインデックスをつけている。</li> <li>【事象の関連】</li> <li>・歴史的な出来事と地図を関連させたページを掲載している。鎌倉の拡大図を掲載している。</li> <li>・現在と江戸時代の東京を見開きで掲載している。</li> <li>・地図に合わせて、高地のくらしの様子や漁業の様子など、学習と関連した事柄を掲載している。</li> </ul>

# 平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦

## 算数

	第1地区の特性	第2地区の特性	第3地区の特性	第4地区の特性
教科から見た各地区の特性	<p>古くから京浜工業地帯の中心を担った大工場群が臨海地域に見られる。近年は環境に重きをおいた工場や施設が増加した。近年、工場跡地にマンションや大型店舗が建設され、人の流れにも変化が見られる。</p> <p>わかったり解決できたりした時には、喜びを素直に表現する児童が多い。</p> <p>算数の学習に対して関心が高く、課題に対して、自分の力で解決しようと前向きに取り組んでいる。</p> <p>児童の学習への関心の高さを生かし、自分の考えを説明したり伝え合ったりする活動を通して、思考力・判断力・表現力等を育成したい。</p>	<p>川崎駅付近から、等々力緑地付近まで、他地区に比べ南北に広い形で位置されている。近年では、川崎駅周辺や武蔵小杉駅周辺で大規模開発がなされ、めざましい発展を見せている地域でもある。</p> <p>自分の思いや考えを進んで表現できる児童が多い。</p> <p>算数の学習に対して関心が高く、課題に対して、自分の考えをもち、他者と関わりながら解決しようと前向きに取り組んでいる。</p> <p>児童の学習への関心の高さを生かし、自分の考えを説明したり伝え合ったりする活動を通して、思考力・判断力・表現力等を育成したい。</p>	<p>川崎市の中央に位置し、横浜市に隣接している学校もある。地域によって、駅が近くマンションが増加しているところ、団地が多いところ、閑静な住宅街が多いところとがあり、保護者の考え方も様々である。</p> <p>わからないことを素直に表現できる児童が多い。</p> <p>算数の学習に対して関心が高く、課題に対して、他者と協力しながら解決しようと前向きに取り組んでいる。</p> <p>児童の学習への関心の高さを生かし、自分の考えを説明したり伝え合ったりする活動を通して、思考力・判断力・表現力等を育成したい。</p>	<p>川崎市北部に位置し、多摩川や緑の多い山林部を残す自然に恵まれた地域である。南武沿線には多摩川や二ヶ領用水も流れており、その昔農業が盛んだった地域でもある。一方、小田急沿線は多くの自然が残されているが、都内と結ばれていることもあり、住宅地の開発や町の整備が進んでいる。</p> <p>学習にじっくりとまじめに取り組む児童が多い。</p> <p>算数の学習に対して関心が高く、課題に対して、算数で学んだことを活用して解決しようと前向きに取り組んでいる。</p> <p>児童の学習への関心の高さを生かし、自分の考えを説明したり伝え合ったりする活動を通して、思考力・判断力・表現力等を育成したい。</p>

川崎の子どもが学習をすすめていく上での視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るために、個に応じた指導や繰り返し学習ができる内容、構成等であること。</li> <li>○思考力・表現力を高めるために問題解決的な学習や考え方を説明する学習ができる内容、構成等であること。</li> <li>○算数の学習に目的意識をもって主体的に取り組み、算数の楽しさや数理的な処理のよさに気付くことができる内容、構成等であること。</li> <li>○算数で学んだことを進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる内容、構成等であること。</li> </ul>
-----------------------	--

# 平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦

## 算数

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東 書	新編 あたらしいさんすう 1上 さんすう だいすき！ 新編 あたらしいさんすう 1下 新編 新しい算数 2上下 新編 新しい算数 3上下 新編 新しい算数 4上下 新編 新しい算数 5上下 新編 新しい算数 6数学へジャンプ！	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習課題を示し、「旗印」で課題に対する見通しをもたせ、「星印」で活動を促し、課題を解決し、まとめや練習問題で振り返りをする流れを基本としている。</li> <li>巻末の補充問題では、習熟の程度に合わせた問題を設定し、関係のページが示され、基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得できるようにしている。</li> <li>説明する活動や考える活動では、考えることの手立てや解決の方法が記載されているページをめくることが、はじめて説明や考え方がわかるように工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>学習指導要領の算数科の目標に関連して、学ぶことの楽しさや意義を実感して進んで身に生かそうとする態度が身に付くように「やってみよう」のコーナーが設定されている。</li> <li>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、昔の長さの単位や和算や地域に根付いた工業製品に関連した問題を掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基礎・基本に関すること】</li> <li>「ふりかえりコーナー」では、児童が自分で振り返りができるように工夫されている。</li> <li>単元末の「しあげ」では、単元の基本的な学習内容を確認することができるようになるために、自己評価できる問題が示されている。</li> <li>【言語活動の充実に関すること】</li> <li>1つの課題に対し、式や図などを用いた複数の考え方を用いて、解決できるようにしている。</li> <li>「考えよう 伝えよう」では、自分の考えを式や図、表などを用いて説明したり、他者の考えを読み取ったり、数学的な考え方が身に付くようにしている。</li> <li>「おもしろ問題にチャレンジ！」では、学習内容を深めたり広めたりするために、数学的なおもしろさを実感できる題材が示されている。</li> <li>【学習意欲の向上に関すること】</li> <li>「算数のおはなし」では、単元で学習した内容と日常生活との結び付けた題材を紹介したりしている。</li> <li>【中学校との連携に関すること】</li> <li>6年の目次では、「後の学習」を示し、本文では、「中学の芽」を脚注に設けて、算数の学習内容が中学校の数学に結びついていることが分かるように示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成(単元内の構成や単元の配列)】</li> <li>1年のとけいの内容は、2つの単元で扱い、10より大きい数、とけい(1)、とけい(2)の順である。</li> <li>2年のかけ算九九の内容は、2つの単元で扱い、続けて学習を行っている。白紙の九九表を利用することや九九表を12まで広げた表を扱い、九九の表ときまりは、かけ算(2)の中で扱っている。</li> <li>5年の比例の内容は、単元立てをして、比例、小数のかけ算の順である。</li> <li>5年の平均の内容は、単元量あたりの大きさの中で扱っている。</li> <li>【分量】</li> <li>総ページ数 1年:164ページ 2年:236ページ 3年:274ページ 4年:292ページ 5年:288ページ 6年:260ページ</li> <li>【学習の進め方に関すること】</li> <li>単元末の「力をつけるもんだい」では、理解を深める問題、「しあげ」では、定着を図る問題が設定され、関連することがらやページが示されている。</li> <li>問題から見通しをもち、既習内容を活用して新たな課題を解決し、最後に学習を振り返るといった学習活動で構成されている。</li> <li>【ノートづくりに関すること】</li> <li>本編中の「算数マイノートをつくらう」では、問題、自分の考え、友達の考え、まとめ、感想などをノートにまとめる方法が示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【文章表現・用語の解説】</li> <li>課題は、橙枠で囲まれている。</li> <li>まとめは、赤枠で囲み、枠内も赤色で強調されている。</li> <li>算数用語は、緑枠で囲み、枠内も緑色で強調され、大事な用語は太字である。</li> </ul>
4 大 日本	新版たのしいさんすう1 新版たのしい算数2 新版たのしい算数3 新版たのしい算数4 新版たのしい算数5 新版たのしい算数6	<ul style="list-style-type: none"> <li>場面から学習課題を示し、「キャラクターのふきだし」で課題に対する見通しをもたせ、課題を解決し、「番号」で活動を促し、練習問題で振り返りをする流れを基本としている。</li> <li>巻末の補充問題では、習熟の程度に合わせた問題を設定し、基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得できるようにしている。</li> <li>説明する活動や考える活動では、教科書に自由に書く欄を設定し、自分の考えを表現できるように工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>学習指導要領の算数科の目標に関連して、学習の見通しや振り返りができるように、全学年合本にしている。</li> <li>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、こまやあやとりなどの伝統的な遊びに関連した問題や算数の発展に努力した偉人を掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基礎・基本に関すること】</li> <li>「復習」では、いくつかの単元をまとめて、既習事項の確認ができるようにしている。</li> <li>単元末の「ふりかえろう」では、学習内容や考え方などを振り返ることができるようにしている。</li> <li>【言語活動の充実に関すること】</li> <li>「さんすうたまてばこ」では、図をかいて考えたり、活動を通して既習事項の定着が図れるようにしている。</li> <li>「学習をひろげよう」では、課題解決した後に、算数を発展させながら新しい学習へつなげる工夫がされている。</li> <li>「考え方を説明しましょう」では、言語活動を取り入れた授業展開が示されている。</li> <li>【学習意欲の向上に関すること】</li> <li>具体物を用いた作業的・体験的な活動を全学年に設けている。また、学習に役立つ様々な素材を付録として掲載している。</li> <li>【中学校との連携に関すること】</li> <li>6年の「数学の世界へ」「6年の復習」「6年間のまとめ」では、中学校数学につながる問題が設定されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成(単元内の構成や単元の配列)】</li> <li>1年のとけいの内容は、2つの単元で扱い、10より大きい数、とけい(1)、とけい(2)の順である。</li> <li>2年のかけ算九九の内容は、3つの単元で扱い、いくつかの単元を挟んで学習を進めている。白紙の九九表や九九表を12まで広げた表を扱い、九九の表ときまりは、単元立てをしている。</li> <li>5年の比例の内容は、2つの量の変わり方の中で扱い、比例、小数のかけ算の順である。</li> <li>5年の平均の内容は、単元立てをして扱っている。</li> <li>【分量】</li> <li>総ページ数 1年:150ページ 2年:220ページ 3年:228ページ 4年:252ページ 5年:246ページ 6年:238ページ</li> <li>【学習の進め方に関すること】</li> <li>単元末の「まとめの練習」では、定着を図る問題が設定され、関連するページが示されている。</li> <li>課題提示から、考える、調べる、表す、説明する、話し合う、考えを深める問題、適用問題、まとめの練習という学習活動で構成されている。</li> <li>【ノートづくりに関すること】</li> <li>巻頭の「算数の学び方」では、前学年の学習をもとにして、学習の流れに対応させてノートの書き方を示している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【文章表現・用語の解説】</li> <li>課題は、枠で囲み、ページ色で強調されている。</li> <li>まとめは、赤枠で囲まれている</li> <li>算数用語は、赤枠で囲み、大事な用語は太字である。</li> </ul>

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
11 学 図	みんなとまなぶ しょうがっこう さんすう 1ねん みんなと学ぶ 小学校 算数 2年上下 みんなと学ぶ 小学校 算数 3年上下 みんなと学ぶ 小学校 算数 4年上下 みんなと学ぶ 小学校 算数 5年 みんなと学ぶ 小学校 算数 6年 みんなと学ぶ 小学校 算数 6年 中学校へのかけ橋	<ul style="list-style-type: none"> <li>場面から学習課題を示し「キャラクターのふきだし」で課題に対する見通しをもたせ、課題を解決し、「たしかめよう」で定着を図る流れを基本としている。</li> <li>巻末の補充問題では、関係のページが示され、基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得できるようにしている。</li> <li>説明する活動や考える活動では、問題場面から図、式、言葉による表現を使って活動がされるように工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものにしている。</li> <li>学習指導要領の算数科の目標に関連して、算数と生活とのかわりを大切にするために、日常場面から算数を導入し、学習したことを生活の中で活用することができるようにしている。</li> <li>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、図形学習に関連して歴史的な建造物の写真を掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基礎・基本に関すること】</li> <li>単元末の「ちからだめし」では、その単元で学習した内容を振り返ることができるようにしている。</li> <li>各単元末の「力だめしの問題」では、自己評価欄が設定されている。</li> <li>【言語活動の充実に関すること】</li> <li>巻頭の「算数でよく使う考え方」では、類推、帰納、演繹などの考え方が例を示しながら解説されている。</li> <li>「ことば」では、「もし～だったら、～です。」のような説明でよく使われる話型や算数用語が示されている。</li> <li>巻末の「チャレンジ」では、学習したことを活用したり、読解力や表現力を養う問題が設定されている。</li> <li>【学習意欲の向上に関すること】</li> <li>巻末の「力をつける問題」では、習熟度の異なる児童にきめ細かく対応して、学力を向上させるために必要に応じて活用できるようにしている。</li> <li>【中学校との連携に関すること】</li> <li>6年の別冊「中学校へのかけ橋」では、数学の内容が紹介されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成(単元内の構成や単元の配列)】</li> <li>1年のとけいの内容は、2つの単元で扱い、10より大きい数、とけい(1)、とけい(2)の順である。</li> <li>2年のかけ算九九の内容は、3つの単元で扱い、続けて学習を行っている。九九の表ときまりは、単元立てをして、白紙の九九表をその単元で扱っている。</li> <li>5年の比例の内容は、単元立てをして、小数のかけ算、比例の順である。</li> <li>5年の平均の内容は、単位数あたりの大きさの中で扱っている。</li> <li>【分量】</li> <li>総ページ数 1年:152ページ 2年:238ページ 3年:272ページ 4年:276ページ 5年:290ページ 6年:264ページ</li> <li>【学習の進め方に関すること】</li> <li>単元末の「練習」では、定着を図る問題、「力だめし」では、定着を図るために関連することがらやページが示されている。</li> <li>毎時間の導入課題を枠囲みで明示されており、1時間の授業の学習内容が1ページで構成されている。</li> <li>巻末の「振り返りコーナー」では、全学年の学習、「さく引」では、その学年の学習内容を確認したり、調べたりすることができるようにしている。</li> <li>【ノートづくりに関すること】</li> <li>本編中の「ノート名人になろう」では、学習したこと、考えたこと、見つけたことなどをノートにまとめる方法が示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【文章表現・用語の解説】</li> <li>課題は、赤枠で囲まれている。</li> <li>まとめは、電球のマークを付けて、赤点線で囲まれている</li> <li>算数用語は、博士マークを付けて、赤点線で囲み、大事な用語は太字である。</li> </ul>
17 教 出	しょうがくさんすう 1 小学算数 2上下 小学算数 3上下 小学算数 4上下 小学算数 5 小学算数 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>場面から学習課題を提示し、「はてな」で課題に対する見通しをもたせ、「キャラクターのマーク」で活動を促し、課題を解決し、「なるほど」や「たしかめ」で振り返りをする流れを基本としている。また、吹き出しは、児童の言葉で示している。</li> <li>巻末の補充問題では、習熟の程度に合わせた問題を設定し、関係のページが示され、基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得できるようにしている。</li> <li>説明する活動や考える活動では、単元名を示さずに、問題場面から図、式、言葉による表現を使って、活動がされるように工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものにしている。</li> <li>学習指導要領の算数科の目標に関連して、日常の事象について見通しをもち筋道立てて考えることができるように、4コマ漫画で単元の考え方をまとめたり、活用問題、特設教材などで発展的な学習が設定されている。</li> <li>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、昔の長さの単位や昭和10年ごろに使われていた教科書の紹介を掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基礎・基本に関すること】</li> <li>巻末の「学びのマップ」では、わからない箇所や前の学年までの内容とつながりを振り返ることができるようにしている。</li> <li>単元まとめの4コマ漫画では、学んだことのよさや考え方を振り返ることができるように工夫されている。</li> <li>【言語活動の充実に関すること】</li> <li>「たしかめ問題」では、その単元で学習した考え方の確認ができるようにしている。</li> <li>「算数で使いたい考え方」では、前学年で使った考え方を児童の言葉で示し、次の学年でも使えるようにしている。</li> <li>「はてな?」「なるほど!」の吹き出しで、学習のねらいとまとめを示し、児童の言葉で授業をつくることができるようにしている。</li> <li>【学習意欲の向上に関すること】</li> <li>「算数ワールド」では、みんなで楽しく問題を解決しながら、学習の進め方を学級で共有するために、授業開きに使える題材が示されている。</li> <li>【中学校との連携に関すること】</li> <li>6年の「数学へのとびら」では、正負の数や平方根などの素地となる問題が示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成(単元内の構成や単元の配列)】</li> <li>1年のとけいの内容は、2つの単元で扱い、とけい(1)、10より大きい数、とけい(2)の順である。</li> <li>2年のかけ算九九の内容は、3つの単元で扱い、いくつかの単元を挟んで学習を進めている。白紙の九九表を利用することや九九表を12まで広げた表を扱い、九九の表ときまりは、単元立てをしている。</li> <li>5年の比例の内容は、「体積」の中で扱い、比例、小数のかけ算の順である。また、「表や式をつかって」の中でも扱っている。</li> <li>5年の平均の内容は、単元立てをして扱っている。</li> <li>【分量】</li> <li>総ページ数 1年:168ページ 2年:242ページ 3年:258ページ 4年:288ページ 5年:276ページ 6年:240ページ</li> <li>【学習の進め方に関すること】</li> <li>単元末では、考え方や説明を確認し、「ちからをのぼそう」では、定着を図る問題が設定され、関連するページが示されている。</li> <li>問題から、自分で考える、発表・話し合い、まとめ、たしかめ・練習の展開になっている。</li> <li>「はてな?」では学習のねらい、「なるほど!」では考え方のまとめを児童の言葉で示し、児童のことばによる授業づくりが示されている。</li> <li>【ノートづくりに関すること】</li> <li>本編中の「学びの手引き」では、ノートの書き方について、問題、自分の考え、友達の考え、まとめ、感想の欄が具体例とともに示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【文章表現・用語の解説】</li> <li>課題は、葉のマークを付けて、線で囲まれている。</li> <li>まとめは、なるほどのマークを付けて、児童の言葉で示されている。</li> <li>算数用語は、赤枠で囲み、枠内も赤色で強調され、大事な用語は赤色太字である。</li> </ul>

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
61 啓林館	わくわくさんすう1 わくわく算数2上下 わくわく算数3上下 わくわく算数4上下 わくわく算数5 わくわく算数6	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習課題を提示し、「キャラクターのふきだし」で課題に対する見通しをもたせ、「めあて」で活動を促し、課題を解決し、「まとめ」や練習問題で振り返りをする流れを基本としている。</li> <li>巻末の補充問題では、関係のページが示され、基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得できるようにしている。</li> <li>説明する活動や考える活動では、既習を生かして解決の見通しをもたせてから、活動がされるように工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものにしている。</li> <li>学習指導要領の算数科の目標に関連して、進んで学習に活用できるように、算数資料集のコーナーが設定されている。</li> <li>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、金箔づくりなどの伝統工芸に関する問題や昔の教科書で扱われていた問題を掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基礎・基本に関すること】</li> <li>複数単元ごとに配列された「まなびをいかそう」では、基礎的・基本的な知識や技能を活用して解決できる問題が多く取り上げられている。</li> <li>単元末の「たしかめましよう」では、評価の4観点に対応した自己評価問題が設定されている。</li> <li>【言語活動の充実に関すること】</li> <li>算数でよく使う考え方として、「にている」「きまり」「もどる」の印をページ右側欄に示し、数学的な考え方が活用できるようにしている。</li> <li>類推、帰納、演繹の考え方を「算数でよく使う考え方」として、巻末にまとめている。</li> <li>演算決定の根拠や自分の考えを説明するなどの活動が多く示されている。</li> <li>【学習意欲の向上に関すること】</li> <li>「わくわく算数学習」では、児童が積極的に授業に参加することができるようにするために、話し合いや説明の仕方のモデルが示されている。</li> <li>【中学校との連携に関すること】</li> <li>4年以上の数学と関連が深い内容には「数学へのとびら」マークが付いている。また、6年には「中学校で学ぶ数学の簡単な紹介」が設定されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成(単元内の構成や単元の配列)】</li> <li>1年のとけいの内容は、2つの単元で扱い、10より大きい数、とけい(1)、とけい(2)の順である。</li> <li>2年のかけ算九九の内容は、3つの単元で扱い、いくつかの単元を挟んで学習を進めている。九九の表ときまりは、単元立てをして、白紙の九九表や九九の式を対応させた表をその単元で扱っている。</li> <li>5年の比例の内容は、「体積」の中で扱い、比例、小数のかけ算の順である。また、「変わり方」の中でも扱っている。</li> <li>5年の平均の内容は、単元立てをして扱っている。</li> <li>【分量】</li> <li>総ページ数 1年:172ページ 2年:278ページ 3年:290ページ 4年:290ページ 5年:278ページ 6年:292ページ</li> <li>【学習の進め方に関すること】</li> <li>単元末の「たしかめましよう」では、定着を図る問題が設定され、関連するやページが示されている。</li> <li>巻頭の「学習の進め方」では、どんな問題かな、自分で考えよう、みんなで話しあおう、たしかめよう、ふりかえろうという1時間の授業モデルが示されている。</li> <li>【ノートづくりに関すること】</li> <li>巻末の「わくわく算数ノート」では、2つのノートの例を使って、授業を振り返ることができるようにするために、よいノートにするポイントが示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【文章表現・用語の解説】</li> <li>課題は、番号を付けて、青線で囲まれている。</li> <li>まとめは、青二重線で囲まれている。</li> <li>算数用語は、青二重線で囲み、大事な用語は太字である。</li> </ul>
116 日 文	しょうがくさんすう 1ねん 小学算数 2年上下 小学算数 3年上下 小学算数 4年上下 小学算数 5年上下 小学算数 6年上下	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習課題を提示し、「めあて」や右の側注で課題に対する見通しや活動を促し、課題を解決し、「たしかめてみよう」や「まとめ」で振り返りをする流れを基本としている。</li> <li>巻末の補充問題では、関係のページが示され、基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得できるようにしている。</li> <li>説明する活動や考える活動では、考えることの手立てや解決の方法が記載されているページをめくることで、はじめて説明や考え方がわかるように工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものにしている。</li> <li>学習指導要領の算数科の目標に関連して、主体的に学習を進めるために、教科書の端には振り返りするための手立てを掲載する欄が設定されている。</li> <li>学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、昔の長さや時間の単位や円周率の課題に努力してきた日本人と世界の偉人を掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基礎・基本に関すること】</li> <li>2、3単元ごとの「復習」では、自分の学習を振り返ることができるようにしている。</li> <li>巻末の補充問題では、チェック欄があり、繰り返し学習できるようにされている。</li> <li>【言語活動の充実に関すること】</li> <li>4段階に整理した問題解決的な学習の手順や着眼点を各ページの右側に示している。</li> <li>「よみとろう あらわそう」では、言葉、数、式、図などの相互の関連を整理することができるようにしている。</li> <li>巻末の「わかりやすく表現するために」では、算数で使いたい言葉や考え方がまとめられている。</li> <li>【学習意欲の向上に関すること】</li> <li>6年の「マテマランドの探検」では、今まで学習したことを使って調べたり、考えたり、話し合ったりするような題材が示されている。</li> <li>【中学校との連携に関すること】</li> <li>「もうすぐ中学生」では、正負の数、方程式、証明などの数学の内容が紹介されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成(単元内の構成や単元の配列)】</li> <li>1年のとけいの内容は、2つの単元で扱い、10より大きい数、とけい(1)、とけい(2)の順である。</li> <li>2年のかけ算九九の内容は、3つの単元で扱い、続けて学習を行っている。九九の表ときまりは、単元立てをして、白紙の九九表を巻末に付けている。</li> <li>5年の比例の内容は、単元立てをして、比例、小数のかけ算の順である。また、□や△を使った式でも扱っている。</li> <li>第5学年の平均の内容は、単元立てをして扱っている。</li> <li>【分量】</li> <li>総ページ数 1年:166ページ 2年:282ページ 3年:306ページ 4年:318ページ 5年:310ページ 6年:266ページ</li> <li>【学習の進め方に関すること】</li> <li>単元末の「たしかめポイント」では、定着を図る問題が設定され、関連するページや観点が示されている。</li> <li>巻末に切り取って使える「学びガイド」を掲載している。</li> <li>各ページの側注に学習の手順や着眼点を示している。</li> <li>【ノートづくりに関すること】</li> <li>巻頭の「算数ノートをつくらう」では、めあて、見通し、考え、学び合い、まとめ、練習などをノートにまとめる方法が示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【文章表現・用語の解説】</li> <li>課題は、番号を付けて、青線で囲まれている。</li> <li>まとめは、赤線で囲まれている。</li> <li>算数用語は、ノートのマークを付けて、青色で強調され、大事な用語は太字である。</li> </ul>

# 平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦

## 理科

	第1地区の特性	第2地区の特性	第3地区の特性	第4地区の特性
教科から見た各地区の特性	<p>川崎市南部に位置し、工場地域や大規模商業地域、古くからある住宅が多い。また、近年は、移転した工場跡地に大型マンションが建設されている。</p> <p>多摩川の河口や東京湾の臨海地区にあり、大師河原干潟館や東扇島東公園かわさきの浜があり、河口や干潟の自然に触れることができる。また、エコ暮らし未来館や大規模太陽光発電施設等でエネルギーに関する学習を行うことができる。</p> <p>児童は、好奇心が強く、観察・実験などの体験活動に積極的に取り組んでいる。</p> <p>体験活動をもとに自ら見いだした問題を、見通しをもって解決する学習を進めることで、思考力・表現力を高め、科学的な見方や考え方を養いたい。</p>	<p>古くから発展してきた商業地や住宅地がある地区であり、近年、高層マンション等の建設が見られ、新旧の住宅が混在し、人口が増加している。</p> <p>多摩川では「ガサガサ探検隊」や「とどろき水辺の学校」が開かれるなど、自然に触れる機会を得ることができる。また、夢見ヶ崎動物公園や企業の博物館などの施設があり、自然科学に親しむことができる。</p> <p>児童は、観察・実験などの体験活動に興味をもち、積極的に学習に取り組んでいる。</p> <p>体験活動をもとに自ら見いだした問題を、見通しをもって解決する学習を進めることで、思考力・表現力を高め、科学的な見方や考え方を養いたい。</p>	<p>駅周辺は比較的大きな商業地域として賑わい、近年の開発により大型マンション等が建設されているが、駅から少し離れた丘陵地には畑が広がる光景が見られる。</p> <p>多摩川では河原が整備され、スポーツやレクリエーションなど川に親しみながら活動することができる。また、緑豊かな雑木林や自然公園などがあり、観察会や体験教室などが行われている。</p> <p>児童は、身近な自然を感じる環境の中で、自然や科学に興味をもち、問題を解決する学習に積極的に取り組んでいる。</p> <p>体験活動をもとに自ら見いだした問題を、見通しをもって解決する学習を進めることで、思考力・表現力を高め、科学的な見方や考え方を養いたい。</p>	<p>川崎市北部に位置し、急速に開発が進んでいるが、駅から離れると田畑や梨畑などが広がる光景が見られる。農業などの地域資源を活用したまちづくりや新百合ヶ丘駅周辺における芸術のまちづくりなども推進されている。</p> <p>多摩川の河原には、自然環境情報を提供する「せせらぎ館」などがある。また、丘陵地には「宙と緑の科学館」や自然公園があり、プラネタリウムや観察会を通して自然を感じるすることができる。</p> <p>児童は、日常の中で自然に触れる機会を有し、体験活動を通して基礎的・基本的な知識を身に付けている。</p> <p>体験活動をもとに自ら見いだした問題を、見通しをもって解決する学習を進めることで、思考力・表現力を高め、科学的な見方や考え方を養いたい。</p>

川崎の子どもが学習をすすめていく上での視点	<p>○自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行い、問題解決の能力と自然を愛する心情を育てるとともに、自然の事物・現象についての実感を伴った理解を図り、科学的な見方や考え方を養うことが図られる内容、構成等であること。</p> <p>○観察、実験、ものづくり、栽培、飼育の5つの活動を取り入れ、体験活動をもとにして科学的な見方や考え方が養われるのに適した内容、構成等であること。</p> <p>○思考力・表現力を高めるために、見通しをもって観察、実験などを行ったり、それらの結果を整理し考察し表現したりする問題解決の学習を行うのに適した内容、構成等であること。</p>
-----------------------	--

# 平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦

## 理科

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編新しい理科3 新編新しい理科4 新編新しい理科5 新編新しい理科6	<p>・「問題をつかもう」で自ら問題を見だし、見直しをもって解決することで、思考力・表現力を育てるように編集されている。また、巻頭で問題解決の流れを説明し、児童が主体的に問題解決に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>・導入写真で自然への関心を高めたり、地球環境や防災・減災について考えたりする取り組みを通して、生命尊重や環境保全の心を育てる工夫がされている。</p> <p>・主体的な問題解決の学習により、科学的な見方や考え方を養うことができるよう、単元導入で既習事項を想起させたり、「説明しよう」で学習したことを文章で説明したりするなどの工夫がされている。</p>	<p>・内容の取扱いは、学習指導要領に示す目標、内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、「予想しよう」「計画しよう」「考えよう」に話し合う、記録するなどの活動が示されている。</p>	<p>【基礎・基本の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元導入等に「思い出そう」があり、前学年までの既習事項を想起させることができる。</li> <li>・単元末に「たしかめよう」、巻末に「たくさん発見したね」があり、学習したことが確認できる。</li> <li>・巻末の「理科の調べ方を身につけよう」で、実験器具の使い方やノートの書き方などが説明されている。</li> </ul> <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元導入で見開き写真を用いて意欲を喚起している。</li> <li>・「理科のひろば」で発展的な学習を促している。</li> </ul> <p>【思考力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に「理科の世界にとび出そう」があり、問題解決の流れを紹介している。</li> <li>・単元内は「問題をつかもう」「問題」「予想しよう」「計画しよう」「観察・実験」「結果」「考えよう」「まとめ」の流れで進行している。</li> <li>・イラストの吹き出しで思考活動のヒントを示している。</li> <li>・「説明しよう」で、学習したことを用いて導入の内容や日常生活の現象を文章で説明する活動を取り入れている。</li> </ul> <p>【学習の有用性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「理科のひろば」で日常生活や先端科学等の各分野で活躍している方の話が掲載されている。</li> </ul> <p>【生命尊重と自然を愛する心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「理科のひろば」で、自然とのかかわり方や命の大切さについて考えるきっかけを示している。</li> </ul> <p>【環境教育と持続可能な社会の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6年の巻頭に地球環境に関する小単元を設置し、環境に対する意識を高める工夫をしている。</li> <li>・環境マークを、環境に関係する話題に記している。</li> </ul> <p>【安全への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末に「理科室の使い方」を設け、後片付け、加熱器具の使い方などを紹介している。単元内でも、注意点は赤の太字ゴシックで示している。</li> </ul> <p>【他教科や中学校との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末に「算数の学習を活用しよう」がある。その学年での算数の内容を確認できる。</li> <li>・「理科のひろば」の中で、中学の学習内容を「はってん」として取り上げている。</li> </ul> <p>【川崎市や神奈川県に関する内容や資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5年で川の増水による災害について相模原市の写真があるなど、神奈川県に関する写真が4点掲載されている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年1冊で構成されている。</li> <li>・学習する季節を配慮して単元が配列されている。</li> <li>・実験のページと、結果や考察のページを分けて、実験中に結果が見えないようにしている。</li> <li>・児童の問題解決の過程に沿った構成になっている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総ページ数は、740ページ。総グラム数は、1615グラム。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・判型はAB判である。</li> <li>・裏表紙に、「色覚問題の研究者に校閲を依頼し、カラーユニバーサルデザインの観点から全ページにわたり配色およびデザインの検証を行っています。」という記載がある。</li> <li>・「再生紙・植物油インキを使用しています。」という記載がある。</li> </ul>	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の大きさや書体、行間が学年や内容により配慮されている。</li> <li>・裏表紙に「見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用している。」という記載がある。</li> </ul> <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・習得すべき理科用語を太字で表記している。</li> <li>・注意点を赤ゴシック体や赤のアンダーラインを用いて示している。</li> <li>・学習問題は、疑問形で表されている。</li> <li>・観察・実験の結果は過去形で、まともは現在形で表されている。</li> </ul> <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決の過程を示すレイアウトが工夫されている。</li> <li>・キャラクターや児童・先生のイラストの会話が学習のポイントやヒントになっている。</li> <li>・単元導入では見開きの写真を用いるなど、学習の適所で大きな写真を配置している。</li> </ul>
4 大日本	新版 たのしい理科3年 新版 たのしい理科4年 新版 たのしい理科5年 新版 たのしい理科6年	<p>・「話し合おう」をもとに見直しをもった観察・実験を行い、結果を整理、考察することで、思考力・表現力の育成を図るよう編集されている。また、巻頭で問題解決の流れを説明し、児童が主体的に問題解決に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>・単元「生物と地球環境」の学習等で、自然を愛する豊かな心情を養うとともに、主体的に環境に関わることのできる児童を育てることができるよう工夫されている。</p> <p>・「学んだことを生かそう」で知識を活用する学習等を通して、実感を伴った理解を図り、理科学習の意義や有用性が認識できるような工夫がされている。</p>	<p>・内容の取扱いは、学習指導要領に示す目標、内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、「予想しよう」や「計画を立てよう」「考えよう」に学習活動が示されている。</p>	<p>【基礎・基本の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元末に「たしかめよう」、巻末に「ふりかえろう」があり、学習したことが確認できる。</li> <li>・実験器具の使い方を実験のページと折り込みページに掲載している。</li> </ul> <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元導入等で見開き写真を用いて意欲を喚起している。</li> <li>・「りかのたまてばこ」「ジャンプ」で発展的な学習を促している。</li> </ul> <p>【思考力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に「理科の学び方」があり、問題解決の流れを示している。</li> <li>・単元内は「？問題」「予想しよう」「計画を立てよう」「観察・実験」「考えよう」「わかったこと」の流れで進行している。</li> <li>・「話し合おう」「発表しよう」で思考活動を促している。</li> <li>・「学んだことを生かそう」で学習したことを用いて説明する力を育てている。</li> </ul> <p>【学習の有用性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「作ってみよう」や「やってみよう」で、ものづくりを扱っている。</li> <li>・「りかのたまてばこ」で、日常生活の中で使われているものやそれを発明した人物を紹介している。</li> </ul> <p>【生命尊重と自然を愛する心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「りかのたまてばこ」で、自然とのかかわり方や命の大切さについて考えるきっかけを示している。</li> </ul> <p>【環境教育と持続可能な社会の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6年は巻頭に地球環境に関する小単元を設置し、環境に対する意識を高める工夫をしている。</li> <li>・環境マークを、環境に関係する話題に記している。</li> </ul> <p>【安全への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「わたしたちの理科室」のページで安全への配慮を行っている。</li> <li>・注意喚起が赤字のマークで示されている。</li> </ul> <p>【他教科や中学校との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4年の「1日の天気と気温の変化」では、折れ線グラフにまとめる活動がある。</li> <li>・「ジャンプ」では、中学で学習することが発展として書かれている。</li> </ul> <p>【川崎市や神奈川県に関する内容や資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4年「季節と生き物」で横浜市の写真、5年「流れる水のはたらき」では、多摩川や横浜の地下調節池、6年で火山熱の利用として箱根町の写真が掲載されている。全体で神奈川県24点(川崎市1点)</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年1冊で構成されている。</li> <li>・学習する季節を配慮して単元が配列されている。</li> <li>・実験のページと、結果や考察のページを分けて、実験中に結果が見えないようにしている。</li> <li>・児童の問題解決の過程に沿った構成になっている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総ページ数は、680ページ。総グラム数は、1505グラム。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・判型はAB判である。</li> <li>・裏表紙に、「このマークは、色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮して作られたと、NPO法人CUDOが認定した施設・製品にのみ表示できるマークです。」と記載がある。</li> <li>・「環境に配慮した紙と植物油インキを使用し、表紙は丈夫でよごれにくくなるよう加工し、抗菌処理をしています。」という記載がある。</li> </ul>	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の大きさや書体、行間が学年や内容により配慮されている。</li> </ul> <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・習得すべき理科用語を太字で表記している。</li> <li>・注意点を赤ゴシック体、ポイントを青ゴシック体を用いて示している。</li> <li>・学習問題は、疑問形で表されている。</li> <li>・観察・実験の結果は過去形で、まともは現在形で表されている。</li> </ul> <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決の過程をマークを用いて示している。</li> <li>・キャラクターや児童・先生のイラストの会話が学習のポイントやヒントになっている。</li> <li>・単元導入では見開きの写真を用いるなど、学習の適所で大きな写真を配置している。</li> </ul>

発行者の 番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
11 学図	みんなと学ぶ 小学校 理科 3年 みんなと学ぶ 小学校 理科 4年 みんなと学ぶ 小学校 理科 5年 みんなと学ぶ 小学校 理科 6年	<p>・「話し合い」をもとに見通しをもった観察・実験を行い、「考察」で事実に基づいて考えることで、思考力・表現力の育成を図るよう編集されている。また、巻頭で問題解決の流れを説明し、児童が主体的に問題解決に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>・動植物の飼育や観察のほか、自然の豊かさを感じることでできる写真や「誌」などを掲載することによって生命尊重の心や環境保全の意識を育てる工夫がされている。</p> <p>・基礎的・基本的な知識・技能が実感を伴って理解できるよう、単元導入で既習事項を想起させたり、「活用しよう」で身に付けた知識を活用させたりするなどの工夫がされている。</p>	<p>・内容の取扱いは、学習指導要領に示す目標、内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、予想や考察の場面で話し合い活動が取り上げられている。</p>	<p>【基礎・基本の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に「今までの学習を思い出してみよう」、単元導入に「思い出してみよう」があり、前学年までの既習事項を想起させることができる。</li> <li>・単元末に「ふりかえってみよう」があり、学習したことが確認できる。</li> <li>・実験器具の使い方が巻末にまとめられている。単元内では、巻末のどのページを見ればよいか明記されている。</li> </ul> <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元導入で写真を用いて意欲を喚起している。</li> <li>・「やってみよう」で発展的な学習を促している。</li> </ul> <p>【思考力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に「科学の芽を育てよう」があり、問題解決の流れを示している。</li> <li>・単元内は「？問題」「予想」「計画」「観察・実験」「結果」「考察」「まとめ」の流れで進行している。</li> <li>・「話し合い」で思考活動を促している。</li> <li>・「活用しよう」で、学習したことを活用して考えたり説明したりする場面を設定している。</li> <li>・巻末の「考えよう調べよう」で調べ方や伝え方が示されている。</li> </ul> <p>【学習の有用性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読み物」では、身近な生活に関連した話題を提供している。</li> <li>・単元末に「活用しよう」があり、生活との結び付けがなされている。</li> </ul> <p>【生命尊重と自然を愛する心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然の事象をうたった「詩」を掲載し、自然の豊かさを感じられる工夫がある。</li> </ul> <p>【環境教育と持続可能な社会の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6年に単元「人とかんきょう」がある。また、巻頭と巻末に環境に関する詩や写真を掲載している。</li> </ul> <p>【安全への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「きけん」マークと赤字にて注意を喚起している。</li> <li>・4年巻末に「理科室の使い方」を示している。</li> </ul> <p>【他教科や中学校との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「詩」を掲載したり、「科学者の伝記を読もう」で伝記や科学読み物を紹介したりするなど、国語科との関連を図っている。</li> <li>・6年の巻末に「もうすぐ中学生」というページがある。</li> </ul> <p>【川崎市や神奈川県に関する内容や資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5年「流れる水のはたらき」では、単元の導入に多摩川の写真が掲載されている。全体で神奈川県6点(川崎市1点)</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年1冊で構成されている。</li> <li>・学習する季節を配慮して単元が配列されている。</li> <li>・実験のページと、結果や考察のページを分けて、実験中に結果が見えないようにしている。</li> <li>・児童の問題解決の過程に沿った構成になっている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総ページ数は、708ページ。総グラム数は、1760グラム。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・判型はAB判である。</li> <li>・裏表紙に「色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの人に見やすいよう配慮して作成しました。」という記載がある。</li> <li>・「環境に配慮した植物油インクを使用しています。」という記載がある。</li> </ul>	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の大きさや書体、行間が学年や内容により配慮されている。</li> </ul> <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・習得すべき理科用語を大きく太い文字で表記している。</li> <li>・注意点を赤ゴシック体を用いて示している。</li> <li>・学習問題は、疑問形で表されている。</li> <li>・観察・実験の結果は過去形で、まとめは現在形で表されている。</li> <li>・紙面にサイドバーを入れ、そこに科学的用語を記している。</li> </ul> <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決の過程をサイドバーで示している。</li> <li>・キャラクターや児童・先生のイラストの会話が学習のポイントやヒントになっている。</li> <li>・学習の適所で適切な大きさの写真が配置している。</li> </ul>
17 教出	みらいをひらく 小学理科 3 未来をひらく 小学理科 4 未来をひらく 小学理科 5 未来をひらく 小学理科 6	<p>・「やってみよう」で体験活動をもとにして見いだした問題を、見通しをもって解決する活動を通して、思考力・表現力の育成を図るよう編集されている。また、巻頭で問題解決の流れを説明し、児童が主体的に問題解決に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>・自然の美しさや雄かさなどが感じられる写真や巻末の「ミニずかん」で、自然を愛する心を育てるとともに、環境保全の意識が高まるように工夫されている。</p> <p>・児童が関心をもって観察・実験に進んで取り組むことにより、理科の基礎的・基本的な知識や技能を確実に習得するとともに、「学んだことを使おう」で学習したことを活用するような工夫がされている。</p>	<p>・内容の取扱いは、学習指導要領に示す目標、内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、「計画しよう」「予想しよう」「結果から考えよう」に話し合いの活動が示されている。</p>	<p>【基礎・基本の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に「〇年で学んだこと」があり、前学年までの既習事項を想起させることができる。</li> <li>・単元末に「確かめ」、巻末に「この1年間で学んだこと」があり、学習したことが確認できる。</li> <li>・各単元の観察・実験のページと巻末に器具の扱いなどが示されている。</li> </ul> <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元導入で見開き写真を用いて意欲を喚起している。</li> <li>・「科学のまど」で発展的な学習を促している。</li> </ul> <p>【思考力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に「学習の順序」があり、問題解決の流れを示している。</li> <li>・単元内は「やってみよう」「はてな」「予想しよう」「計画しよう(5、6年)」「調べよう」「調べた結果」「結果から考えよう」「わかった」の流れで進行している。</li> <li>・「予想しよう」「計画しよう」で思考活動を促している。</li> <li>・「学んだことを使おう」では、学習したことを用いて身の回りの現象を説明する活動がある。</li> </ul> <p>【学習の有用性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「科学のまど」や「資料」で、身近な生活に関連した話題を提供している。</li> <li>・ものづくりについては、学んだことを活かして児童が活動できる内容になっている。</li> </ul> <p>【生命尊重と自然を愛する心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「科学のまど」で、自然とのかかわり方や命の大切さについて考えるきっかけを示している。</li> <li>・津波による被害の写真が掲載されている。</li> </ul> <p>【環境教育と持続可能な社会の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6年で単元「生き物とかんきょう」と「かんきょうミニずかん」があり、環境に対する意識を高める工夫をしている。</li> </ul> <p>【安全への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・危険なことについて、赤字で示されている。</li> <li>・「理科室で安全に実験しよう」と「理科の安全の手引き」で安全への注意を促している。</li> </ul> <p>【他教科や中学校との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元内には算数のマークがある。算数で折れ線グラフの学習をする時期に「気温と天気」の学習がある。</li> <li>・6年の巻末では、「中学校で学ぶこと」を掲載している。</li> </ul> <p>【川崎市や神奈川県に関する内容や資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4年の巻末に、大平貴之氏の紹介があり、川崎市の科学館のプラネタリウムの写真が掲載されている。</li> <li>・5年「流れる水のはたらき」では、多摩川や横浜の災害避難場所などが掲載されている。全体で神奈川県12点(川崎市2点)</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年1冊で構成されている。</li> <li>・学習する季節を配慮して単元が配列されている。</li> <li>・実験のページと、結果や考察のページを分けて、実験中に結果が見えないようにしている。</li> <li>・児童の問題解決の過程に沿った構成になっている。</li> <li>・6年で、電気に関する単元が「電流による発熱」と「電気の利用」に分かれており、その間に単元「月と太陽」が配置されている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総ページ数は、806ページ。総グラム数は、1750グラム。</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・判型はAB判である。</li> <li>・裏表紙に、「色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮して作られています。」という記載がある。</li> <li>・「環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用しています。」という記載がある。</li> </ul>	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の大きさや書体、行間が学年や内容により配慮されている。</li> </ul> <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・習得すべき理科用語を太字で表記している。</li> <li>・注意点を赤ゴシック体、ポイントを青い丸ゴシック体を用いて示している。</li> <li>・学習問題は、疑問形で表されている。</li> <li>・まとめは現在形で表されている。</li> </ul> <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決の過程をキャラクターのマークを用いて示している。</li> <li>・キャラクターや児童・先生のイラストの会話が学習のポイントやヒントになっている。</li> <li>・単元導入では見開きの写真を用いるなど、学習の適所で大きな写真を配置している。</li> </ul>

発行者の 番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
26 信教	楽しい理科 3年 楽しい理科 4年 楽しい理科 5年 楽しい理科 6年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が自然の事物・現象に親しみをもって関わりながら、楽しく追究することを通して問題解決の能力が身に付くよう工夫されている。</li> <li>・身近な動植物の飼育や観察等を通して、生物と自然との関わりを意識した学習を行うことによって、生命、自然、環境を大切にする心情と態度を育てることができるよう工夫がされている。</li> <li>・豊富な観察・実験により、実感を伴う理解が図られ、科学的な見方や考え方が身に付くよう工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の取扱いは、学習指導要領に示す目標、内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、「考えてみよう」「まとめてみよう」に学習活動が示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基礎・基本の定着】</li> <li>・「まとめてみよう」で、学習したことの確認ができる。</li> <li>・実験器具の使い方がわかるように、実験のページに使い方が示されている。</li> <li>【学習意欲の向上】</li> <li>・単元導入で写真を用いて意欲を喚起している。</li> <li>・「しりょう」や「やってみよう」で発展的な学習を促している。</li> <li>【思考力・表現力の育成】</li> <li>・巻頭に「学習の準備」があり、飼育や栽培の準備を通して見通しをもたせている。</li> <li>・単元内は「→問題」「観察・実験」「結果」「まとめ」の流れで進行している。</li> <li>・キャラクターの吹き出しが思考活動のヒントになっている。</li> <li>・「結果」がノートへの記述例として文章で書かれている。</li> <li>【学習の有用性】</li> <li>・電磁石の学習では、単元の最後にもつくりのページがある。モーターやブザーの作り方などが記載されている。</li> <li>【生命尊重と自然を愛する心の育成】</li> <li>・生命誕生の学習では、導入に家族の写真が使われている。</li> <li>【環境教育と持続可能な社会の実現】</li> <li>・災害を防ぐ工夫のページでは、砂防ダムや護岸ブロックの説明がある。</li> <li>【安全への配慮】</li> <li>・注意すべき事項は赤字で書かれている。</li> <li>【他教科や中学校との関連】</li> <li>・4年で折れ線グラフの書き方について説明している。</li> <li>・5年でふりこの運動の学習が最後に配列されており、算数の平均と関連がなされている。</li> <li>・中学校との関連を示した記載は見られない。</li> <li>【川崎市や神奈川県に関する内容や資料】</li> <li>・長野県の資料が中心で、神奈川県資料の記載はない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成】</li> <li>・各学年1冊で構成されている。</li> <li>・学習する季節を配慮して単元が配列されている。</li> <li>・実験のページに、結果が示されている箇所がある。</li> <li>・提示された課題を解決する構成になっている。</li> <li>【分量】</li> <li>・総ページ数は、674ページ、総グラム数は、1052グラム。</li> <li>【装丁】</li> <li>・判型はB5判である。</li> <li>・裏表紙に、「カラーユニバーサルデザインに配慮しています。」という記載がある。</li> <li>・「環境に配慮した再生紙および植物油インクを使用しています。」という記載がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【文字の書体・大きさ】</li> <li>・文字の大きさや書体、行間が学年や内容により配慮されている。</li> <li>【文章表現・用語の解説】</li> <li>・習得すべき理科用語を太字で表記している。</li> <li>・注意点を赤ゴシック体を用いて示している。</li> <li>・学習問題は、「○○しよう。」で表されているものが多い。</li> <li>・観察・実験の結果は過去形で、まとめは現在形で表されている。</li> <li>【デザイン・レイアウト】</li> <li>・学習問題はマークを用いて示している。</li> <li>・児童や先生のイラストの会話が学習のポイントやヒントになっている。</li> <li>・単元導入等の適所で大きな写真を配置している。</li> </ul>
61 啓林館	わくわく理科 3 わくわく理科 プラス 3 わくわく理科 4 わくわく理科 プラス 4 わくわく理科 5 わくわく理科 プラス 5 わくわく理科 6 わくわく理科 プラス 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「話し合い」で見通しをもった観察・実験を行い、「考察」で事実に基づいて考えることで、思考力・表現力が身に付くよう編集されている。また、巻頭で問題解決の流れを説明し、児童が主体的に問題解決に取り組むことができるよう工夫されている。</li> <li>・生命の素晴らしさや防災に関わる学習を通して、生命尊重の意識を育てるとともに、単元「わたしたちができること」で環境に主体的に関わる態度を身に付けるよう工夫されている。</li> <li>・単元導入の「学習のはじめに」と単元末の「学習の終わりに」で、学習内容に関する科学的な見方や考え方の変容を把握できる。また、ものづくりを通して、理科の有用性を感じ、実感を伴う理解を図ることができるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の取扱いは、学習指導要領に示す目標、内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、予想や考察の場面において「話し合い」として言語活動が示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基礎・基本の定着】</li> <li>・各単元初めに「学習のはじめに」があり、前学年までの既習事項や日常の経験を想起させることができる。</li> <li>・各単元末の「まとめてよう」「たしかめよう」「学習の終わりに」や巻末の「○学年の理科をふり返ろう」で学習したことが確認できる。</li> <li>・実験器具の使い方が、実験の計画のページにある。また「練習しよう」で、技能の定着を図っている。</li> <li>【学習意欲の向上】</li> <li>・単元導入で見開き写真を用いて意欲を喚起している。</li> <li>・「理科の広場」で発展的な内容を扱っている。</li> <li>・各単元末に「学習の感想を書こう」があり、学習意欲を自ら認識し持続させることができる。</li> <li>【思考力・表現力の育成】</li> <li>・巻頭に「学習の進め方」があり、問題解決の流れを示している。</li> <li>・単元内は「話し合い」「？問題」「計画」「観察・実験」「結果」「考察」の流れで進行し、「考察」は文章で示されている。</li> <li>・学習問題の前や予想・計画・考察に「話し合い」を設けて思考活動を促している。</li> <li>・各単元ごとの「学習の終わりに」で、学習したことを活用して考えたり説明したりする場面を設定している。</li> <li>・各単元ごと、疑問や気づきを書き込むことができるとともに、単元の学習前後の自分の考え方の比較ができる。</li> <li>【学習の有用性】</li> <li>・「ひろげよう」や「未来にひろがる日本の技術」を設け、日本が世界に誇る科学技術を紹介している。</li> <li>・巻末に「つくってみよう ものづくり広場」があり、学習に役立つものづくりを紹介している。</li> <li>・「理科の広場」で、単元の学習と日常生活の中にある事象やものごとを関連づけて解説している。</li> <li>【生命尊重と自然を愛する心の育成】</li> <li>・「理科の広場」「ひろげよう」で、自然との関わりや命の大切さを考えるきっかけを示している。</li> <li>【環境教育と持続可能な社会の実現】</li> <li>・6年に単元「わたしたちができること」が設定され、持続可能な社会に向けての意識を高めることができる。</li> <li>【安全への配慮】</li> <li>・赤字を使って注意事項が記されている。また、換気を促すマークなど、記号でも、注意を促している。</li> <li>・「みんなで使う理科室」が単元として独立しており、「理科室の約束」や理科室の危険場面が示されている。</li> <li>【他教科や中学校との関連】</li> <li>・巻末に「算数のまど」や「読んでみよう理科の本」があり算数科、国語科との関連が図られている。</li> <li>・巻末に「中学校の理科に向けて」があり、中学の内容を紹介している。</li> <li>【川崎市や神奈川県に関する内容や資料】</li> <li>・3年「こん虫のかんさつ」で川崎市の自然の写真、4年「かわさき宙と緑の科学館」の写真、5年「流れる水のはたらき」では、地域資料集の多摩川の河口に見られる干潟の写真を紹介している。全体で神奈川県20点(川崎市4点)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成】</li> <li>・各学年本冊と別冊で構成されている。</li> <li>・学習する季節を配慮して単元が配列されている。</li> <li>・実験のページと、結果や考察のページを分けて、実験中に結果が見えないようにしている。また、実験のページに考察することが示されている。</li> <li>・児童の問題解決の過程に沿った構成になっており、単元導入と単元のまとめで別冊を用いるようになっている。</li> <li>【分量】</li> <li>・総ページ数は、776ページ。別冊「わくわく理科プラス」の総ページ数は、196ページ。総グラム数は、1555グラム。別冊の総グラム数は、395グラム。</li> <li>【装丁】</li> <li>・判型はAB判である。</li> <li>・コーナーポケットがある。</li> <li>・裏表紙に、「色覚の個人差を問わず、より多くの人に必要情報伝わるようデザイン・配色しました。現在、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構の認証を申請中です。」という記載がある。</li> <li>・「再生紙・植物油インクを使用しています。」という記載がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【文字の書体・大きさ】</li> <li>・文字の大きさや書体、行間が学年や内容により配慮されている。</li> <li>【文章表現・用語の解説】</li> <li>・習得すべき理科用語を太字と下線で表記している。</li> <li>・注意点を赤ゴシック体を用いて示している。</li> <li>・学習問題は、疑問形で表されている。</li> <li>・観察・実験の結果は過去形で、考察は現在形で表されている。</li> <li>【デザイン・レイアウト】</li> <li>・問題解決の過程をマークを用いて示している。</li> <li>・キャラクターや児童・先生のイラストの会話が学習のポイントやヒントになっている。</li> <li>・単元導入には見開きの写真を用いるなど、学習の適所で大きな写真を配置している。</li> </ul>

# 平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦

## 生活

	第1地区の特性	第2地区の特性	第3地区の特性	第4地区の特性
教科から見た各地区の特性	<p>川崎の中心部で工場地域や大規模商業地域がある中、大師公園や富士見公園など、大きな公園とともに、小さな公園が点在している地域である。近年は工場の跡地に大規模なマンションが建築され、新たに住み始めた人が増えてきている。</p> <p>児童は、人なつっこく、初めての人にも自分からコミュニケーションをとり、放課後は他学年の児童とも交流して遊んでいることが多い。</p> <p>遊びを通して友達と繰り返しかかわり、相手意識をもって、多様な表現方法で伝える活動をするなどによって、気付きの質を高めたい。</p>	<p>川崎の中央に位置し、古くから発展してきた商業地域や住宅が多い地域である。自然は少なくなってきたが、夢見ヶ崎動物公園や等々力緑地など、自然や生き物とふれ合える場所がある。近年は大型マンションが増え、古くからこの地域に住んでいる人と、新たに住み始めた人が混在している。</p> <p>児童は、明るく元気で、子どもらしさにあふれている。放課後は、地域の公園や友達の家など少人数で遊ぶことが多い。</p> <p>遊びを通して友達とかかわり、多様な表現方法で思いを伝え合いながら、新たな遊びを創り出すなどによって、気付きの質を高めたい。</p>	<p>川崎の中央部に位置し、駅周辺は比較的大きな商業地域として賑わっている。近年は、宅地開発で、緑地は年々減ってきているが、東高根森林公園など大きな公園の他、川崎市民プラザや子ども夢パークなどの公共施設がある。</p> <p>児童は、明るく活発で、塾や習い事にも意欲的に通っている児童が多い。</p> <p>地域のよさに目を向け、物や施設、町の人に繰り返しかかわりながら、自分の町に親しみや愛着をもつ活動をするなどによって、気付きの質を高めたい。</p>	<p>川崎市の北部に位置し、丘陵地には急速に新しい住宅が建っている。駅周辺は商業開発が進んでいるが、駅から離れると田畑や梨畑などが広がり、農業に携わっている人が多くいる。生田緑地をはじめ、緑豊かな公園が多くある。</p> <p>児童は、指示されたことに落ち着いて取り組み、塾や習い事などに通う中、地域の活動にも意欲的に参加することが多い。</p> <p>地域の人と繰り返しかかわりながら、栽培活動等の継続的な活動をするなどによって、気付きの質を高めたい。</p>

川崎の子どもが学習をすすめていく上での視点	<p>○児童の多様な思いや願い、各学校の指導計画に柔軟に対応し、低学年の発達段階に応じて、興味・関心を喚起させる内容、構成等であること。</p> <p>○気付きの質を高めるような学習活動が扱われている内容、構成等であること。</p>
-----------------------	--

平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦

生活

発行者の番号 略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内 容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	どきどき わくわく新編 あたらしい せいかつ上 あしたへ ジャンプ新編 新しい 生活下	<p>・実感を伴った活動や体験を通して、生涯にわたる学習習慣や生活の基盤をつくることができるように編集されている。</p> <p>・気付きの質を高めるために、具体的な活動や体験を通して、児童自ら見通しをもって取り組めるよう、学習の流れやねらいをわかりやすく示すなどの工夫がされている。また、身近な人々と、伝え合い、交流する活動を充実させ、見付ける、比べる、たとえるなど、気付いたことをもとに考えるための、多様な学習活動が工夫されている。</p>	<p>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</p> <p>・学習指導要領の主な改善事項である「体験活動の充実」に関連して、身近な人々と伝え合い交流する活動や、見付ける、比べる、たとえるなどの多様な学習活動を位置付けている。</p>	<p>【具体的な活動や体験を通し、気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャラクターが思考を促すヒントを投げかけ、児童の活動意欲を高めながら試行錯誤ができるようになっている。</li> <li>・学習活動や生活を振り返り、自分自身の成長に気付ける特設ページを設けている。</li> <li>・四季を意識しながら学習が進められるよう、紙面の色を季節とともに変化させている。</li> <li>・学校や地域の状況に応じて、発展的、選択的に活用することができるページを設けている。</li> <li>・写真や挿絵を豊富に掲載している。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちの活動を振り返り、気付いたことを多様な表現方法で伝え合う学習活動を取り入れている。</li> <li>・様々な立場の人々とかかわる姿が随所にイラストや写真で表されている。</li> </ul> <p>【幼児教育、他教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児教育と小学校教育を円滑につなぐため、「すたあとぶっく」を冒頭に設け、生活科を中心とした合科的な学習から徐々に各教科に分化していくスタートカリキュラムを掲載している。</li> <li>・国語科、音楽科、図画工作科との関連を図った、表現活動例や製作活動例を豊富に掲載している。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童には学習の流れ、ねらい、教師にはめあてや指導のポイントがわかるように紙面構成されている。</li> <li>・めくりながら植物の成長順序をとらえられる変型版ページや、屋外の活動に携行できる図鑑を設けている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上巻10単元117ページ</li> <li>・下巻9単元121ページ</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きさはAB判</li> <li>・「色覚問題の研究者に校閲を依頼し、カラーユニバーサルデザインの観点から全ページにわたり配色およびデザインの検証を行っています。読みやすさと見やすさを追求したユニバーサルデザイン(UD)書体を使用しています。再生紙・植物油インキを使用しています」と表記されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専用の教科書体とゴシック体を、役割に応じてバランスよく使い分けている。</li> <li>・文章表現や文字の大きさは読みやすく配慮し、文章はすべて文節で改行している。</li> <li>・小単元名、本文、マーク、「やくそく」などの紙面の各要素の位置を固定している。</li> </ul>
4 大日本	新版 たのしいせい かつ上 なかよし 新版 たのしいせい かつ下 はっけん	<p>・活動につながり、体験が広がることをめざしている。季節に添った大単元構成で、人、社会、自然を生かした一連の流れの中で、児童の意識に添った活動が展開できるように編集されている。</p> <p>・気付きの質を高めるために、自ら思考できるような表現を取り入れ、児童が自分自身で気付けるように工夫されている。また、伝え合いや話し合いの場面を多く例示することで、語彙力、表現力を高めるように工夫されている。</p>	<p>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</p> <p>・学習指導要領の主な改善事項である「体験活動の充実」に関連して、上巻「なかよし」下巻「はっけん」の中で人、社会、自然とのかかわりを体験や活動を通して学習できる内容が提示されている。</p>	<p>【具体的な活動や体験を通し、気付きの質を高める学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正解を伏せ、自分たちで考えることを促す表現を多用している。</li> <li>・試行錯誤を繰り返しながら、遊びや遊びに使う物を工夫してつくる場面や、自然の不思議さやおもしろさを実感させる場面を設定している。</li> <li>・全単元にわたり、自分の成長を振り返り、好きなこと、得意なこと等に気付けるように配慮している。</li> <li>・季節に沿った大単元で構成し、児童の意識に沿った活動ができるようにしている。</li> <li>・各単元の要所にイラストの吹き出しがあり、児童の言葉で書かれた振り返りを示している。</li> <li>・小単元名と各見開きの見出しを、キャッチフレーズとして示している。</li> </ul> <p>【伝え合い交流する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝え合いや話し合いの場面を数多く例示し、活動の内容に関する言葉がコラムにまとめられている。</li> <li>・様々な人とかかわりを意識し、交流の場面や交流の仕方が掲載されている。</li> </ul> <p>【幼児教育、他教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児教育との連携を意識し、幼児との交流の活動例として来年入学する幼児を小学校に招待し、学校生活を体験する活動を掲載している。</li> <li>・国語科、図画工作科、音楽科、体育科を中心に、他教科等との合科的・関連的な活動を示している。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上巻「なかよし」から下巻「はっけん」へ発展していくように構成されている。</li> <li>・生活習慣の習得につながる資料が巻末に掲載されている。</li> <li>・板書例や提示、発表場面が、児童にも教師にもわかるように構成されている。</li> </ul> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上巻4単元133ページ</li> <li>・下巻5単元129ページ</li> </ul> <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きさはAB判</li> <li>・「この教科書は環境に配慮した紙と植物油インキを使用し、表紙は丈夫で汚れにくくなるよう加工し、抗菌処理をしています」「このマークは色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮して作られたと、NPO法人CUD Oが認定した施設・製品にのみ、表示できるマークです」と表記されている。</li> </ul>	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の活動課題が見開きの右上の木の葉のスペースに示されている。</li> <li>・キャラクターのセリフに、活動するときの注意・安全を示している。</li> </ul>

発行者の番号 略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内 容	構成・分量・装丁	表記・表現
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ上 みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ下	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確かな学力を付けるとともに、豊かな心を育て、身に付けた力を活用し、探究する心を育てることを中心に据え、編集されている。</li> <li>・気付きの質を高めるために、大単元の流れは連続したストーリーとして表すなどの工夫がされている。また、各単元の展開に、振り返り場面を設定し、体験で得られた気付きを、人と交流しながら表現できるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものにしている。</li> <li>・学習指導要領の主な改善事項である「体験活動の充実」に関連して、体験で得られた「気付き」を表現し交流できるように、各単元の展開に振り返りの場を位置づけ、気付きの質が高まるように活動が設定されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【具体的な活動や体験を通し、気付きの質を高める学習活動】</li> <li>・各単元の展開には、振り返り場面を設定している。</li> <li>・活動の展開を「導入→企画→実行→振り返り」や「計画→実行→振り返り→改善」で構成している。</li> <li>・巻末に「ものしりノート」「チャレンジずかん」「生き物ずかん」「学びかたずかん」など、子どもの主体的な活動を支援する資料を掲載している。</li> <li>・大単元の冒頭に扉ページを設け、本文の内容がイメージできるようにしている。</li> <li>【伝え合い交流する活動】</li> <li>・友達、異学年、高齢者、家族等、様々な人々と交流し、繰り返しかかわる場面を各単元に掲載している。</li> <li>・多様な人々との自然なかかわりを随所に扱っている。</li> <li>【幼児教育、他教科等との関連】</li> <li>・幼児教育からスムーズに小学校教育に接続できるようにし、巻頭に、学校での生活の例を挙げている。</li> <li>・表現活動においては、国語科、算数科、図画工作科、音楽科等、総合的な扱いに配慮し、多様な活動例を示している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成】</li> <li>・「探検」「栽培」「遊び」「飼育」「成長」の5つの大単元で構成されている。</li> <li>・4人の登場人物を固定し、各単元は、それぞれが一冊の絵本のように連続したストーリーをもって構成されている。</li> <li>【分量】</li> <li>・上巻5単元132ページ</li> <li>・下巻5単元128ページ</li> <li>【装丁】</li> <li>・大型判(210×275)</li> <li>・「この教科書は、色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの人に見やすいように配慮して作成しました」「この教科書は、環境に配慮した紙と植物油インキを使用しています」と表記されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【表記・表現】</li> <li>・低学年の児童に配慮して、ひらがなを使ったり、漢字やカタカナにふりがなをつけたりしている。</li> <li>・暮らす町や身の回りの動植物を細密画で表現している。</li> <li>・大単元の冒頭に扉ページを設けている。</li> </ul>
17 教出	せいかつ上 みんな なかよし せいかつ下 なかよし ひろが れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童一人一人の自立への基礎を培い、生きる力をはぐくむことをめざし、具体的な体験を通して、自立への基礎を養うように編集されている。</li> <li>・気付きの質を高めるために、様々な表現例を掲載するとともに、児童自らが学習意欲をもって臨めるように、多様な考えをまとめるときの思考ツールを紹介するなどの工夫がされている。また、学び合いや伝え合いの活動が、各単元に設定され、さらに深い学びへと発展できるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものにしている。</li> <li>・学習指導要領の主な改善事項である「体験活動の充実」に関連して、単元ごとに3段階で振り返りをしたり、見付ける、比べる、たとえる活動を具体的に取り上げている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【具体的な活動や体験を通し、気付きの質を高める学習活動】</li> <li>・付箋を使った活動例、カード等、活動計画を立てたり、多様な考えをまとめたときの思考ツールを紹介している。</li> <li>・人・もの・こととくり返しかわる活動が設定されている。</li> <li>・各単元のねらいに沿って、児童自らが顔の表情に合わせ、3段階で自己評価できるコーナーを設けている。</li> <li>・キャラクターの問いかけの中に、活動を振り返る視点が書かれている。</li> <li>・定点観測のイラストで季節の変化や風物詩等に目を向けられるようにしている。</li> <li>・年末年始の行事や各地の伝統的な建物や各種の仕事について掲載している。</li> <li>・レンチキュラー(立体印刷)でアサガオの発芽の喜びを体で表現する一例を挙げている。</li> <li>【伝え合い交流する活動】</li> <li>・各単元で適切な伝え合いの活動を設定している。</li> <li>・巻末の「ぐんぐんポケット」に伝え合いの活動例を掲載している。</li> <li>・多様な人とかかわりが自然に意識できるような問いかけが、イラストや写真で掲載されている。</li> <li>【幼児教育、他教科等との関連】</li> <li>・小学校生活が円滑に進められるように、巻頭の部分に、保育園幼稚園との相違、小学校生活の一日、友達づくりの活動例を挙げている。</li> <li>・学習をふり返り、書き込みができるページを設けている。</li> <li>・モジュール授業の目安となる教科マークを明記し、特に国語科、音楽科、図画工作科については、多くの活動で総合的・関連的な活動が行われるように配慮している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成】</li> <li>・児童には気付きのヒント、約束、マナーがわかり、教師には活動の趣旨や支援の例がわかるように構成されている。</li> <li>・身につけさせたい習慣や技能は、巻末の資料にまとめて掲載されている。</li> <li>【分量】</li> <li>・上巻6単元120ページ</li> <li>・下巻5単元114ページ</li> <li>【装丁】</li> <li>・大きさはAB判</li> <li>・「この教科書は、環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用しています。また、印刷にはバイオマスで発電されたグリーン電力を使用しています。1冊印刷するにあたり54Whのグリーン電力を使用しています」「この教科書は、色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮して作られています」と表記されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【表記・表現】</li> <li>・低学年の児童に配慮し、具体的な言葉で記している。</li> <li>・総合的・関連的な指導の目安となる教科マークが表示されている。</li> <li>・ナビゲートラインと称し、大切な情報を同じ位置に配置している。</li> </ul>

発行者の番号 略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内 容	構成・分量・装丁	表記・表現
26 信教	せいかつ上 あおぞら せいかつ下 そよかぜ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に根ざした教材と直接体験を重視した単元を構成している。人間愛を根底に、長野の地域や季節の行事を生かし、生活科ならではの学習が展開できるように編集されている。</li> <li>・気付きの質を高めるために、自分や友達的生活や成長が意識できるように工夫されている。また、活動や体験を振り返り、その意味を意識化するために、多様な表現方法を取り入れるなどの工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>・学習指導要領の主な改善事項である「体験活動の充実」に関連して地域の自然や季節の行事を教材とし、四季の変化を直接体験したり、地域の人々と相互交流したりする活動が取り上げられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【具体的な活動や体験を通し、気付きの質を高める学習活動】</li> <li>・学習活動は児童の思いや願いから立ち上がるように示している。</li> <li>・自分や友達の成長が意識できるよう、振り返りの場面を掲載している。</li> <li>・四季の変化を意識して編集されている。</li> <li>・単元展開をリードする主人公として児童2人を登場させ、2人の様々な生活を描くことにより、物語性をもたせている。</li> <li>【伝え合い交流する活動】</li> <li>・絵や作文、歌、身体表現、劇などによる、多様な表現活動を取り入れるよう配慮している。</li> <li>・地域に伝わる季節の行事を題材にし、地域の人々とかかわりながら活動するように設定している。</li> <li>【幼児教育、他教科等との関連】</li> <li>・入学期の児童の発達特性を考慮し、遊びを通して活動することを重視した内容を掲載している。</li> <li>・理科や総合的な学習の時間等、3年生以降の教科学習への発展などを考慮している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成】</li> <li>・上巻学習内容1年生、下巻学習内容2年生としている。</li> <li>・児童の学校生活や行事、季節などが時系列に単元の中に組み込まれて構成されている。</li> <li>【分量】</li> <li>・上巻17単元108ページ</li> <li>・下巻14単元100ページ</li> <li>【装丁】</li> <li>・大きさはB5判</li> <li>「この教科書は再生紙、植物インキを使用しています」「この教科書は、必要な情報がより多くの人に伝わるよう、カラーユニバーサルデザインに配慮して作られています。」と表記されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【表記・表現】</li> <li>・縦書きで表記されている。</li> <li>・巻頭や見開きのカラー写真、各単元の表示マーク、主人公やその友達の挿絵などが活動の最初に示されている。</li> </ul>
38 光村	せいかつ上 みんな だいすき せいかつ下 みんな ともだち	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な活動や体験を中心に据え、児童の思考の流れや心情を大切にしながら、主体的な活動を後押しすることをめざして編集されている。</li> <li>・気付きの質を高めるために、体全体で自然に繰り返しかかわる中で、試行錯誤しながら活動を展開していくように工夫されている。また、必然性がある場で、双方向性のある交流活動を位置付けることで、児童の活動への意欲を高める学習活動が工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>・学習指導要領の主な改善事項である「体験活動の充実」に関連して、体全体で季節を実感したり、人や物と繰り返しかかわったりする活動が豊富に取り上げられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【具体的な活動や体験を通し、気付きの質を高める学習活動】</li> <li>・発表、観察カード、文章など、表現したい内容や目的に応じた多様な言語活動の例を示している。</li> <li>・野外で自然に触れる活動を位置付け、生き物と自然環境のつながりを考える活動のきっかけとしている。</li> <li>・活動を始める時期や取り組む期間を、児童や学校、地域の実態に応じて、柔軟に設定できるようにしている。</li> <li>・視点や活動を広げるヒントとなる「どうすれば、いいかな」と「？」のコーナーが設けられ考えることの楽しさ、おもしろさが実感できるようになっている。</li> <li>【伝え合い交流する活動】</li> <li>・活動を通じて気付いたことやできるようになったことを、体全体を使って多様な表現で伝える場面を取り入れている。</li> <li>・上巻・下巻の最終単元には、入学前の幼児を学校に招く活動、お世話になった人たちへの発表する活動を設定し、場作りのヒントを具体的に示している。</li> <li>・地域の人やものと繰り返しかかわる単元が設定されている。</li> <li>【幼児教育、他教科等との関連】</li> <li>・入学期の児童の発達性を考え、上巻冒頭に、歌付きの導入教材を位置付けている。</li> <li>・飼育動物の紹介をしたり、育てた植物の種をプレゼントしたりするなど、児童が幼児の立場に立って考える活動が取り入れている。</li> <li>・国語科、算数科、音楽科、図画工作科等との合科的な学習、道徳の時間などとの関連的な学習のヒントを随所に示している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成】</li> <li>・花を育てる、季節に触れるなど、活動のまとまりごとで単元構成されている。</li> <li>・それぞれの単元は、「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」の3段階で構成されている。</li> <li>・活動に関連する資料ページが単元末に掲載されている。</li> <li>【分量】</li> <li>・上巻7単元120ページ</li> <li>・下巻6単元104ページ</li> <li>【装丁】</li> <li>・大きさはAB判</li> <li>・「この教科書は環境に配慮した紙、植物油インキを使用しています」と表記されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【表記・表現】</li> <li>・文字数が少なく、低学年の児童が読みやすい書体・大きさに配慮している。</li> <li>・写真は、児童の目の高さを意識して撮影されている。</li> <li>・季節の様子や生き物に関する資料ページ「きせつのおくりもの」が巻末に設定されている。</li> </ul>

発行者の番号 略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内 容	構成・分量・装丁	表記・表現
61 啓林館	わくわく せいかつ上 せいかつ たんけんブック いきいき せいかつ下	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関心と意欲をもって取り組み、活動を振り返りながら、身の回りの人々と伝え合い、自己を深めていくことを基本に編集されている。</li> <li>・気付きの質を高めるために、主体的な学びを支援することをめざし、野外でも役立つ資料を充実させ、学習意欲を高める工夫がされている。また、交流して伝え合う活動や、振り返る活動は、児童の思いや願いのもとに、多様な表現方法を用いるなどの工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものにしている。</li> <li>・学習指導要領の主な改善事項である「体験活動の充実」に関連して、別冊「せいかつたんけんブック」を設定し、諸感覚を駆使して行う体験活動や多様な人とかかわる活動のヒントが示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【具体的な活動や体験を通し、気付きの質を高める学習活動】</li> <li>・時間の経過によって、活動や気付きが深まる様子を示している。</li> <li>・次の活動につながる児童同士のやり取りや、黒板の利用など、単元全体を通して活動の流れを、わかりやすく示している。</li> <li>・公園・町・野原などの季節の変化、そこで生活する人々や動植物の変化を、季節に応じて掲載している。</li> <li>・活動への期待が膨らむように、単元の冒頭に子どものわくわくした表情の写真が掲載されている。</li> <li>・季節のとびらページの写真に、「かな川けん川さき市どんどやき」と掲載されている。</li> <li>【伝え合い交流する活動】</li> <li>・巻末の「わくわくずかん」「いきいきずかん」に話し方、聞き方、記録の取り方、まとめ方やクイズなどの様々な表現方法が示されている。</li> <li>・公園を利用している高齢者、幼児、盲導犬利用者など様々な人々とのふれあいの場面が取り上げられている。</li> <li>【幼児教育、他教科等との関連】</li> <li>・上巻最初の単元は、入学したての児童のために、発達段階を意識しつつ、絵本のようなイラストのみで展開している。</li> <li>・国語科、算数科、体育科、図画工作科、音楽科を中心とした他教科等との合科的・関連的な活動の様子を示している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成】</li> <li>・導入のわくわく、主活動のいきいき、交流活動のつたえあおう、広げて深めるちゃれんじの4段階で紙面構成されている。</li> <li>・上巻は「学校と生活」、下巻は「地域と生活」をテーマとし、構成されている。</li> <li>・別冊教科書「せいかつたんけんブック」はA5版で、穴あけ加工を施し、ひもなどを通せる工夫もしている。</li> <li>【分量】</li> <li>・上巻10単元133ページ</li> <li>・下巻 8単元125ページ</li> <li>【装丁】</li> <li>・大きさはAB判</li> <li>・「この教科書は、色覚の個人差を問わず、より多くの人に必要情報が伝わるようデザイン・配色しました。現在NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構の認証を申請中です」と表記されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【表記・表現】</li> <li>・低学年の児童に合わせ、文字による情報をおさている。</li> <li>・低学年の児童の学習状況に合わせて、ひらがな、漢字に読み仮名をつけている。</li> <li>・「あぶない」「こんなときどうしよう」「ちゃれんじ」のコーナーで考えを促す言葉がキャラクターのセリフで示されている。</li> </ul>
116 日文	わたしとせいかつ 上 みんななかよし わたしとせいかつ 下 ふれあいだいすき	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が多様な対象と出会い、かかわりながら探究していく過程で、くらしや学習に必要な様々な力を培うことをめざし、自然との共生、人や社会とのかかわりを大切にして編集がされている。</li> <li>・気付きの質を高めるために、活動を繰り返し行うことで、問題解決ができるように工夫されている。また、自分から伝えたい、聞きたい内容は何かを考え、必然性のある伝え合いを行うように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものにしている。</li> <li>・学習指導要領の主な改善事項である「体験活動の充実」に関連して、四季にわたる直接的な体験活動や人とかかわり、ふれ合う活動が取り上げられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【具体的な活動や体験を通し、気付きの質を高める学習活動】</li> <li>・遊び・制作単元では、ものづくりを通して試行錯誤したり、おもちゃのしくみを考えたりすることで、科学的な思考の高まりへと導くようになっている。</li> <li>・答えではなく、活動を豊かにするヒント、問いを示している。</li> <li>・ウェビング法やKJ法などの基になる発想法である思考ツールを例示している。</li> <li>・「こまったかあど」など、気付きのヒントになるような多様なカードフォーマットを掲載している。</li> <li>・四季の公園での定点観測で比べたり例えたりすることができるように配慮している。</li> <li>【伝え合い交流する活動】</li> <li>・交流活動を小単元化して夏休み前後に設定している。</li> <li>・公共施設の利用や身近なところで働く人を取り入れる活動を取り入れている。</li> <li>【幼児教育、他教科等との関連】</li> <li>・入学したての児童の発達段階を考慮して、上巻巻頭にスタートカリキュラムを設定している。</li> <li>・「めぐり」の部分に国語科、図画工作科、家庭科等、他教科等との合科的・関連的な活動につながるイラストを掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成】</li> <li>・巻末に、遊び方、調べ方、用具の使い方などをまとめた「なんでもずかん」を設けている。</li> <li>・活動内容を示すタイトルと課題を表示し、左から右へストーリーが展開するように構成されている。</li> <li>【分量】</li> <li>・上巻8単元132ページ</li> <li>・下巻6単元136ページ</li> <li>【装丁】</li> <li>・大きさはAB判</li> <li>・「この教科書はカラーユニバーサルデザインに配慮しています。また、植物油インキと再生紙を使用しています」と表記されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【表記・表現】</li> <li>・「側欄」「めぐり」「リンク」を設定している。</li> <li>・気付きのヒントが、登場人物の言葉の中に表記されている。</li> </ul>

# 平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦

## 音楽

	第1地区の特性	第2地区の特性	第3地区の特性	第4地区の特性
教科から見た各地区の特性	<p>京浜工業地域の一翼を担う地域であるとともに、江戸時代から宿場町や門前町として開かれた歴史を受け継いでいる。高層ビルの立ち並ぶ川崎駅近くには川崎能楽堂を有し、近代的な文化と伝統的な文化の両方にふれる機会をもてる環境である。</p> <p>個性豊かで活動的な児童が多く、音楽の学習においては素直に自らの思いを表現活動に生かしている。楽器演奏に興味をもつ児童が多く、和楽器にも抵抗なく取り組む姿が見られる。</p> <p>音楽を形づくっている要素を聴き取る学習を進めることで、音楽の気分や曲想を感じ取る感性を高め、どのように音楽表現するかについて思いをもったり、鑑賞したりできるようにしていきたい。</p>	<p>等々力緑地や夢見ヶ崎動物公園などの緑や自然にあふれる風景が見られる環境であるとともに、ミュージアム川崎シンフォニーホールや川崎市民ミュージアムなどの音楽専用ホールや博物館において芸術文化にふれる機会をもてる環境である。</p> <p>明るく素直で、落ち着いて学校生活を送っている児童が多く、音楽学習においても友達と合奏を楽しんだり歌い方を工夫したりする姿が見られる。</p> <p>音楽を形づくっている要素を聴き取る学習を進めることで、音楽の気分や曲想を感じ取る感性を高め、どのように音楽表現するかについて試しながら工夫したり、鑑賞したりできるようにしていきたい。</p>	<p>緑豊かな丘陵地では田畑などの自然や情緒あふれる風景が見られる環境であるとともに、南武線沿線の駅周辺では商業地や住宅地が広がる。また、溝ノ口に有する音楽大学との連携によって学生による演奏にふれる機会をもてる環境である。</p> <p>地域によっては、低学年のうちからピアノその他の楽器を習っている児童が比較的多いところもあり、合唱や合奏等の音楽学習に対して前向きに活動したり学び合ったりする姿が見られる。</p> <p>音楽を形づくっている要素を聴き取って、感じ取った音楽の気分や曲想とつなげ、工夫して豊かに音楽表現したり、味わって鑑賞したりできるようにしていきたい。</p>	<p>緑豊かな丘陵地では自然あふれる風景が見られる環境であるとともに、「芸術の街」と呼ばれる新百合ヶ丘周辺では、音楽活動を楽しむ子どもたちや社会人と音楽大学とが連携した芸術祭が開かれ、芸術文化にふれる機会をもてる環境である。</p> <p>各種の音楽教室に通っている児童が多く、音楽学習においても前向きに取り組み、合唱や合奏等、意欲的に音楽表現の向上を目指したり、音楽を味わって聴いたりする姿が見られる。</p> <p>音楽を形づくっている要素を聴き取り、音楽の気分や曲想を感じ取って児童同士で言葉等で表現し、工夫して豊かに音楽表現したり、味わって鑑賞したりできるようにしていきたい。</p>

川崎の子どもが学習をすすめていく上での視点	<p>○楽しく音楽の学習に取り組むことができ、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てることができる内容、構成等であること。</p> <p>○学習内容が明確に示され、児童が知覚・感受、表現の工夫(表現領域)、鑑賞(鑑賞領域)をする一連のプロセスを大切に授業を展開することができる内容、構成等であること。</p>
-----------------------	--

# 平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦

## 音楽

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	小学音楽 おんがくのおくりもの1 小学音楽 音楽のおくりもの2 小学音楽 音楽のおくりもの3 小学音楽 音楽のおくりもの4 小学音楽 音楽のおくりもの5 小学音楽 音楽のおくりもの6	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学年、主要部分と選択部分から構成され、主要部分は、さらに前半の基礎となる学習の題材と後半の学習の広がりを目指した題材から構成されている。</li> <li>児童が、聴き取ったことや感じ取ったことを言葉で表したり、書き込んだりできるよう工夫している。また、主要部分には学習のねらいや活動のポイントを示し、主体的な学習を展開するための工夫をしている。</li> <li>我が国の伝統的な音楽や郷土の音楽について、全学年で取り上げ、そのよさや特徴を感じ取る力が学年を越えて深まっていくよう工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>[共通事項]を教材ごとに示し、巻末に「音楽のもと」として理解を深めるためにまとめて示している。</li> <li>「にっぽんのうた みんなのうた」として世代を超えて歌い継がれる日本の歌が掲載されている。</li> <li>言語活動を促進するよう、聴き取り感じ取ったことを言語化するための記述欄を設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>【題材の構成】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>題材は、低・中・高の2年間ごとの学習の深まりを意識して、端的な体言止めの形で設定され、題材の中で楽曲ごとのねらいが意識できるように示されている。[共通事項]は、教材ごとにそのまま明記されている。</li> </ul> </li> <li><b>【歌唱共通教材】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>題材のねらいに関連付けている楽曲と、「にっぽんのうた みんなのうた」の扱いで題材とは切り離して掲載している楽曲がある。多くの紙面を用いて、情景をイメージしやすい美しい写真を掲載している。</li> </ul> </li> <li><b>【歌唱・合唱】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>巻末に「音楽ランド」として参考教材曲が数多く掲載されており、学年全体で歌える歌唱教材や、全校合唱を想定しての選曲もなされている。</li> </ul> </li> <li><b>【器楽】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>主要部分には重奏やそれに低音部を加えたシンプルな楽曲が多く、表現の工夫につながる活動のポイントが示されている。「音楽ランド」にはいろいろな楽器を使った合奏曲が掲載されている。</li> </ul> </li> <li><b>【音あそび・音楽づくり】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>「音のスケッチ」として題材から独立しているが、表現の他の分野や鑑賞と関連して扱えるようになっている。</li> <li>低学年、中学年では、無理なく音楽づくりに取り組む例が載せられ、高学年では、音楽のしくみが理解できるような音楽づくりの学習になっている。</li> </ul> </li> <li><b>【鑑賞】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>3年生からは「音楽のききどころ」として鑑賞に絞った題材を設定している。</li> <li>一般にはあまり馴染みがなくても価値のある多彩な鑑賞曲が選曲され、鑑賞する時に聴き取るポイントやそのための活動を示している。</li> </ul> </li> <li><b>【我が国の伝統的な音楽】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>低学年では、わらべうたを遊び方と共に掲載し、親しみがもてるよう工夫している。中学年では、和楽器を取り入れたり簡単な伴奏を付けたりする活動と共に民謡やお囃子を掲載している。高学年では、歌唱共通教材と関連付けて題材構成し、4年生以上では、巻末に資料を掲載している。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>【構成】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>題材群1(基礎)で習得したことを題材群2(発展的学習)で活用する流れで構成されている。</li> <li>巻頭に演奏家からのメッセージが掲載されている。</li> <li>「スキルアップ」として歌声とリズムのトレーニング、また、「めざせ楽器名人」として鍵盤ハーモニカやリコーダー等の技能を高めるページが設けられている。</li> <li>巻末に「音楽のもと」があり、まとめは色刷りで示されている。「音楽を表すいろいろな言葉」が示されており、言語活動の充実への配慮がなされている。</li> </ul> </li> <li><b>【分量】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>各学年の総ページ数は、1・2年生80ページ。3年生84ページ。4・5・6年生90ページ。</li> </ul> </li> <li><b>【装丁】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>判型は、AB判。</li> <li>折り込みページの紙が厚手になっていて破損しにくいよう配慮されている。</li> <li>セルシートや折り込みページなどの工夫がある。</li> <li>「色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮して作られています。」「この教科書は再生紙と植物油インキを使用しています。」と表記されている。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>【表記】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>題材名と教材曲ごとの[共通事項]が右上、新出の楽典的な事項がその下に示されている。</li> <li>キャラクターで示された活動のポイントが、どのように表現を工夫するかを具体的に示している。</li> <li>「もっとあそぼう」については、児童が興味・関心をもちながら学習を広げていけるような表記になっている。</li> <li>既習事項や関連する資料とのリンクが示されており、児童自ら確認できるようにしている。</li> </ul> </li> <li><b>【表現】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>柔らかいタッチで描かれた、統一感のあるイラストが織り交ぜてある。</li> <li>綴じ込みページ等の写真が大きいサイズで掲載されている。</li> <li>鍵盤ハーモニカの導入期のページに、実物大に近い写真が繰り返し掲載されている。</li> <li>表紙のデザインが、裏表紙とつながっている。</li> </ul> </li> </ul>
27 教芸	小学生のおんがく1 小学生の音楽2 小学生の音楽3 小学生の音楽4 小学生の音楽5 小学生の音楽6	<ul style="list-style-type: none"> <li>[共通事項]を支えとし、音楽を形づくっている要素を聴き取りそのよさや面白さ等を感じ取る感性を育むよう、系統的な題材の設定と題材に即した教材の選択や配置を基本にして構成している。</li> <li>「このように表現したい。」という児童の思いや意図をもとに、主体的・創造的な音楽活動が充実するよう、表現の工夫の観点や学習活動のヒントを示す工夫をしている。</li> <li>我が国の伝統的な音楽や郷土の音楽について、全学年で題材を設定し、そのよさや特徴を感じ取る力が学年を越えて深まっていくよう工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>[共通事項]は、各教材において具体的な活用の手立てが示され、巻末の「ふり返りのページ」で、理解を深めるための特集が掲載されている。</li> <li>「こころのうた」で歌唱共通教材が扱われ、「歌いつごう 日本の歌」の中で世代を超えて歌い継がれる日本の歌が掲載されている。</li> <li>言語活動を促進するよう、児童の思考、表現を言語化した発言例を吹き出しで示している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>【題材の構成】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>題材は、学年を越えた系統的な学習ができるよう、2学年に渡りほぼ同じ文言で表して構成され、題材を通しての学びを意識して、「～しよう」という文の形で設定されている。[共通事項]は、題材を通して扱うものとして、題材名や学習活動の説明の中に位置付けられている。</li> </ul> </li> <li><b>【歌唱共通教材】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>全曲を「こころの歌」として、題材のねらいに関連付けて扱い、楽譜、縦書き歌詞、情景を思い描ける美しい写真やイラストを基本的に見開きページに配している。</li> </ul> </li> <li><b>【歌唱・合唱】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>巻末に「みんなで楽しく」として、市内小学校で長年愛唱されてきた参考教材曲が掲載されている。</li> </ul> </li> <li><b>【器楽】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>題材のねらいを実現するために表現の他の分野や鑑賞と関連付けて器楽演奏や合奏を位置付けている。パートの役割を考えながら児童が楽器を選択する教材を設定したり、主体的に合奏に取り組めるようコラムを設けて活動のヒントを示したりしている。</li> </ul> </li> <li><b>【音あそび・音楽づくり】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>題材の中で表現の他の分野や鑑賞と関連付けて扱われており、音楽づくりの過程を丁寧に示し、児童の「感受」を大切に音楽づくりの学習になるよう工夫されている。</li> </ul> </li> <li><b>【鑑賞】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>題材のねらいに即したオーソドックスな選曲で、表現領域の学習との関連や聴く視点が明確になっており、吹き出しで聴きどころを示して、言語活動の充実を図るための工夫をしている。</li> <li>「世界の国々の音楽」について、声による音楽と楽器による音楽に分けて扱っている。</li> </ul> </li> <li><b>【我が国の伝統的な音楽】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>低学年では、わらべうたを遊び方と共に掲載し、親しみがもてるよう工夫している。中学年では、民謡やお囃子等の郷土の音楽を取り上げ、鑑賞や音楽づくりと関連付けて掲載している。高学年では、歌唱共通教材と関連付けて題材構成し、3年生以上では、巻末に資料を掲載している。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>【構成】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>[共通事項]を支えとして系統的に題材設定してあり、題材のねらいに密着した教材群となっている。</li> <li>3年生以上の巻頭に示された「音楽リズム」では、各学年の学習に合わせて、音楽をいろいろな観点から考えていく提案がなされている。</li> <li>巻末に「ふり返りのページ」があり、[共通事項]に関連した学習事項を図表を用いて示している。</li> <li>裏表紙は「祭りと楽器」シリーズで、日本の各地に伝わる音楽や楽器に興味・関心を抱かせる構成になっている。</li> </ul> </li> <li><b>【分量】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>1～6年生の総ページ数は各74ページ。</li> </ul> </li> <li><b>【装丁】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>判型は、A4変型判。</li> <li>全体を通して同じ紙質、綴じ方で統一されており、児童が扱いやすい装丁である。</li> <li>「この教科書は、すべての児童にとって分かりやすい色づかいになることを目指して、色の見分けのつきにくい方々からの助言を得て編集・制作されています。」「この教科書は再生紙を使用しています。」と表記されている。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>【表記】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>題材のトップページの左側に大きく題材名が表記され、題材ごとに色別に表記されている。</li> <li>題材の中で学習の支えとなる[共通事項]が、題材名、学習目標の発言例で示されている。</li> <li>キャラクターが活動のヒントを児童に投げかけるように具体的に示している。</li> <li>音を合わせて演奏する学習や音楽づくりのページ等で、他者と協力しながら活動する中で児童の発言例が、吹き出しで示されている。</li> </ul> </li> <li><b>【表現】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>楽譜は白地に十分な余白で印刷されているものが多く、縦書き歌詞も濃い地色の場合は白抜きしてある。</li> <li>鍵盤ハーモニカの導入期のページに、実物大に近い写真が、必要な部分をズームアップした形で掲載されている。</li> <li>表紙は、それぞれの学年で扱う楽器を中心にアンサンブルを楽しむ子どもの姿が描かれている。</li> </ul> </li> </ul>

# 平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦

## 図画工作

	第1地区の特性	第2地区の特性	第3地区の特性	第4地区の特性
教科から見た各地区の特性	<p>川崎市の中心地で古くから開けた地域である。臨海部に面した京浜工業地域の一翼を担う地域である。</p> <p>川崎大師や東海道かわさき宿などの施設があり、伝統的な文化に触れることができる環境である。</p> <p>児童は人なつっこい面が感じられ、明るく活動的な児童が多い。興味・関心をもつ題材や課題に対しては意欲をもち主体的に取り組む姿が見られる。</p> <p>地域や学校の実態に応じた題材設定が行われ、児童の個性を生かした表現と鑑賞の活動を通し、豊かな情操を養いたい。</p>	<p>交通の便がよく、新しくマンションが建設され、他地区からの転入が増えてきている。多摩川沿いの緑が多く、自然に恵まれている地域もある。</p> <p>近年大型商業施設やホールが建設され、周辺にはパブリックアートが多く設置されている。また川崎市民ミュージアムがあり、美術館とのつながりも深い。</p> <p>興味・関心をもって授業に取り組む児童が多く、向上心をもちよりよい作品作りに取り組もうとする姿が見られる。</p> <p>地域や学校の実態に応じた題材設定が行われ、児童の個性を生かした表現と鑑賞の活動を通して、豊かな情操を養いたい。</p>	<p>古くからの市街地と新たに開発された住宅地があり、地域ごとの特徴が異なる地区である。</p> <p>森林公園など自然豊かな場所も多くあり、日常的に自然素材と触れ合うことができる地域と、商業地区で自然素材が簡単に入手できない地域が混在している。</p> <p>学習に対する意識は高く、前向きに取り組むことができる児童が多い。形や色など、材料の特徴を生かして自分なりの発想で活動できる児童が多い。</p> <p>地域や学校の実態に応じた題材設定が行われ、児童の個性を生かした表現と鑑賞の活動を通し、豊かな情操を養いたい。</p>	<p>歴史の古い住宅地と、現在も開発が進められている新興住宅地とで構成された地区である。</p> <p>川崎市アートセンターや岡本太郎美術館など芸術文化に関する豊かな地域資源が存在している。</p> <p>学習に対する意識が高く、習い事に通う児童が多い。自ら考え主体的に活動したり、自分の思いから発想を広げたりするなど、個性豊かな作品作りができる児童も多い。</p> <p>地域や学校の実態に応じた題材設定が行われ、児童の個性を生かした表現と鑑賞の活動を通し、豊かな情操を養いたい。</p>
川崎の子どもが学習をすすめていく上での視点	<p>○つくりだす喜びを味わい、造形的な創造活動の基礎的な能力を育成するよう、2学年間を見通した児童の発達段階に応じた題材を設定し、系統性をもたせたバランスの取れた内容、構成等であること。</p> <p>○地域や学校の実態、児童の状況に合わせ、題材を選択したり組み合わせたりすることができ、児童が主体的に取り組めるような内容、構成等であること。</p>			

# 平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦

## 図画工作

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
9 開隆堂	<p>ずがこうさく 1・2 上 わくわくするね ずがこうさく 1・2 下 みんなおいでよ 図画工作 3・4 上 できたらいいな 図画工作 3・4 下 思いをこめて 図画工作 5・6 上 心をつないで 図画工作 5・6 下 ゆめを広げて</p>	<p>・身に付けさせたい資質や能力を整理して学習の目標を示すとともに、造形表現の内容や方法を学年の発達に応じて、系統的に示している。 ・活動の見通しと振り返りの観点を具体的に示し、自ら思考、判断する状況を設定している。 ・作品製作の過程や発想・構想のヒントなどを写真や文で示し、児童の自主的、自立的な活動を促している。</p>	<p>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。 ・表現や鑑賞への関心や意欲が高まるよう、「小さな美術館」「みんなのギャラリー」で様々な分野の作品や、地域の特性を生かした作品展やアートイベントなどを紹介している。</p>	<p>【題材の取り扱い】 ・低学年では見開きで2つの題材を提示するページがあり、題材が豊富になっている。 ・題材ごとに4観点からの「ふりかえり」があり、重点項目がわかるようになっている。 ・活動を通してのねらいごとに、題材を分類し示している。 ・学校の実態や環境に応じて選択できる題材が示されている。 【〔共通事項〕の扱い方】 ・「形や色などをとらえること」「自分のイメージをもつこと」と関連して、その様子を示す児童の活動が写真や吹き出しで示されている。 ・特設ページ「パレットコーナー」は、色に特化したページになっており、色の表現技法やイメージを伝えている。 【道具や用具に関する事項】 ・用具や材料に関して、主なものを目次で示してある。 ・道具や用具の扱いについて、巻末に特設ページがあり、各学年の発達段階に応じてわかりやすく説明されている。 【地域・社会との関連】 ・各学年に「みんなのギャラリー」というページで地域の特性を生かした作品展やアートイベントなどを紹介している。 【技法指導】 ・題材ごとに使用することができる技法が具体的にイラストや写真で示されている。 ・一人の児童の活動を追った写真が掲載されており、どのように考え、試し、つくりあげていったか例が示されている。 【安全指導】 ・用具の安全な使い方や注意事項が、巻末のページにまとめて掲載されている。</p>	<p>【装丁】 ・A4判サイズでゆったりとした紙面構成となっており、折り込みページで大きく見ることできるよう工夫されている。 ・カラーユニバーサルデザインを採用し、すべての児童に見やすいように配慮している。 【構成上の特徴】 ・図画工作で育てたい力を大きく3つに分類し、各題材のめあてとして目次にマークで示している。 ・「ひらめきコーナー」など、児童の発想が広がるコーナーが設けられている。 【題材の構成の仕方】 ・評価の4観点から、授業後に振り返りができるように作られている。 【文字と写真の分量】 ・作品のみならず、児童の活動の様子など、題材のねらいに沿った写真が大きく豊富に掲載されている。 ・文字数は精選され、文字の大きさやフォントで内容を分けている。</p>	<p>【題材名の示し方】 ・児童がイメージを広げやすいような題材名になっている。 ・題材名が大きく示されていて、わかりやすく、シンプルで見やすい。 【リード文の表現】 ・リード文は児童への問いかけや投げかけとなっており、親しみがもてるような配慮がされている。 ・仕組みや技法をわかりやすい言葉で表現している。 【作品説明の表現】 ・作品のコメントは児童の言葉で書かれており、制作した児童の思いや工夫が伝わるようにしている。</p>
116 日 文	<p>ずがこうさく 1・2 上 たのしいなおも しろいな ずがこうさく 1・2 下 たのしいなおも しろいな 図画工作 3・4 上 見つけたよ た めしたよ 図画工作 3・4 下 見つけたよ た めしたよ 図画工作 5・6 上 見つめて 広げ て 図画工作 5・6 下 見つめて 広げ て</p>	<p>・身に付けさせたい資質や能力を明確にし、学習のめあてを題材の冒頭に示すことで指導と評価の一体化を図っている。 ・繰り返しためしたり、友達と協力したりする活動を紹介することで、児童の主体的な活動を促している。 ・作品例だけでなく、活動を捉えた写真を掲載することで作品製作の過程を示している。</p>	<p>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。 ・表現や鑑賞への関心や意欲が高まるよう、「ぞうけいのもり」「図画工作の広がり」で美術館との連携活動や地域や社会と図画工作とのかかわりを紹介している。</p>	<p>【題材の取り扱い】 ・完成した児童作品や題材と関連する作家の作品を紹介することで、表現と鑑賞の一体化が図られた構成になっている。 ・それぞれの題材に評価の4観点の目標が示してあり、特に重視する項目がわかるように示されている。 ・絵や立体、工作、造形遊び、鑑賞といった領域で各題材を分類し示している。 ・道徳との関連がわかりやすいページに関しては、マークで示されている。 【〔共通事項〕の扱い方】 ・キャラクターの言葉を通して「形や色を楽しむ」視点が示されている。 ・各学年ともに、裏表紙に「形や色を楽しもう」というコーナーを設け、形や色に関心をもつ工夫がされている。 【道具や用具に関する事項】 ・各題材で使われる用具がページの下にイラストで示されている。 ・道具や用具の扱いについて、巻末に特設ページがあり、各学年の発達段階に応じてわかりやすく説明されている。 【地域・社会との関連】 ・中高学年では「図画工作の広がり」という特設ページで地域と図画工作のかかわりや美術館とのつながりについて取り上げられており、また中学校美術科の学習について記載している。 ・身のまわりの中から「美しいもの」「楽しいもの」を見つけられる工夫がされ、日常生活の中から図画工作の役割を理解することができる。 【技法指導】 ・特徴的な児童の作品が多く掲載されており、教科書の作品を鑑賞することにより多くの表現方法に気付くことができる。 【安全指導】 ・初めて出会う用具の扱い方については、そのページの下に「○○の使い方は何ページ」といった関連のページが記載されている。 ・安全面や片付けについて、実際の活動に即した注意事項がこみで特記してある。</p>	<p>【装丁】 ・A判レターサイズを採用し、児童にとって扱いやすい。 ・カラーユニバーサルデザインを採用し、すべての児童に見やすいように配慮している。 【構成上の特徴】 ・特設コーナーが児童にとって身近なものや身近なことで構成されている。 ・評価の4観点に合わせた目標が各題材名の隣に提示されている。 【題材の構成の仕方】 ・「造形遊び」「絵に表わす」「立体に表わす」「工作に表わす」「鑑賞」の5つの領域で構成されている。 【文字と写真の分量】 ・児童の活動の様子が多く掲載されており、発想を促す。 ・低学年では大きめの文字にするなど、学年によって文字の大きさやフォントを工夫している。</p>	<p>【題材名の示し方】 ・児童がイメージを広げられるような題材名になっている。 ・題材名に装飾が施されていて、児童の興味関心を引き出す配慮がされている。 ・フォントや色が工夫されている。 【リード文の表現】 ・リード文が児童の発想・構想に働きかけることができるように、低学年児童にもわかりやすい言葉で表現されている。 【作品説明の表現】 ・活動に対しての児童の思いが示されており、どのような意図で活動するのかを理解できる。</p>

# 平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦

## 家庭

	第1地区の特性	第2地区の特性	第3地区の特性	第4地区の特性
教科から見た各地区の特性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京浜工業地帯の一角に位置するため自然が少ないが、商店街が多く、人々の交流が多い地域である。</li> <li>・親、祖父母の代から地元住民として生活している家庭が多く、児童が地域の行事に参加したり、地域の方との関わりを考えたりする機会がもてる。</li> <li>・学習への興味・関心があり、時間をかけて学習を進める児童が多く、実践的・体験的な学習への関心が高いため、実習や製作に意欲的に取り組んでいる。</li> <li>・問題解決的な学習を進めることで、基礎的・基本的な知識や技能を身に付け、学習したことを自分の生活に生かせる力を付けたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川崎市の中央に位置し、南武線や横須賀線を利用して遠くまで通勤・通学が可能な地域であり、団地やマンションが多く、居住している人の職業も多様な地域である。</li> <li>・多種多様な住まい方があることから、様々な暮らし方について考えられる機会がもてる。</li> <li>・児童は、新しい学習や取組に関心が高く、考えを共有したり、協力して学習を進めたりするグループ学習に対して、意欲的に取り組むことができる。</li> <li>・問題解決的な学習を進めることで、自分の生活を振り返り、主体的に自分の生活を考えられる力を付けたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川崎の中央部に位置し、住宅地と商店街などが混在する地域である。</li> <li>・保護者も地域も学校に協力的であり、商店街も多いことから、買い物の学習や地域との関わりについての学習が身近な体験から考えられる機会がもてる。</li> <li>・基本的な知識が身に付いている児童が多く、自ら課題を見つけて、自分なりに工夫をして解決を図ろうとすることができる。</li> <li>・問題解決的な学習を進めることで、学習したことと家庭実践をつなげて考え、自分の家庭生活をよりよくしようとする力を付けたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川崎の北部に位置し、自然が多く残る、のどかな地域である。長く住んでいる住民も多いが、戸建ての新居を構え、他地区より移り住んでいる住民も増えている。また、学校に協力的な家庭も多い。</li> <li>・畑や田んぼがあるため、地域の食材を生かした調理や地域の関わりを考えた学習をする機会がもてる。</li> <li>・児童は、学習に対する意識が高く、実践的な学習活動を通して、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けている。</li> <li>・問題解決的な学習を進めることで、学習したことを自分なりに工夫して、家庭実践につなげていける力を付けたい。</li> </ul>

川崎の子どもが学習をすすめていく上での視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○問題解決的な学習を中心に、実践的・体験的な活動を通して、日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付ける内容、構成等であること。</li> <li>○自分の生活を振り返り、家族の一員として、主体的に自分の生活を考え、学習を進められる内容、構成等であること。</li> </ul>
-----------------------	---

# 平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦

## 家庭

発行者の 番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新し い家庭 5・6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「課題設定」「課題追究」「実践・活用」の問題解決的な学習の流れで、学習が展開されており、学習した内容が家庭生活で生かしていけることを基本に編集されている。</li> <li>・実物大の作業場面の写真を掲載したり、実習を横流れのレイアウトで示したりと基礎・基本が確実に習得できるように工夫されている。</li> <li>・児童の発達段階に応じて、それぞれの内容に関連付けて、既習事項を活用しながら学習を深めていくことができるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>・「基礎的な知識及び技能」と「思考力、判断力、表現力」「主体的に学習に取り組む態度」を養うことに関連して、基礎から応用へ段階的に連続して取り組めるよう、実物大の写真を効果的に活用した実践的題材が設定されている。</li> <li>・「自ら進んで学習に取り組む意欲を高めること」に関連して、自分の成長を実感し主体的に学べるように、問題解決の流れに沿った構成となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</li> <li>・知識や技能が身に付いたかを確認するために「これだけではできるようになる」というチェック欄がある。</li> <li>・「いつも確かめよう」で、基礎的・基本的な知識及び技能が身に付いているか、児童自ら確認できるようになっている。特に、巻末の「いつも確かめよう」は、実物大の写真や具体的な作業方法等が掲載されており、児童が自分で確かめながら技能が身に付くようになっている。</li> <li>・「栄養のはらたき」「買い物のしかた」が関連する題材で繰り返し表記されている。</li> <li>【実践的・体験的な学習活動】</li> <li>・実習、製作、実験、観察、見学、調査・研究など実践的・体験的な活動が取り上げられ、繰り返し学習する内容になっている。</li> <li>・実習や製作の手順が、イラストと写真が併用されて示されている。</li> <li>・「めざそう買い物名人」では、買い物の必要性を考え計画を立てて、情報を集め比較して考えられるように表に書き込んだり、図で示したりと記述の工夫がされている。</li> <li>・ガスこんろの使い方が「A家庭生活と家族」で扱われている。</li> <li>・食生活の実習例・献立例が25例、衣生活の製作例が12例示されている。</li> <li>【問題解決的な学習】</li> <li>・「1 見つめよう」「2 計画しよう・活動しよう」「3 生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」の3ステップで学習が展開されている。</li> <li>・問題解決的な学習が促されるように「DO！活動」が各題材に設定されている。</li> <li>・課題設定、実践、振り返りの流れが書き込めるワークシート形式のページがある。</li> <li>【家庭生活とのかかわり】</li> <li>・「わが家にズームイン」がはじめにあり、家庭生活と家族のかかわりに着目することで学習がはじめられるようになっている。</li> <li>・学校の家庭科室と家庭の台所のイラストがあり、比較して考えられるようになっている。</li> <li>・「DO！活動」の家マークやトライカードが、家庭で実践したり、家庭生活と関連して考えたりできるようになっている。</li> <li>・学習のめあての最後は、「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」となっていて、これからの家庭生活に生かしていける展開になっている。</li> <li>【安全・環境・防災】</li> <li>・「安全」マークで、作業・実習中の安全面・衛生面の注意が示されている。</li> <li>・環境に配慮した消費生活について繰り返し取り上げられ、「環境」マークで示されている。</li> <li>・「日々の備え」で、災害に備えるように配慮を呼びかけている。</li> <li>・巻末の「持続可能な社会をめざして」で、環境を考えた生活について考えさせるようになっている。</li> <li>【他教科等とのかかわり、中学校への接続】</li> <li>・他教科等と関連する内容には、「関連」マークで学年と内容が示されている。</li> <li>・4つの内容を振り返り、中学校で学習することにつなげられるようになっている。</li> <li>【その他】</li> <li>・キャリア教育の視点で、「プロに聞く！」では学習内容と仕事とのつながりを考えられるように示されている。</li> <li>・学習内容と日本の伝統文化の関連が「日本の伝統文化」で示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【題材の構成】</li> <li>・目次で2年間の題材の流れが見開きで示されている。</li> <li>・巻頭に4年生までの学習を振り返り、これからの学習を見通すことができるガイドダンスがある。</li> <li>・5年生で学習する内容と6年生で学習する内容が分かれていないため、学校や児童の実態に合わせて題材が構成できるようになっている。</li> <li>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</li> <li>・題材のはじめに「学習のめあて」があり、最後に「ふり返ろう」があり、同じパターンになっている。</li> <li>・食品のグループ分けが巻末の見開きページになっていて、広げて活用できるようになっている。</li> <li>・ワークシート形式で書き込めるページが豊富にある。</li> <li>【実践的・体験的な学習活動】</li> <li>・実習や作業の流れが見開きで横流れの作りになっている。</li> <li>・技能を段階的に積み上げていく流れになっている。</li> <li>【その他】</li> <li>・ユニバーサルデザイン(UD)書体を使用している。</li> <li>・「カラーユニバーサル観点から全ページにわたり配色およびデザインの検証を行っています」と表記されている。</li> <li>・再生紙・植物油インキを使用している。</li> <li>・裏表紙に、家庭の方に、家庭科の学習について理解を促し、一緒に学習を進められるよう、「保護者の皆様へ」が記されている。</li> <li>・巻末の見開きページの紙質が厚手である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【実践的・体験的な学習】</li> <li>・写真やイラストが豊富に使われており、適切に掲載されている。</li> <li>・キャラクターが学習の道すじを提示している。</li> <li>・「いつも確かめよう」では右利きと左利きの扱い方の写真が掲載されている。</li> <li>・作業の手順等では、大切なことが中央に表記されている。</li> <li>【資料の活用】</li> <li>・重要なことや関連等を示すために、15種類のマークが活用されている。</li> <li>・自分の家庭生活と近隣のかかわりをイラストから気付くことができるようになっている。</li> <li>・児童のイラストの吹き出しがあり、身近に感じられる。</li> <li>・「リンク→○ページ」という表記があり、今までの学習が振り返られるようになっている。</li> </ul>

発行者の 番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
9 開隆堂	小学校わたしたちの家庭科 5・6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自ら考え、自ら調べ、行動する」の問題解決的な学習の流れで、学習が展開されており、児童が主体的に取り組めることを基本的に編集されている。</li> <li>・実習・製作の手順が横流れのレイアウトで、児童の発達段階に合わせて活動が進められるように工夫されている。</li> <li>・5年生で基礎・基本がしっかり身に付くように、スモールステップで学習を積み上げ、6年生では、基礎・基本を応用させて、生活に生かしていけるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容、指導計画の作成と内容の取扱いに基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>・「基礎的な知識及び技能」と「思考力、判断力、表現力」「主体的に学習に取り組む態度」を養うことに関連して、学習の系統性をもたせ、基礎的・基本的な知識や技能が科学的な視点をもって習得され、生活に生かす力が身に付くように設定されている。</li> <li>・「自ら進んで学習に取り組む意欲を高めること」に関連して、問題解決的な学習を通して自主性、自立性を養えるような構成になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</li> <li>・巻頭の見開きページに、自分の成長を表すイラスト、写真、言葉があり、2年間の見通しをもてるようになっている。</li> <li>・実習のページには、「できたかな」でチェックする欄があり、基礎的・基本的な知識及び技能の定着を自分で確認できるようになっている。</li> <li>・基本的な作業については、一コマずつ写真で示されている。</li> <li>・巻末、裏表紙に基礎的・基本的な技能についての写真が掲載されている。</li> <li>【実践的・体験的な学習活動】</li> <li>・実習、製作、実験、観察、見学、調査・研究など実践や体験を大切にする学習の流れになっている。</li> <li>・実習や製作の手順が写真で示されている。</li> <li>・食生活に実習例・献立例が32例、衣生活の製作例が14例示されている。</li> <li>・「住まい方」「洗濯」では、実験方法が複数例紹介されている。</li> <li>・ガスコンロの使い方が「B日常の食事と調理の基礎」で扱われている。</li> <li>【問題解決的な学習】</li> <li>・「話し合おう」「考えよう」「調べよう」「やってみよう」の課題の投げかけがあり、児童が主体的に取り組めるようになっている。</li> <li>・「生活を見つめ直す」「気づく」「考える、調べる、話し合う」「わかる、できる」「生活に生かす、くふうする」のサイクルが示されている。</li> <li>・「ふり返ろう」「生かそう」で学習したことから新たな課題を見つけられるように促している。</li> <li>・調べたことや考えたことを書き込めるページがある。</li> <li>【家庭生活とのかかわり】</li> <li>・「やってみよう家庭の仕事」「家族とほっとタイム」では、学習した中から自分ができることを見付けて行動するという学習になっている。</li> <li>・学んだことを家庭実践に生かす「チャレンジコーナー」が設けられている。</li> <li>・各題材の終わりに「生かそう」があり、家庭実践とのつながりを意識させるようになっている。</li> <li>【安全・環境・防災】</li> <li>・巻頭の見開きに、「安全に学習するために」「いざという時のために」が記載されている。</li> <li>・「安全」マークで安全や衛生に注意することを明示している。</li> <li>・包丁に関して「バットなどに入れて持ち運ぶ」と記載されている。</li> <li>・3Rを詳しく取り上げている。</li> <li>【他教科等とのかかわり、中学校への接続】</li> <li>・他教科等と関連する内容には「関連」マークで学年と内容が示されている。</li> <li>・巻末で中学校で学びたいことを記入できるようになっている。</li> <li>【その他】</li> <li>・伝統的な食事の例が31例載っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【題材の構成】</li> <li>・目次で2年間の題材と家庭科学習のすすめ方が示されてる。</li> <li>・巻頭に4年生までの学習が写真で示されていて、これからの学習を見通すことができるガイダンスがある。</li> <li>・5年生で学習する内容と6年生で学習する内容が明記されている。5年生の学習を振り返り、6年生の学習につなげる構成になっている。</li> <li>【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】</li> <li>・〇ページ参照と明記されていて、前に学習したことを振り返ったり、生かしたりできる構成になっている。</li> <li>・食品のグループ分けが巻末の見開きページになっていて、広げて活用できるようになっている。</li> <li>【実践的・体験的な学習】</li> <li>・実習や作業の流れが見開きで横流れの作りになっている。</li> <li>・スモールステップで学習が積み上げられる構成になっている。</li> <li>【その他】</li> <li>・「この教科書は色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの児童に見やすいように配慮してつくられています」と表記されている。</li> <li>・環境に配慮した用紙やインキを使用している。</li> <li>・巻末に家庭科でよく使われる用語一覧が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【実践的・体験的な学習】</li> <li>・写真やイラストが豊富に使われており、適切に掲載されている。</li> <li>・キャラクターが吹き出しで、学習のポイントを呼びかけている。</li> <li>・作業手順が左から右に順を追って番号で示されている。</li> <li>【資料の活用】</li> <li>・重要なことや関連等を示すために、10種類のマークが活用されている。</li> <li>・写真を多数掲載することで、場面をイメージしやすいになっている。</li> <li>・ご飯の炊き方では、文化鍋とガラス鍋の両方の写真を載せている。</li> <li>・「ひとロメモ」では、家庭科に関する言葉の説明や和食が無形文化遺産に登録された情報などが掲載されている。</li> <li>・食育関連のページには「食育マーク」がつけられている。</li> </ul>

# 平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦

## 体育(保健)

	第1地区の特性	第2地区の特性	第3地区の特性	第4地区の特性
教科から見た各地区の特性	<p>マンションなどの建設が盛んになっているため、以前の工場地帯のイメージから住宅地のイメージへと変わりつつある。学区内に繁華街や商店街を抱えており、児童たちは様々な情報を得やすい環境にある。</p> <p>地域では、サッカーや野球、ミニバスケットボールなどが盛んで、小さな頃から運動に親しむ環境がある。</p> <p>体育の授業では、特にゲームやボール運動の領域に強い関心を示す児童が多く、勝敗にこだわって意欲的に取り組むことができる。</p> <p>課題解決学習を通して、思考力・判断力・表現力等を身に付け、健康で安全な生活を営む実践力を育てたい。</p>	<p>川崎市の中北部にあり、昔ながらの住民も多い。近年、マンション等の建設や小杉地区を中心に都市開発等が行われ、周辺地域からの転居者も多くなってきている。</p> <p>明るく素直な児童が多く、野球やサッカー、バレーボール、ミニバスケットボール等に興ずる児童が多く、活気にあふれた地域である。</p> <p>体育の授業では、ゲームやボール運動の領域に関心を示す児童が多く、勝敗にこだわって意欲的に取り組むことができる。</p> <p>課題解決学習を通して、思考力・判断力・表現力等を身に付け、健康で安全な生活を営む実践力を育てたい。</p>	<p>川崎市中北部に位置し、商業・工業が総合的に発展しており、緑も比較的多く残っているものの、マンションなどの住宅地が多く立ち並ぶ地域である。</p> <p>明るくのびのびとしており、スポーツに対して高い関心をもっている児童が多い。また、クラブチームなど地域のスポーツ活動も盛んである。</p> <p>体育の授業では、競争に意欲的に取り組む児童が多く、特に陸上運動のリレーに強い関心をもって取り組むことができる。</p> <p>課題解決学習を通して、思考力・判断力・表現力等を身に付け、健康で安全な生活を営む実践力を育てたい。</p>	<p>川崎市の中でも最も北に位置している。東京都との間には多摩川が流れ、丘陵地も多く残す自然豊かな地域である。その一方、都心へのアクセスが良いこともあり、住宅地として町の整備が進んでいる地域でもある。</p> <p>児童は運動への欲求も比較的高く、クラブチームなど地域のスポーツ活動に参加する児童も多い。</p> <p>体育の授業においては、どの運動にも熱心に取り組む児童が多く、授業の見通しをもつことができると工夫して取り組むことができる。</p> <p>課題解決学習を通して、思考力・判断力・表現力等を身に付け、健康で安全な生活を営む実践力を育てたい。</p>

川崎の子どもが学習をすすめていく上での視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童が身近な生活における学習課題を発見し、解決する過程を通して、健康・安全の大切さに気付くことができる内容、構成等であること。</li> <li>○身近な生活における健康・安全に関する内容を実践的に理解することができる内容、構成等であること。</li> <li>○思考力・判断力・表現力等を身に付け、健康で安全な生活を営む実践力を育てることにつながる内容、構成等であること。</li> </ul>
-----------------------	--

# 平成27年度使用教科用図書審議結果 ⑦

## 体育(保健)

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東 書	新編 新しいほけん3・4 新編 新しい保健5・6	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題解決学習を通して、主体的な学習を促し、実践力を育むことができるように工夫している。</li> <li>身近な生活を取り上げ、学習したことを実生活で主体的に生かせるように工夫している。</li> <li>知識を活用する学習活動や、生活の課題を考える学習活動を設け、児童の思考力・判断力・表現力等を育てる工夫をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容・指導計画の作成に基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものにしている。</li> <li>言語活動の充実に関連して、「けんこうな生活」の単元では、話し合い活動を促すための具体的な資料が取り入れられている。</li> </ul>	<p>【基礎・基本の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各時間とも学習の課題が明確に示されている。</li> <li>基礎・基本を習得するために、「話し合ってみよう」「調べてみよう」「活用して深めよう」というように学習に流れがある。</li> <li>「学習を振り返ろう」のページがあり、学習の定着に配慮した内容になっている。</li> </ul> <p>【実践的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>知識の習得だけではなく、活用したり広げたりできる内容になっている。</li> <li>学習活動に「活用して深めよう」という項目があり、実践に結び付けられるような内容になっている。</li> <li>「体のせいけつとけんこう」では、手の汚れを写真で紹介している。また、皮膚や衣類の汚れは「広げよう」の中で写真やイラストで紹介されていて、生活の改善を意識できるように配慮している。</li> <li>他教科等との関連づけが書いてあり、他教科等で学んだことや実体験を照らし合わせやすい。</li> </ul> <p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校生活や家庭生活の場面を多く取り入れることで、児童の興味を引き付ける内容になっている。</li> <li>参考にできるホームページのアドレスが記載されていて調べ学習にも取り組みやすい。</li> </ul> <p>【今日的な課題の取り扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもにとって身近な今日的な課題（自転車の安全、防犯、防災、新型インフルエンザ、熱中症、AED、たばこの煙）を取り上げている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「振り返ってみよう」や「考えてみよう」、「話し合ってみよう」などの学習活動があり、そこで学んだことを考える「活用して深めよう」によって、児童が思考力・判断力・表現力を育むことができるような構成になっている。</li> <li>1単位時間の学習が2～4ページで構成されている。</li> <li>ワークシート形式になっており、プリントやノートなどを使わずに、そのまま活用することができる。</li> </ul> <p>【バランス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>標識や災害、実験などは写真が使われ、生活の場面などイメージできるものはイラストを使用するなどバランスを考えている。</li> </ul> <p>【サイズと分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>横A4、縦B5の大きさで、3・4年生が29ページ、5・6年生が49ページで作成されている。</li> </ul>	<p>【実生活とのつながり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習課題のあとに「振り返ってみよう」や「考えてみよう」、「話し合ってみよう」などの学習活動があり、生活を振り返りながら考えることができるように工夫されている。</li> </ul> <p>【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本文は文字が大きく読みやすい。</li> <li>漢字にふりがなが多く漢字が苦手な児童にも配慮されている。</li> </ul> <p>【図や表の効果的な活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イラストの色が目には刺激のないように工夫されている。</li> <li>性に関する配慮の必要性がある「思春期の体の変化」では、全身の裸のイラストが載っている。</li> </ul>
4 大 日本	新版 たのしいほけん3・4年 新版 たのしい保健5・6年	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題解決学習を通して、児童一人一人が主体的に学習し、健康・安全に関する知識や技能を確実に習得できるように工夫している。</li> <li>身近な生活を取り上げ、学習したことを実生活で主体的に生かせるように工夫している。</li> <li>児童の学習意欲を高めるために、いろいろなキャラクターを用いて、学習課題へのヒントを出したり、説明したりするなど工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容・指導計画の作成に基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものにしている。</li> <li>言語活動の充実に関連して、「毎日の生活とけんこう」の単元では、イラストや校医さん等の説明があり、話し合いの資料がある。</li> </ul>	<p>【基礎・基本の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各時間とも学習の課題が明確に示されている。</li> <li>「やってみよう」「話し合ってみよう」では、振り返ったり、他者の意見を聴くなど、考えながら身につくように工夫されている。</li> </ul> <p>【実践的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「活用」の項目があり、自分の生活を振り返ることができるようになっている。</li> <li>「体のせいけつ」では、手や衣類の汚れが写真で紹介されていて、生活の改善を意識できるように配慮している。</li> <li>「もっと知りたい」のページが学習内容をさらに深めていて、実践的な内容になっている。</li> </ul> <p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「育ちゆく体とわたし」では、身長のものびをシールを貼って確認する工夫がされている。意欲の高まりと学習の効率化が図られている。</li> <li>導入で人物を探したり、違いを見つけたりする活動があり工夫されている。</li> <li>ページ下に「けんさく」があり、調べ学習に有効な情報が載っている。</li> </ul> <p>【今日的な課題の取り扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもにとって身近な今日的な課題（自転車の安全、防犯、防災、熱中症、AED、119番の仕方、食中毒、たばこの煙、インターネットの使い方）を取り上げている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「やってみよう」「話し合ってみよう」「調べて見よう」などの学習活動があり、児童が思考力・判断力・表現力を育むことができるような構成になっている。</li> <li>1単位時間の学習が2～4ページで構成されている。</li> </ul> <p>【バランス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>標識や災害、実験などは写真が使われ、生活の場面などイメージできるものはイラストを使用するなどバランスを考えている。</li> </ul> <p>【サイズと分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>B5判。3・4年生29ページ、5・6年生49ページで作成されている。</li> </ul>	<p>【実生活とのつながり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習課題のあとに、「やってみよう」や「話し合ってみよう」などの学習活動があり、生活を想起させるような工夫がなされている。</li> </ul> <p>【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>漢字にふりがながある。</li> <li>囲みの説明文などは背景に色がある。</li> </ul> <p>【図や表の効果的な活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>性に関する配慮の必要性がある「思春期の体の変化」では、全身の裸のイラストが載っている。</li> <li>イラストや写真が随所に盛り込まれている。</li> </ul>

発行者の 番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
207 文教社	わたしたちのほ けん3・4年  わたしたちの保 健5・6年	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元の初めに動機付けのページがあり、児童が意欲的に学習に取り組むことができるように工夫している。</li> <li>学習した知識を実践するために、「やってみよう」や「こんなときあなたなら」などの活動を取り上げ、行動の仕方を考えさせる工夫をしている。</li> <li>学習の流れに合わせた記入欄を設け、主体的に学習を進めることができるように工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容・指導計画の作成に基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したのものになっている。</li> <li>言語活動の充実に関連して、「けがの防止」の単元では、「話し合ってみよう」でグループでの話し合い活動が取り入れられている。</li> </ul>	<p>【基礎・基本の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習活動が明確に提示されている。</li> <li>大切な言葉が太字で書かれている。</li> <li>学習の展開に応じて、経験や考えを書き込む欄があり、学習の定着に配慮している。</li> </ul> <p>【実践的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>けがをしたときにどのように行動すればよいか、具体的な例が示されている。</li> <li>「体のせいけつ」では、手や衣類の汚れが写真で紹介されていて、生活の改善を意識できるように配慮している。</li> <li>発展の学習として、熱中症の予防の仕方が載っている。</li> </ul> <p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童の視点で書かれた疑問から学習が始まる形式で、興味を引くような内容になっている。</li> <li>プロスポーツ選手などのコメントが使われている。</li> <li>ページ下に参考のできるホームページのアドレスが記載されていて調べ学習にも取り組みやすい。</li> </ul> <p>【今日的な課題の取り扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもにとって身近な今日的な課題（自転車の安全、防犯、防災、熱中症、AED、119番の仕方、食中毒、たばこの煙）を取り上げている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「やってみよう」「考えてみよう」「話し合ってみよう」「調べてみよう」など学習活動があり、児童が思考力・判断力・表現力を育むことができるような構成になっている。</li> <li>1単位時間の学習が2～4ページで構成されている。</li> </ul> <p>【バランス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>標識や実験、一部生活の場面などは写真が使われ、災害や生活の場面でもイメージできるものはイラストを使用するなどバランスを考えている。</li> </ul> <p>【サイズと分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>A4判。3・4年生25ページ、5・6年生45ページで作成されている。</li> </ul>	<p>【実生活とのつながり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習活動に「やってみよう」のコーナーを設けていて自分の生活とつなげて考えられるようになっている。</li> <li>～が大切ですと結論づけており、印象的にまとめられている。</li> </ul> <p>【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大切な部分は太字にしており、見やすい。</li> <li>漢字にふりがながある。</li> <li>書き込む部分が多く、学習に適している。</li> </ul> <p>【図や表の効果的な活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イラストの色が目には刺激のないように工夫されている。</li> <li>性に関する配慮の必要性がある「思春期の体の変化」では、全身の裸のイラストが載っている。</li> </ul>
208 光文	新版 小学ほけ ん けんこうってす ばらしい 3・4年  新版 小学保健 見つめよう健康 5・6年	<ul style="list-style-type: none"> <li>「あてはめよう」「見つけよう」「つたえよう」などの課題解決学習を通して、思考力・判断力・表現力等を育むことができるように工夫している。</li> <li>児童にとって今日的な身近な課題を数多く取り扱っている。</li> <li>図や表、イラストや写真などを数多く掲載し、児童が興味をもちながら、知識を習得しやすいように工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容・指導計画の作成に基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したのものになっている。</li> <li>言語活動の充実に関連して、「けんこうな生活」の単元では、話し合い活動のための資料が用意されている。</li> </ul>	<p>【基礎・基本の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「つかむ」というコーナーで必要な知識をまとめてあり、身につけるべきことが明確になっている。</li> <li>「あてはめよう」「つたえよう」など書き込み形式で学習を整理し、思考力・判断力・表現力を育みながら学習の定着を図ることができるように配慮している。</li> </ul> <p>【実践的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「あてはめよう」「見つけよう」「つたえよう」のコーナーを設けていて、学んだことをもとにして考える活動が取り入れられている。</li> <li>けが防止では、「危険の予測」や「安全な行動」など、自己の行動を振り返ったり、適切な行動を考えたりできるように配慮している。</li> <li>「体のせいけつ」では、手や衣類の汚れや皮膚の汚れが写真やイラストで紹介されていて、生活の改善を意識できるように配慮している。</li> <li>関連するホームページの紹介や、生活に役立つ内容の紹介があり、学んだことと関連付けることができるように工夫がされている。</li> </ul> <p>【興味付の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イラストなどから学習課題を発見できるような導入の工夫がされている。</li> <li>実験結果、顕微鏡写真など、実物の写真が多い。</li> <li>参考のできるホームページのアドレスが記載されていて調べ学習にも取り組みやすい。</li> </ul> <p>【今日的な課題の取り扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもにとって身近な今日的な課題（自転車の安全、防犯、防災、新型インフルエンザ、熱中症、AED、119番の仕方、食中毒、たばこの煙、インターネットの使い方）を取り上げている。</li> </ul>	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学んだことを「あてはめよう」や「見つけよう」、「つたえよう」などの学習活動があり、児童が思考力・判断力・表現力を育むことができるような構成になっている。</li> <li>1単位時間の学習が2～4ページで構成されている。</li> </ul> <p>【バランス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>標識や災害、実験、生活の一部などは写真が使われ、生活の場面などイメージできるものはイラストを使用するなどバランスを考えている。</li> </ul> <p>【サイズと分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>B5判。3・4年生29ページ、5・6年生49ページで作成されている。</li> </ul>	<p>【実生活とのつながり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学んだことを「あてはめよう」や「見つけよう」、「つたえよう」などの学習活動があり、生活にあてはめて振り返ったり考えたりすることができるように工夫されている。</li> </ul> <p>【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>重要な部分をゴシックの太字にするなど工夫がされている。</li> <li>漢字にふりがながある。</li> </ul> <p>【図や表の効果的な活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>性に関する配慮の必要性がある「思春期の体の変化」では、全身の裸のイラストが載っている。</li> <li>イラストの色づかいが鮮やかである。</li> <li>イラストと写真が効果的に取り入れられている。</li> </ul>

発行者の 番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
224 学研	新・みんなのほ けん3・4年  新・みんなの保 健5・6年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題解決学習を通して、主体的な学習を促し、実践力を育むことができるように工夫している。</li> <li>・実践的な理解が図れるように身近な事例が豊富に取り扱われており、生活を振り返りながら学習を進めることができるよう工夫している。</li> <li>・児童にとって今日的な身近な課題を数多く取り扱っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の取扱いは、学習指導要領に示されている目標・内容・指導計画の作成に基づき、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を重視したものになっている。</li> <li>・言語活動の充実に関連して、「毎日の生活と健康」の単元では、話し合い活動を促すための具体的な資料が取り入れられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基礎・基本の習得】</li> <li>・基礎的、基本的な内容が丁寧に取り扱われている。</li> <li>・毎時間「ここで学ぶこと」が明記されていて、学習課題が明確になっている。</li> <li>・絵や写真で考えることを導入としており、学習展開がしやすい。</li> <li>【実践的な内容】</li> <li>・「学習のまとめ」では、学んだことの確認や自分の生活への活用につなげることができるようになっている。</li> <li>・「もっと知りたい・調べたい」では、学習したことを深めることができる。</li> <li>また、発展学習にもつながり、生活に生かせる工夫がなされている。</li> <li>・「身の回りの清けつ」では、手や衣類の汚れや皮膚の汚れが写真やイラストで紹介されていて、生活の改善を意識できるように配慮している。</li> <li>【興味付の工夫】</li> <li>・「かがくの目」の項目があり、科学的な資料が充実している。</li> <li>・体験談が多く載っているので学習内容を身につける手立てになっている。</li> <li>・児童の発達に即した内容になっている。課題をもったり、資料をもとに解決したりできる工夫がされている。</li> <li>【今日的な課題の取り扱い】</li> <li>・子どもにとって身近な今日的な課題（自転車の安全、防犯、防災、熱中症、AED、119番の仕方、食中毒、たばこの煙、インターネットの使い方）を取り上げている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【構成】</li> <li>・「チェックしてみよう」「考えてみよう」「やってみよう」「調べてみよう」などの学習活動があり、児童が思考力・判断力・表現力を育むことができるような構成になっている。</li> <li>・「もっと知りたい・調べたい」のページがあることで、主体的に学習を進めることができる構成になっている。</li> <li>・見開きで1単位時間の学習が構成されている。</li> <li>【バランス】</li> <li>・標識や災害、実験、生活の一部や児童の活動などは写真が使われ、生活の場面などイメージできるものはイラストを使用するなどバランスを考えている。</li> <li>【サイズと分量】</li> <li>・A4判。3・4年生33ページ、5・6年生53ページで作成されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【実生活とのつながり】</li> <li>・身近な事例をもとにして学習課題が明記されている。</li> <li>・事例が豊富に記載されている。</li> <li>【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】</li> <li>・文字が大きく読みやすい。</li> <li>・漢字にふりがながある。</li> <li>・重要なキーワードが太字で示されている。</li> <li>【図や表の効果的な活用】</li> <li>・「思春期の体の変化」で、Tシャツ短パンの男女、男女の裸のシルエットのイラストなど、性に関する内容で配慮がなされている。</li> <li>・イラストや写真が比較的大きい。</li> <li>・イラストや写真をバランスよく使用している。</li> </ul>